夕刊　滿洲日報

我全權と英首相初會見

日英互に熱意を以て主張點を簡明に披瀝

九日午後英首相官邸において

【ロンドン九日發電】イギリス首相マクドナルド氏と若槻全權の正式豫備交渉第一回は本日午後五時ダウニング街の首相官邸階上マック首相書齋に開かれた、日本側は三全權及び齋藤情報部長出席しイギリス側はマック首相、外務次官ヴァンシタード氏控へて之に對し、先づ松平大使より若槻全權をマック首相に紹介し互に初對面の挨拶を述べ、マック首相は議會休會期間中なりしも若槻全權等と會見が遲れたるを特に謝するところあり、折柄御茶の時刻とて御茶が運ばれ主客茶を囲んで談笑の後、若槻全權よりいよく軍縮に關する日本の主張を徐ろに且つ熱心に切出した、其主旨は日本として是非共認められねばならぬ點を縷々率直詳細に述べたものであるが、ワシントン以來若槻全權の應酬振りは全く手に入つたものでマック首相を向ふに廻しての[illegible]も亦[illegible]を極めたものであつたらしい、之に對しマック首相の應酬振りも亦頗る熱心を極め間題毎にイギリス側の意見を述べ兩氏とも熱意を以て各々其主張點を簡明に披瀝し合ひ數字の點に亘つてまで意見を交換し時の移るも知らず七時過ぎ秘書官より他の約束を注意され初めて氣が附き茲に意義深き第一回會見を終了したが問題はなかく論じ盡されず明十日更に午前十時半から十二時まで同官邸で第二次會見をなすと

自由な論議を繼續

日本の徹底的主張を繰返す

若槻全權會見後語る

【ロンドン九日發電】マクドナルド首相と初めての會見を終つた若槻全權はグローブナーホテルにて語る

先日來會見を希望してゐたマクドナルド首相が今朝歸京されたので直ちに會見したが日本の主張に就ては松平大使より既に下交渉がしてあり又曩に外相とも大綱的な話をしたが軍縮問題はマクドナルド首相自ら當るといふので本日は特に日本として如何にしても徹底せねばならぬ點を繰り返して述べたが未だ具體的結論を得ると云ふ樣な論議を盡した譯でなく只自由に相互主張の交換をなした會議に先立ち斯くの如く論議を盡す事は双方の利益で望ましき事と思ふ、明十日更に會見するが別に九日の會見で懸念の點を生じたのでなく自由な論議の有利になるに鑑み之を續ける事にしたのである英國の態度は今まで聞いてゐた以外に大して異なつた事はなかつた、マ首相の應待は實に手に入つたものであつた

日本全權この會見方策

英閣議で決定

【ロンドン九日發電】マクドナルド首相は今早朝ロシマースより歸京し午前十時よりドウニング街の首相官邸に在京中の閣僚全部を召集して閣議を開き主として本日午後五時に行はるゝ若槻全權との初會見につき方策を熟議した同十一日チエッカーのマ首相別邸に催さるゝ午餐會には財部全權夫人松平全權夫人も招かれて居りマクドナルド首相夫人が主人役の社交的午餐會をかねる筈である

米國全權

九日倫敦へ向ふ

【ニューヨーク九日發電】ロンドン海軍會議に參列すべき米國全權スチムソン長官一行は豫定より一時間以上遲れて本日午後三時半ホボケンより出發した

滿鐵行政權の移管

實行は容易でない

取引所は現在の制度が可い

けさ門司着の太田長官語る

【門司特電十日發】太田關東長官はうらる丸で今朝八時門司着、黑崎山口縣知事、藤井代議士等の出迎により十一時下關に上陸したが正午再び船に歸り海路東上した、長官は滿鐵の土木衞生教育等の事業を關東廳に移管する問題について語る

仙石總裁が其案について協議で話したといふことは初耳で自分は何も知らぬ、先般總裁と滿洲で會ふた時でも何等そんな話は聽かなかつた、勿論

滿鐵側の理想からはさうした方が可いであらうが愈實行するといふことになると、そこには色々外交關係もあつて容易なことではない、自分としては積極的に此問題について意見を述べることは出來ない、然し又進んで賛成するものではない、但し受動的には考慮するが未だ何も聽いてをらぬ、尤も内務局あたりでは研究してをるかも知らぬ、取引所

民營問題で曾て議論があつたかどうか、兎に角自分の赴任後少しもそんなことは無かつた自分は民營よりも現在のまゝがよいと思つてゐる、[illegible]となつても大した影響は無い、警察力の充實は何とかならう

滿鐵改革案協議會

十四日提出の重要項目

【東京十日發電】滿鐵改革問題に就て濱口首相、幣原外相・松田拓相、井上藏相、宇垣陸相、仙石滿鐵總裁は來る十四日午後四時首相官邸に會合協議することとなつたが協議の主要項目は左の如くである

[illegible]

支那新國定率法案

臨時政治會議にて決定

愈よ二月一日より實施を公布

【南京九日發電】國民政府は本日の臨時政治會議にて税則委員會より提出された新國定税率法案を通過した、右案は財政部、工商部、外交部の三部より任命される國定税則審査委員會にて二週間以内に其審査を完了し其上で直ちに國民政府より二月一日を以て實施する旨公布されることゝなつた、新國定税率案內容は左の如しと報ぜられてゐる

一、輸出税は從價五分となるやうにするため現行税率を一律に改む（現行税率は表面從價五分なるも事實上一分又は二分の物多し）

二、輸入税は最低一割二分五厘（絹糸布、金物等）とす

三、新國定税率は二月一日を以て實施期日とす

四、實施に伴ふ對外方針は

イ、條約滿期國たるイタリー等の各國に對しては同意を求むるを要せず

ロ、條約滿期となれるも新關税條約を未だ締結せざる日本、フランス等に對しては支那の關税自主の原則を承認するやう諒解を求む

ハ、英、米等條約未滿期國に對しては速かに新關税條約の締結を迎する

一、滿鐵の行政權を關東廳に移管の件

二、滿鐵の外交干與權廢止の件

三、傍系會社廢合整理の件

四、職制改革

五、昭和製鋼所設置に關する根本問題

國際決濟銀行資格決定

【ヘーグ八日發電】目下當市に開會中のヘーグ賠償會議にて國際決濟銀行の資格につき之を國際法上の法人とすべしとの論があつたが本日の會議で同銀行をスヰッツル法律に依りて設立しスヰッツル政府より或種の特權を受くるに過ぎざるものとするに決定した

議會解散の理由

政策の可否を爭ふ前に政府の信任を國民に問ふは差支無し

政府側の理論的解釋

【東京十日發電】政友會が解散回避の策動を爲し政府に解散の理由を與へず政府が強て敢行する場合は憲政上の責任問題としてゐるに對し政府側に於ては左の如き理論的解釋を採つてゐる

政友會は政府に對し不信任案が提出された場合及び其重要政策遂行が阻止された場合の外議會の解散は不當であると爲してゐるが、解散の理由は必らずしも斯かる場合のみに限らず他にも求め得る、卽ち現在の如く少數黨内閣が安んじて國政運用に當り得ざる場合には政黨の可否を爭ふ前に政府の信任を國民の總意に問ふ事は實に憲法の精神に背反せざるのみならず今日憲政の通念よりして當然の道程である政友會は政府不信任案を提出する勇氣なく政府の重要政策遂行を阻止せざる如く裝ふも夫れは政府信任を意味するに非ず政策の支持でもない今日の不自然なる政黨分野を以ては今後の重大時局を擔當し難しとしてゐる

與黨の選擧對策

内相、與黨幹部懇談會で候補銓衡方針を決定

【東京十日發電】內相官邸に於ける安達內相と與黨幹部の懇談會は九日午後六時から開會與黨側から齋藤、頼母木、原（脩）小山（松）櫻內、富田の諸氏出席安達內相を中心に先づ政界の內情につき協議

選擧廓清委員

【東京十日發電】選擧廓清委員會貴衆兩院議員の顏觸れは大體左の如く內定してゐる

粕谷義三、山崎達之輔、前田米藏（以上政友）藤澤幾之輔、原夫次郎、櫻內幸雄（以上民政）安部磯雄（無產黨）清瀬一郎（無所屬）美濃部達吉、佐々木惣一、高田

飛行機で遊説

首相以下各閣僚利用

レコードは全國に配布

【東京十日發電】議會は政府の施政方針演說あり之に野黨の質問を許した後解散される段取となつたが、解散後は首相以下各閣僚全部極力各候補者應援のため地方遊說に努めるはずである、然し二月二十日までには總選擧となるので應援の日數も極めて少く殊に東北信越地方は積雪のため行動不便もあり首相以下閣僚の遊說プログラムは出來るだけ時間を切詰める必要あり玆に於て飛行機を大いに利用しやうと云ふ話が閣議の席上に持上り小泉遞相は差當所管事項とあつて大いに勸說した結果首相以下各閣僚も乘氣になつて先づ首相が率先して大阪方面の遊說に之を利用して見やうと云ふことになつたさうで大隈侯の車窓演說に對し玆に飛行機遊說の例を開く譯であるなほ例に依つて首相は蓄音器に吹込み全國民政黨支部に配達するはずであると

南京覇權の凋落

北支及東三省に及ぼす影響

林右近

[illegible]

七、東三省の獨自性

[illegible]

家統一の翼望を起すであらうが、その際彼等は自らの不足を補ふ爲めに、その職業者として如何なる階級を撰むであらうか。それは他日の考察に譲るを適當と考へるが兎に角彼等の將來の相手が地主階級で無いことだけは豫測出來ると思ふ。

最後に東三省のみに就いて云へば、一昨年十一月以來漸増して來た南京政權の統制力は、その地位を山西軍閥に譲ることとなり而も山西軍閥の奉天に對する壓迫は、前記の如く極めて限られた問題に對し極めて微弱に働くに過ぎない。約言すれば今後の東三省はつゝも、南京及山西から微弱な統制を受け著るしく自身の獨立性自由性を回復することとならう。

昭和五年 大連繪暦

七月

斷

野球ばくち取締の方法なく關東廳法令でその取引所を勧業課とするものと岡部平太氏大憤慨滿洲を去る。

新郷山西軍兵變

某方面で買收せる結果か

山西側は極力否認

【北平九日發電】平漢線新郷に於ける山西軍二ケ師が突如兵變を起し獨立を宣言せりとの報傳はるや各方面に多大の衝動を與へて居るが右に對し總司令部警備司令部等山西側軍事機關は絕對に之を否認し大部隊の土匪軍のため鐵道破壞された事は事實なるも正規軍の兵變にあらず目下軍隊を以て討伐中であると打ち消してゐるが傳へらるゝ處に依ると某方面で買收された結果であると傳

楊海軍司令拉致さる

改組派の奇計に

【福州九日發電】支那海軍福建省政府首席楊樹莊は前改組派の奇計に陥り[illegible]

唐氏日本へ亡命か

【北平十日發電】[illegible]張軍の保護を受け今朝天津に逃れた、天津から一時亡命の上或は日本へ[illegible]と（寫眞は唐氏）

走馬燈

荻川

相生翁（其二）

相生翁は逝けり、世間では翁と云ふ、それは餘に若くて歸ゆ、また六四の御齡りである、噫悲いかな、噫惜いかな、悲きは私なるも、惜むは公なので、斯る人を取去られては、滿洲は寂しさを感ぜずには居られない、筆者は翁につき多くを知らぬ、知りしは大正三年以來のこと、此年に世界大戰が起つて、我國もこれに參加し、先づ以て青島攻略の軍を出した、それは敵國ドイツの東洋に於ける根據を殲滅せんが爲であつて、筆者は當時其攻略軍の兵站部長に任ぜられた。◇ 任を兵站部長に受けて、さて考ふると、兵站は運搬を主とせねばならぬに、平素からの調査に

[illegible]

支那鐵道支線敷設計畫

【ハルビン九日發電】[illegible]

京漢線開通

十日十二月に[illegible]

遞信會議々題

[illegible]

大觀小觀

[illegible]

天氣豫報

各地の温度

[illegible]

あすから娑婆に出るピカ／＼の金貨
大連では兌換が出來ません

日本銀行の深窓に秘められてゐた箱入り娘——金貨が十三年振りに浮世の風にあたらうとする日、一月十一日は明日に迫つた、金の解禁後は、あのクチヤ／＼な紙屑のやうな紙幣と替つて、燦然たる光を放つ金貨が我々の生活上に立派な立役者を勤めて呉れる譯だ、だがこれは内地のこと、大連ではさうはゆかぬ、何しろ日本銀行の分家、朝鮮銀行には、兌換に應ずるだけ金貨の準備がない、殊に鮮銀大連支店にはカットでご覽の通り見本としての金貨があるだけで、鮮銀券の兌換申込みがあれば、金貨に代ふる日本銀行券と引換る方針であるといふ、たとへ日銀券の引換でも、餘り多額だと兌換の理由、用途などとても面倒な一札を入れられぬと兌換に應じて呉れぬだから金貨の慾しい人は日銀本店まで出掛けることだ。

舊正をひかへ年末の警戒
あすから大連署が
一般もご注意肝要

舊正月も近づき再び物騒な年末となつたので大連署にては愈々十一日より二十九日まで市内の非常警戒を行ふ事と決定した、警備方法は大體非番員の半數、或は全員を招集し晝夜の區別なく徹宵各要所々々の警戒を行ひ、潜伏者密行者の徹底的捜査をなし特に兩替店質屋銀行等金錢取引の多い所は嚴戒を施す方針であるが、此の際一般市民も特に注意を嚴にし兩替店の戸締り等も成るべく早くする樣にしてほしいと

空陸呼應して耐寒飛行演習
平壌飛行第六聯隊が
期待さるゝ鴨綠江上の壯觀

【安東十日發電】平壤飛行第六聯隊にては恒例により耐寒飛行演習を來る二十一日より四日間新義州飛行場に於て擧行することゝなり、八日同聯隊附の上西常次郎中尉は飛行場その他準備のため先發來新したが統裁官は島村中佐で地上勤務員は十七日頃來着して直に飛行場の設備に取掛り、飛行機は二十日空中輸送により到着すべく引續き二十五日まで滯在して演習續行の豫定である、なほ演習に參加する飛機は乙式偵察機四機のほか今回は更に甲式戰鬪機三機を加へ大々的實演を試むると共に機體保溫用の自動車をはじめ軍用トラツクなども多數輸送し來り參加將卒も百名以上に上る頗る大規模の演習であるといふ、また演習中には安義兩守備隊とも合同の上空地攻防演習を行ふ筈にて鴨江鐵鑛上の壯觀は今より一般に期待されつゝある

慌しく明けては暮る世界の魔の都會
ヤンキーを相手に生活のため踊り狂ふ日本の娘ダンサー
—記者—(1)

上海！シャンハイ、先づ甘酸ばい匂ひがプンと臉をつく、渦卷く資金と、交錯する思想の流れと、乾杯される盃の數と、肉色の女の姉態と、萬國旗のはためきで一九三〇年の夜が明けた、私は廿九年の終り、編輯局長から一つ上海のダークサイドを見て來て呉れ給へ、何年居つても結局解らない迷宮の樣な上海から具體的に何者かを摑み出すのは餘りに無謀だ、手取り早くセメて暗い方面でも見て來る事さと命ぜられるまゝに承知しました、出來るだけ……と殆ど彈丸の樣な身輕さで、上海、南京、杭州のコースをザラツと見て來たのである、混濁した長江の流れが巾廣い姿で私を迎へてくれてから十日間の間に何を盗み見たか、何を聞いたか、何を嗅かれたか、私は世界の魔都であるといはれ、地球の陰であると稱せらるゝ上海に就いてしばらく筆を續ける事にする

○…ねむぼつたい印度人巡査の柝が緩いテンポであげられると、奔流の樣な車輪の怒濤がピタリと止まり、反對に横に交叉されたロードを恐ろしいスピードで數々の車輪が叫喚しつゝ瞬間に交錯する かくて上海におけるあらゆる交通機關は、この樞紐のタクトにつれて美しい足取りて都會的な歩みを續けるのである、萬象を遙かに突破する自動車と、無軌道電車のぶざまな車體と非文化をシンボライズする羽虫の樣な「黄包車」と、デパートの大賣出宣傳ポスターをボデイに貼りつけた電車とバスと貴族的な馬車と、自轉車、オートバイ、トラクター等々……

○…縱横に馳驅する街衢をこれ等の大小數々の車輪が目まぐるしく轉回されるのだ、殊に四川路、南京路、バンド筋を來往する車は華々しいもので、オフイス區域のバンドのラッシュアワーはニューヨークのグラスプルバールを髣髴させるものがあり其國際的な明るさは近代神經系統をいやが上にも強打する。そして大建築物の屋上竿頭にはためく國旗は其國の上海における勢力圏のバロメーターだ、そのうへ細かく敷詰められた鋪石道を夕闇迫ればボツと點く瓦斯燈、裏通りの繁華さに比して餘りに寂しい裏通りのゴミ／＼した姿、それらのあらゆる都會の要素を殺つた上海といふところ、今、獵奇的なメスをお前の咽喉笛にブスリと立てる事にする

○…上海の夜は兎の足でなでられる樣な甘つたるい感觸とベットワインの呑み過ぎのあの焦燥さで、パツと點けられた南京路、大馬路邊りの百貨店の電飾から始まる、ヤンキーのハゲ頭が日本のダンサーから綺麗に三百ドル捲き上げられ揚句の果に
失禮な、茶色の目をした人に肉體まで賣らうなんてしてゐませんよ
とキツパリ要求を拒絶されたといふ最近のニュースと
今更あたい達がいくらジタバタしたつて、所詮は同じ事だわ、エ、もう斯うなりや、赤い目だらうが青い目だらうが、どんな子供が生れたつてあたしや知らない、だつて生活のためなんですもの
コウいつて唇を嚙みしめたダンサーがをつたといふ便りに興味され足はニューイヤースイーブをダンスホールに向けられた(寫眞は南京路の殷賑振り)

新春球話 2 回顧と希望
滿倶 中澤不二雄

第三 對國學院戰より對關西大學戰に至る

此の間の對手四チーム(國學、撫順、實塚、關大)明大との決勝戰翌日の六月廿九日國學との第一回戰、七月二十日の對關大二回戰まで、二十二日間の試合八回——七勝一敗(一敗は實塚)

(滿倶) 四六 七五
得點 安打
(四チーム) 一八 四三

即ち八回の試合に安打七十五本はチーム打撃率三割三分五厘の高率で得點四十八も漸次増加したもので徐々と調子がついて來た事を物語つてゐます

第四 都市對抗上京期間

休養——五日、練習——五日、十二日間に試合六回＝横濱學生聯盟、全横濱、全大阪、全京城名古屋鐵道局、大阪鐵道局、全勝

(滿倶) 六〇 六八
得點 安打
(六チーム) 二七 三八

安打六十八本はチーム打撃率三割一分五厘に當ります、六回の試合に得點六十點は一回平均十點で、對手が相當の大チームばかりなのに此の記錄は、酷暑變態といふハンデーキアツプを完全に押しのけて、チームの全員が頗る好調で躍子奮迅と活躍した狀が想見し得られます、シーズンの眞中、休養五日、練習五日といふごと記錄から生れた此の戰績は、チームの力を充分發揮し得たものと云へませう

第五 對早大戰

休養——四日、練習二日試合三回(三日連戰)二勝一敗休養の四日は船中、練習二日は試合前としては、猛烈に有効なものでありました、全員健康狀態良好

(滿倶) 二五 三九
得點 安打
(早大) 一六 二七

三回の試合に安打三十九本はチーム打撃率三割三分六厘に當ります此の高率の打撃で試合一回得點平均八點は少な過ぎるやうですが、早大の好守を考へなければなりません、横濱、東京、大阪と三都市で十二日間に六回の試合を擧行し休養僅に四日、天下の雄、早大を對手として連戰三日、文字通りの接迫戰三日間の出場選手、早大側は四十名、滿倶側は三十二名、總動員のかたちです、私共は酷暑の候でも狀態さへ考慮して置けば、連戰三日は何でもない自信を得ただけでも慾い試合でした、休養四日、練習僅に二日、チームの威力は全シーズンを通じて此のあたりが最高潮だつたでせう

第六 對松山戰より對横濱高商戰に至る

九日間に試合數五回(松山と二回、神戸商大と一回、横濱高商と二回)二勝三敗

(滿倶) 一六 三七
得點 安打
(三チーム) 一八 二七

無休養に等しく練習も天候不良と選年不整のため良ろしからず、引き續ける大試合に身心共に疲勞の極にあつたので、休養をと思つたが外來チーム相次いで來連し、九日間に試合五回といふ無理なスケジユールになつてしまひました、その結果は右表の通り二勝三敗、チーム打撃率二割四分七厘に低下し(普通ならば之で相當の打撃率なんですが、チームの力が全然に落ちてゐる時は、守備も走壘も惡くなり、更に機會は惠まれず幸運は逃げて行く)得點も五回で十六點は一試合三點平均、是では勝つこともありません

◇

たゞ一口に、スランプだとか、沈滯期だとか形付ける前に原因を考へて見ると、負けるやうな無理をさせた私共の過失が、はつきりします、誠心誠意、燃ゆるやうな熱を以てチームを好調に、順調にと苦心しながら、思はざる過失、來連チームの過多から、試合過多のスケジユールを作製し味方を敗戰に導いた事は實に悲しむべき戀い經驗であります

物騒な火薬
呉淞で盗まる

今朝刊所報當地坂本銃砲店宛のダイナマイト紛失事件に就いては十日午前十一時水上署員が港外假泊中のパートラムリツクマース號に赴き取調べたところ、同船は舊臘二十四日より二十九日まで呉淞に寄港中同貨物を一時陸揚せる事あり、その間窃取されたものらしく船員が隱匿した模樣もないので、船長に始末書を提出せしめ事濟みとなつた

金森大軌社長
不起訴と決定

【東京九日發電】十二月十四日歸宅を許された大軌及び參宮急行社長金森又一郎氏は本日東京檢事局で不起訴となつた

新鋭武器をドシ／＼購入
盛んに兵備を整ふ
南京の蔣介石氏

【南京特電十日發】千九百三十年は蔣介石氏の下野する歳だと消息通は傳へてゐるが南京は地盤とは云へ蔣氏の勢力は牢として抜く事の出來ぬ絶對勢力を有してゐる、馮閻石友三氏の叛逆に禍され一時南京の人心は動揺したが明けて新春を迎へると共に鎭靜し稍靜まつた感がある、然るに蔣氏は何に備へるためか最近頻りと文明新鋭武器の購入に全努力を傾注し、ドイツ米國等より機關銃、大砲、裝甲車、毒瓦斯等を多量仕入れ、ドイツよりは既に毒瓦斯使用法その他最近武器の使用方法に關し技師數名を招聘、彼等は高給をもつて既に南京にあり日夜これが教練に大童であると、最近の報道によると我が三井の手より精鋭なる大砲十二門を購入したと傳へらるゝが恐らく今後避け難いであらう改組派との軋轢にこれが利用さるゝ事であらうと

小川天岡兩氏取調べ終る
廿日頃保釋か

【東京十日發至急報】前鐵道大臣小川平吉、前賞勲局總裁天岡直嘉兩氏の取調べも近く一段落を告げ遲くも二十日頃保釋出所となる筈、なほ小橋前文相に對する起訴不起訴の處置は來週早々司法首腦部會議で決定の筈

沙河口新年互禮會

恒例による沙河口新年互禮會は既報の如く九日午後六時より沙河口元町料亭眞砂において開催、出席者約七十餘名開會に先立つて小田實業會長發起者を代表して一場の挨拶をなし一同和氣靄々裡に九時過ぎ散會した

大連各署擧つて
けふ交通訓練デー施行

大連市内各警察署にては既報の如く今十日を交通訓練デーとして午前八時から交通整理に當り各係員必死に「今日一日は絶對の事故なしデーとする」と努力をつゞけてゐるが、大連署にては尾崎署長、原田保安尾警務兩主任もそれ／＼出馬、各交通整理狀態の視察をなし大いに激勵する處あつた

郵便の受取を拒絶して罰金
わが國てははじめて

【熊本十日發電】大分縣西國東郡三重村熊内米太郎(七〇)は昨年末自宅宛の郵便物を配達人の渡し方が氣に喰はぬとて受取を拒絶したので、郵便局では郵便物法違反として竹田區裁判所に告發したが八日罰金二十圓を熊内は言渡された、かゝることは全國にもかつてないことである

漸く五年ぶりに五人斬り捕はる
犯人は松島炭坑々夫

【長崎十日發電】去る大正十四年七月西彼杵郡松島村山下豐一と同人妻スエ、次女タイ子の三名を慘殺し長女と下女に重傷を負はせた松島五人斬事件は、當局の嚴重な捜査も効なく爾來五ケ年を經過したが端なくも舊臘松島炭坑一工夫が酩酊の上口走つた事より端緒を得、縣刑事課にて證據蒐集中のところ愈々證據固めも出來、長崎地方裁判所から松廣、吉岡兩檢事と縣刑事課長現地に急行、八日夜に至り動かすべからざる確證を握り、加害者南高來郡口ノ津生れ炭坑夫本田勝治(三〇)ほか六名を檢擧長崎に護送刑務署に收容し他の關係者三名も今明日中に當地に護送される筈である

ガス發散の狀態試驗
つるやの女中の怪死で

大連春日町大タク二階で謎の死體となつて發見された「つるや」の女中福島トミの死因については檢察局にては「解剖の結果の書類が十一日中には當局に廻送されるから、それで何とか判るだらう」といつてゐるが、十日午後藤井大連署司法主任は再び現場に赴き山本小嶋子警察醫、南滿瓦斯會社係員の立會ひのもとに瓦斯ストーヴの瓦斯發散狀態の實地試驗を行ふこととなつた

小蒸汽衝突
濱町波止場で

九日午前十時ごろ當地陸軍運輸部汽船日島丸は濱町陸軍波止場に繫留せんとし、流氷の爲め流されて折柄假泊中の海務局の鰂島丸に衝突し鰂島丸は船體レールに約百圓の損害を蒙つた

自動車が馬車と衝突
乘客は怪我

九日午後九時三十分ごろ市内大山通十六實用タクシー運轉手李歡深(二三)が自動車を運轉して初音町より春日町三十五番地先に差しかゝつた際、前方から來た桃源臺桃林舍、馭者劉振水(二〇)の馬車に衝突その際馬車の乘客市内逢坂町一六八金細工商岩崎久三郎(三四)は胸部その他に全治一週間の傷を、また雙方の車臺も約二十圓の損害を受けた、被害者は直ちに唐澤病院に擔ぎ込まれ應急手當を受けたが自動車側が被害者の治療費及び馬車の修繕費の七割を支辨する事にて示談解決

新年將棋大會
來る十二日に

大連將棋聯盟及び大連新棋會主催滿洲商業新報社將棋部後援のもとに來る十二日午前九時より大山通り花園館に於て新年將棋觀棋大會が催されるが會費は晝夕食つきにて二圓五十錢であると

鮮人の薩摩守

平安北道龍川郡北中面元峰洞趙道在(二〇)は二年前より青島にて働いて居るうち病を得、剩へ懷中無一文で歸國の旅費も無いので九日出帆の大連丸に無賃のまゝ乘込み途中船員に發見され十日入港と同時に水上署員に取調べられたが、これを聞いた同船乘合せの鮮人李元鎬が氣の毒がり同人の船賃七圓七十錢を支拂つてやつた

語學院募生

英語、支那語、獨逸語各初等若干名兒募十五日開始詳細照會の事
YMCA語學院

台所メモ

品名	單位		
ほーぼ	百匁	二〇	一〇
かながしら	同	一〇	〇六
ひらめ	同	一五	一〇
すゞき	同	一二	〇八
めばる	同		一五
ぼら	同	三五	二〇
かれい	同	二二	一〇
さば	同	二五	一五
いわし	同	一五	一〇
ごぼう	同	〇五	〇四
れんこん	同	〇八	〇六
さと芋	同	〇六	四〇
やま芋	同	一〇	〇六

あすは金解禁斷行
一切の準備は全く整ふ
金貨と金塊こが日銀に十億圓
爲替建値決定權は今後日銀に

【東京十日發電】明十一日いよいよ金解禁が斷行されるが投總元締の日銀では土方總裁初め清水理事志賀營業局長等專ら當面の衝に當つて連日不眠不休の活動を續けた結果最早萬遺憾なき準備全く成り文字通り玉手箱の蓋を開くばかりとなつた「地下室の玉手箱」其の大金庫には二億五千萬圓の金貨と山吹色の金塊が八億二千萬圓も積上げられ御望みならば何處へでも誰方の手にも參りませうと待構へてゐる

◇

懸念されるのは正貨の海外流出の問題であるが之は一に金解禁後政府が在外正貨の拂下げに對し如何なる態度を執るかにかゝつてゐる、現在我國が海外に保有する正貨は三億六千萬圓それに政府が金解禁準備のため態々正金に命じて英米資本團との間に設定せしめたクレヂット一億圓があり當分の貿易尻決濟には少しの苦痛も感じない筈であるが日銀が在外正貨の買惜みをするやうなことがあればどしどし流出する虞があり、此の點政府と日銀が協力して善處し動搖なからしむべく腐心してゐるところである

◇

解禁と共に從來正金が行つてゐた爲替建値の決定は事實上日銀の手に移り同時に日銀は單に爲替市場の調節ばかりでなく廣く一般金融市場の調節役をも引受けることになり、日銀の金利は數年間もの間市中銀行と無關係に在ると云ふやうな現象がなくなり、恰も英蘭銀行の如く市中銀行と密接な關係を持つやうになる譯である

◇

昨今市中には外國製の商品雜貨などは輸入商の手控からぐつと品不足を告げてゐる、一般物價の低落の一面深刻な不景氣風は遠慮なく吹捲くるそれもこれも國民的大仕事金解禁の前奏曲である、揆次には何が來る異常な緊張の裡にゴルヂアスの綱は絕たれるのである

金解禁記念午餐會

十一日は金解禁當日にあたるので大連商工會議所では當日正午からヤマトホテルに於て金解禁記念午餐會を開催することゝなつた、この日は商議役員殆ど全部出席し、解禁による大連財界の影響その他につき意見の交換を行ひ、このよき日を記念する筈である

上旬貿易
入超僅かに七十五萬圓

一月上旬における主要十三港の對外貿易成績は左の如し（單位千圓）

輸出	三三、〇七二
輸入	三三、八二九
合計	六六、九〇一
差引入超	七五七

而して前年同期の入超額一千七十二萬五千に比較すれば九百九十六萬八千圓の減少である

株界の氣運
事業界は原價引下げを痛感
大阪屋專務　山内貢

◇…從來吾邦の事業界は原價引下げに因つて利益の增加を計ると言ふことよりも、市價を維持することに依つて利益を確保しようとして來た、詰り收益の根本に於て無理があつた譯で、其證據には世界的に物價低落の傾向にあつたに拘らず、解禁問題の擡頭以前には吾邦の物價は低落して居らない、其處で金解禁と言ふ樣な問題で物價が低落して來ると自力で之れを償ふことが出來ない、勿論總ての事業がソウだとは言へないが、大多數は此程度のものである、茲牛歲以上に亘つて事業界が惱み續け、株價も此苦惱を其儘反映して暴落を重ねて來たのである、之れは唯に製造工業のみではない、電氣、電鐵株の樣に今日迄準公債株として最も投資上安全率の多いとされた株も非常な打擊を蒙つた、要するに買收問題や新線認可に關する疑獄の發生が株價暴落の直接原因には違ひないが、之れを動機に內面的醜狀が暴露し、同時に固定資產の評價上、換言すると原價構成の基本に於て無理の多いことが周知されたのが株價に反映したとも言へる、電氣株にあつても同樣な批判は下し得る、最近不景氣と共に料金値下げ運動が起つて來た、多少の値下げなら問題に直ぐ樣變化を及ぼす心配はない筈だが、此料金構成の基本である固定資產が高い、從つて多少の値下げでも直ちに減配しなければならないことになる、コウ言ふ具合で獨り製造工業のみの問題でなく一般的に原價に就いて今日迄呑氣な經營を續けて來たのである。

◇…其處で金解禁と言ふ大問題に直面して今度こそ從來の經營方針の非を悟り、利益の增加又は確保を計る爲めには、當然原價の引下げを以て當らなければならないことを痛切に感じた、少なくも事業はコウ言ふ點に於て米國式方策を以て進む必要があることを切實に體驗した譯である。

◇…勿論今日までの事業界の非が全部經營者の無方針、若くは當面の糊塗策で終始した結果だとは言へない、今日まで金利が非常に高かつたことゝ、事業資金の構成が間違つて居つた點も與つて居る、之れからは事業金融の構成も自然變化し、同時に今日までの苦惱の體驗を土臺として價面に原價の低下を計り、其の爲めには水平的に又は垂直的に事業の統制に努力する樣になると思ふ、要するに解禁は事業界に對してエポックとなる譯である。（續く）

昭和製鋼所用炭
撫順炭礦で採掘準備

昭和製鋼所設置問題は目下研究中であるが、何れにしても製鋼所向き特質ある石炭の大量需要は早晩あるべきものと見越し、その供給の使命をもつ撫順炭礦は徐々にその準備を進めることに確定、元龍鳳採炭所長永井三郎氏は目下專任となりその計畫を進めてゐる、右設計は本年度暮りまでに出來、その豫備的作業は本年四月解氷期から着手、本腰の開鑿作業は六年度になす段取である、場所は同特殊炭を多量に埋藏する現龍鳳坑附近に一日約二萬噸を採掘し得る新竪坑を開鑿する計畫であるが、昭和製鋼所が急轉直下設置と決定すれば前記大竪坑開鑿もそれに應じて豫定諸作業を早める筈であると

村井滿銀頭取

鮮銀借入金の利率問題に就き加藤鮮銀總裁の諒解を求むべく渡鮮中であつた村井滿銀頭取は十日二十時半列車で歸連した

支那銀本位制を廢棄し
愈よ金本位制採用
昨日の臨時政治會議に於て決定
具體案決定の爲め全國經濟會議招集か

【南京九日發電】國民政府は今日の臨時政治會議に於て銀本位制を捨て金本位制を採用する案を通過した、而して右具體案決定のため國民政府は近く第二回全國經濟會議を招集する模樣である

實行は出來まい
國の統一が先決
西山正金支店長語る

別項の如く國民政府が銀本位制度を廢し金本位制を採用するとの說につき正金西山支店長の談によれば「勿論ヨタさ」と一笑に附し閣議で決定することは先方の勝手だが、それが實行出來るかどうか、現在文明國の貨幣制度は十九世紀になつて始めて統一されたもので、一國がデベロップしリファインされて始めて實行されるものである、統一されてゐない支那でどうして幣制改革が出來るものですか、幣制改革には先づ國の統一が先決問題ですよ、地場鈔票は目先思惑屋サンの先き走りで變動を示すでしようが、その內落着きますよ

金制採用說に
鈔票暴落
出來高また新記錄

地場鈔票は米國の銀生產制限說で

經濟國難の匡救として
所見の一端を述ぶ（下）
井手正壽

（二）消費經濟の確立を圖れ

第一に商品に對する鑑別力が不足して居る。舶來品と云へば一概によいものと考へて居る。外國に旅行するもので歐米諸國より土產物を買つて來て、それが日本品であつた事を知つて顏を赤らめる例は屢々であるが、かゝる氣風は卑屈な舶來崇拜根性に發するのである。これを先づ第一に止めねばならぬ日本品にしても甲と乙とを比較して何れが德用で何れが嗜好に適するかと云ふ點に就て充分吟味する力が出來なくては消費經濟の運用が充分と云へない國民全體がこう云ふ風に心掛け不純な商人をしてその存在を許さぬと云ふ覺悟がなくては生產も販賣も斷じて合理的になり得るものでない。第二に掛買の弊がある。掛買アナガチ悪いとは云はないが、品物の選擇は適當に行はれない。處が私の處へは三越が出入して居ると云ふ事が頗る得意で商品以外の多額な御掛やマークを賣り附けられて喜んで居ると云ふ事では話にならない。第三に金拂が悪いものが甚だ多い、これが爲め商品を高くする原因をなして居る。そこで現金で買ふ者は常に掛で買ふ者の價格の一部を負擔して居ると云ふ奇現象を呈して居る、而も金拂が悪いのは下級者でなくて比較的高級者か智識階級に多いと云ふ事は誠に驚き入つた次第である。第四に配達にした處で携帶して歸る事が相應しい品物でも屆けさすと云ふ風が多い、中にはビール二本位を大山通から老虎灘街道迄で直持つて來いと云ふ客があるに至つては言語道斷である。こんなのは例外とするも消費者が互に注意して國家的に不經濟な眞似をせぬと云ふ風習を造らねば物價を低廉ならしむる事は困難である。

◇

次に緊縮と合理的節約とを履き違へて居る向が少なくないが、先にも金解禁座談會でも眞向から非合理な緊縮に反對して置いたが、その時の話に日本人は須らく日本品のみを使用せよと主張するものがあつたが、私はドイツ人の例を以て直に日本人に當て箝めるのは不贊成である。ドイツ人の特性とは違ふ故良品は出來る丈日本品を使ふ事は贊成するが然らざるものは外國品を使ふ事は一向差支ない。然らざれば却つて不良品を跋扈せしめそれが爲め日本品の向上を阻止する事になる甚だしきに至つて國產獎勵の美名に隱れて當路と結託して不正を行はんとし又行つた實例が少なくないが、それが常に國產の發達を阻害して來たと云ふのが私の論旨である。經濟國難匡救策に隱れて不正を行はんとするが如きは斷乎として排斥しなければならぬ。

◇

色々實例を擧げて無駄な事證を示すことは容易であるが、紙數に限られて居るから止めるが、最後に叫びたいのは現金買の習慣を普及せしむる事である。

（三）週給か旬給制度を速に實施せよ

現金で買つて現金で賣るこれが最も經濟的商內方法で且つ消費經濟確立の根蒂をなすものである。この制度が日本に普及せず、掛買萬能である間は小賣業界の非合理を誘致した譯である。現下の非合理な弊風を矯正するには消費者が現金買の習慣を造る事で、それには現金を所持して居る事が最大急務である。これが實現出來れば諸弊は自から消滅する事になる。處が滿洲では俸給生活者が人口の過半を占めて居て月給から月給迄現金を持つと云ふ事は極めて困難であるから勢ひ掛買に走る譯であるから、この病弊の根原を斷ち切らねば消費經濟の確立は到底期待し得ない。

◇

私が週給なり旬給なりを主張する所以は眞に消費經濟の確立運動を提起しこれによつて經濟國難の一匡救策にしたいからである。今日の小賣業者の利益は五分か一割に過ぎれば結構である。それが出來ないのは資金の回轉と云ふ小賣業者の智慧の振ひ處が狹いからである。滿洲でも普通雜貨商で年十回轉をなし居る店も絕無でない、又飲食店の如きは年百回轉の處もあり二百回轉以上の處もある。斯樣な店は必ず繁昌し顧客に歡迎されて居る。現金賣買が消費經濟を順調ならしめて居る例は各國何れにも認めらるゝ處があるが、資金の循環が順調に行はれて居る國程物價が安い。米國の今日の繁榮も少なからず週給制に原因すると云ひ得る。資金の回轉少き處は勢ひ需要を減少せしめ、掛拂が高率となるが、資金回轉率の高い處では物價低廉なるは喋々を要しない。滿鐵の實例に徵しても每月我々の給袋に記載さるゝ引去數は頗る多數に上つて居る。これが爲め社業を停滯せしめて居ることは極めて大である。計數的に說明する暇はないが、滿鐵が週給又は旬給に變更して支拂に要する事務能率の減削はこの引去り事務を撤廢すれば充分だと思はれる。これが實施せらるゝ事は獨り滿洲在住邦人の生活費低下に寄與する事多大なるのみならず、國家及國民發展上至大の影響あるを思へば斷乎として本制度の實施を決行しなければならぬ。消費組合、小賣業者の悲痛な對抗策も自から文句の餘地を殘さるに至る。週給及旬給制は我國に實例のない譯ではない、東京電燈の如き十五日拂であり、山口宇部の炭坑では週給であると聞くが我滿鐵は滿洲に於ける邦人の三分の一の人口を擁して居る關係に徵しても此制度の實現に率先すべきである。而して滿鐵がこれを實行する事はやがて全滿洲にこの制度を實行せしむるに至り百弊を一掃せしむるの導因とならう。（完）

大連商銀決算
配當八分据置

大連商業銀行では八日重役會を開き昨年度下半期決算の査定を了すると共に來る二十四日株主總會を開き承認を求むる筈なるが當期は時節柄利息收入の減收で前期に比し約一萬七千餘圓の收入減を示したが純益金九萬三千餘圓を計上し株主配當は年八分前期据置きと內定した利益金處分案は左の如し（單位圓）

當期利益金	八九、〇八六
前期繰越金	五四、二九七
合計	一四三、三八三

右處分 ▲法定積立金六、〇〇〇▲滯貸補塡準備金三、〇〇〇▲株主配當金（年八分）八〇、〇〇〇▲後期繰越金五四、三八三

黃塵

◇…九日開催の東拓及び拓務當局の協議會後小村次官は殖民地の振興策は結局資金の供給を圖るといふ結論に達したと語る。

◇…由來母國の官民は口を揃へて吾が在滿邦人に對し母國に頼るな自主獨立奮鬪して發展を期せよと論ずる。

◇…凛冽なる朔風にさらされ熾烈なる國際的經濟戰に苦鬪する邦人も又日清日露の戰士に次で第二の犧牲者たることを思はぬ譯に吾等の不滿がわく。

◇…母國の後援なくして殖民地自體の發展を期待するは軍費なく兵糧なく戰へと言ふに等しく植民地の活動に疲れを生ずるは當然である。

◇…しかし母國官民の思想が漸くそこに及んだことは晩蒔ながら結構なことだ茲において初めて吾等在滿邦人も敢然として國際戰の第一線に奮起することが出來るといふものだ。

市況

特產
材料添はず各品保合

銀市の浮動の爲に保合商狀を呈したが各品共に大幅の動きを呈して大引であつた、今日の油坊生產高は八萬六千枚で操業工場は三十六軒である

◇定期前場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	六六三〇	六六三〇	六六二〇	六六二〇
二月末	六六八〇	六六八〇	六六〇〇	六六七〇
三月末	六六二〇	六六一〇	六六二〇	六六九〇
四月末	六六五〇	六六四〇	六六四〇	六六五〇
五月末	六六九〇	六六九〇	六六九〇	六六九〇

出來高　二百九十八車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	三三六五	三三六五	三三五五	三三五五
二月限	三三九〇	三三九〇	三三八〇	三三八五
三月限	三三〇〇	三三〇〇	三三七五	三三九〇
四月限	三三九〇	三三〇〇	三三七五	三三九〇
五月限	三三九〇	三三〇〇	三三九〇	三三〇〇

出來高　三十三萬六千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一九〇〇	—	一九〇〇	一九〇〇
二月限	—	—	—	—
三月限	一八〇〇	一九〇〇	一八〇〇	一九〇〇
四月限	一八九〇	一九〇〇	一八九〇	一九〇〇

出來高　五千箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	四四一〇	四四六〇	四四〇〇	四四五〇
二月末	四三九〇	四四〇〇	四三九〇	四四〇〇
三月末	四四〇〇	四四一〇	四四〇〇	四四〇〇
四月末	四四〇〇	四四一〇	四四〇〇	四四〇〇
五月末	四四〇〇	四四〇〇	四四一〇	四四〇〇

出來高　二百九十九車

▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六八一〇	六八二〇
出來高	九十車	
普通大豆（袋物）	六七三〇	六七五〇
出來高	三車	
豆粕	二二七〇	二二七〇
出來高	二萬五千枚	
豆油	一八八〇	一九〇〇
出來高	四千箱	
高粱	四五五〇	四五五〇
出來高	三車	
包米	四二四〇	四二四〇
出來高	三車	

錢鈔
材料區々乍ら鈔票低落

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は二十片十六分の十三と（二分の一高）先物は二十片二分の一と八分の三高）紐育は四十四仙四分の三と（八分の三と（十六分の七高）孟買銀塊は四十八留比四分の三と（十六分の分高）羅如は七十兩六二五、滙申は七十二兩六七五、大洋は百圓丁度、日米は四十九弗八分の一と（同事）米は四十九弗四分の一と（同事）英米は八十七仙十六分の一と（十六分の一高）米支は四十分の一と（八分の一高）上海標金は四百七十五兩八と寄り四百七十九兩五と止め地場鈔票は低落を呈した。

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	七三七五	七四八〇	七三七五	七三八〇
遠期	七三二〇	七四九五	七三二〇	七三九五

出來高（期近）百七十一萬圓（遠期）一千八百三十七萬圓

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	七三三〇	一〇六三〇	一四六四〇
十時	七三三〇	一〇九三〇	一四八五〇
十一時	七三〇〇	一〇九〇〇	一四九二〇
十二時	七三三〇	一〇六二〇	一四六一五

出來高（銀對金）七十三萬一千圓（銀對洋）三萬二千圓

豆

昨日來銀の反動高で一齊に反落を呈したが今朝も赤銀市の軟り商狀を眺め概して各品共に安寄りしたが▲アト銀市の急落により上伸し各品共に保合で大引であつた▲銀價の變動による大豆の動きは銀一圓につき大豆六錢位の値幅である▲高粱は差して銀の動きに支配されないので目先き銀如何にかゝはらず奧地の相場高を眺めてゐる▲現物大豆は油坊四十車の獲正迄は上伸するものと見られ十車、豆粕は興茂東、三井、三菱、日清で二萬五千枚の手合はせがあつた▲一月上旬の油坊生產高は八十一萬七千枚で操業工場は三十四五軒でこれを昨年一月上旬五十五萬六千枚に比すと二十六萬一千枚の激增である。

銀

海外材料としての銀塊は米國の銀生產制限の噂で一齊高を呈し爲替は日米、米日共に同事を報じ材料としては銀高であつた▲上海標金も米國の銀生產制限說で米國銀行の爲替賣りに低落し四百七十五兩八と寄り七十九兩五と止めた▲地場鈔票昨日來反動高を呈せる氣先き今朝も七十圓九十五錢まで今騰したが別項の如き國民政府幣制改革云々の入電で一氣に七十二圓臺まで下落し出來高も別項の如きレコード破りを示した▲信託では銀價の急騰を眺めて七十五圓臺まで上伸すれば增證を取ることに內定し七十四圓九十五錢になつた時にアト五錢と待つてゐたら二圓臺への急落でロアングリ▲又取引所ではあまりの亂調子で立會中止の告示まで書いて用意宜りなかつた程であつた。

商品
前場

麻袋（强保合）產地情報青筋四分の一安織筋爲替同事千田別電直積三十二留比四分の一先積三十二留比と市況保合を入れたる地場銀票反撥に華商側好感の色あり買氣撥頭せるも賣高値へのため出合はず閑散裡に散會した引現二十八錢五厘一月二十七錢五厘先物二十八錢見當
棉・糸・布（保合）米棉小一圓高印棉四五留比高大阪三品前場寄各限

株式
內地株軟り 當市も强保合

今朝北濱諸株は小高く新東短期の足となり今朝も東西兩市場共小軟りな商狀を示したので當市も不活潑ながら五品十錢高新豆二三十錢高錢鈔四五十錢高と引締つた▲錢高錢鈔高は業績樂觀によることで每日出來高のレコードを示しつゝある盛況であるから時節柄でなければもつと目覺しい伸力を示してもよいところである▲只金解禁後における同社の狀態が極端に不振を招徠するといふ觀察が一片の杞憂に終るか乃至は現在の活躍は蠟燭の灯の最後に燃えさかると同じ程度のものか茲に一考を要するものがある▲新東は大阪における約三萬四五千株の肩代りに氣を輕くし一落後の反動で軟り商狀を示してゐるがほんとの氣直りが出來るかどうか▲上旬貿易の入超額は存外少かつたが解禁後の中旬貿易でもこの調子で行けば多少人氣も好化を得るであらう。

内地市場は昨日から鈍い伸乃ではあるが戻り足となり今朝も東西兩市場共小軟りな商狀を示したので

◇定期前場

銘柄	寄付	當限	中限	先限
五品	寄	一〇四	一〇五	一〇六
新豆	寄	三三五	—	三三七
新豆	引	—	—	—
錢鈔	寄	一五二	—	一五四
錢鈔	引	—	—	—
新東	寄	—	—	一〇一八
新東	中	—	—	—
五品	引	—	—	一〇六

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	一〇四	一〇四	一〇三	一〇四
商信	—	—	—	—
新豆	三三五	三三六	三三五	三三六
錢鈔	一五〇	一五四	一五〇	一五四
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	五六	—
新東	一〇一八	一〇一四
鐘新	四六	—

◇爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代引	代渡	日步
五品	一〇五	—	—	—	四
商信	一〇〇	—	—	—	—
新豆	三三五	—	三三〇	—	四
錢鈔	一五五	—	—	—	無
氷新	三〇	—	—	—	無
新東	一〇一〇	—	—	—	無

後場（小締）

◇定期

銘柄	寄	當限	中限	先限
五品	寄	一〇六	一〇七	一〇九
新豆	寄	—	—	三三八
錢鈔	寄	—	—	一五五
新東	寄	—	—	一〇二〇
五品	引	一〇七	一〇八	一〇九

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	一〇六	一〇七	一〇六	一〇七
商信	—	—	—	—
新豆	三三七	三三七	三三七	三三七
錢鈔	一五四	一五四	一五四	一五四
新新	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	五五	—
新東	一〇一八	一〇一五
鐘新	四六	—

株式出來高（十日）

定期	七二〇〇枚
現物	一、〇二〇〇枚
合計	一、七四〇〇枚

爲替相場（十日正午）

正金（銀勘定）

日本向參着賣	（銀賣）	七三圓〇〇
同十五日買	（同）	七四圓三五
上海向參着賣	（銀賣）	七四兩五五
倫敦向電信賣	（銀）一志六片十六分十一	
同二ヶ月買	（同）一志五片四分一	

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）	二志〇片十六分三
信用付二ヶ月買（同）	二志〇片四分三
米國向電信賣（百圓）	四九弗八分一
同九十日拂買（同）	五〇弗八分三

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信賣（同）	二志〇片十八分一
同二ヶ月買（同）	二志〇片十六分十一
紐育向電信賣（金賣）	四九弗十六分一
上海向電信賣（金賣）	九八兩〇分〇
同	賣（銀賣）七五圓〇〇
日本向電信賣（銀賣）	七三圓五〇
同十五日拂買（同）	七三圓〇〇

市場電報（十日）
銀塊及爲替

倫敦銀塊	二〇片十六分十三
同先物	二〇片二分一
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四八留比四分三
英米爲替	四弗八七仙十六分一
米日爲替	四九弗八分一
米支爲替	四〇弗四分一

棉花

●米棉（換算六錢高）

現物	一七仙四五
一月	一七仙三一
三月	一七仙四〇
五月	一七仙六三
七月	一七仙六三
九月	一七仙六六

●印棉

ペンゴール	二〇四留比
ヴローチ	二六六留比
オウラム	二二九留比

一二圓方反撥を報じ地場銀票亦反撥をみせたが市場の人氣は氣迷ひ警戒を去らず依然氣乘薄の場面を呈した

◇定期

銘柄	約定期	値段	枚數
福助	二月限	一八五〇	二〇

出來高　二十梱

寄も六十錢高と內地小軟りを入れて五品は十錢高新豆は二三十錢高錢鈔は四五十錢高に引締つた現物の大新は二十錢高新東は一圓擱み鐘新も五十錢高出來高定期二百四十枚現物六百二十枚

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	七〇〇〇	七〇八〇
大紡新	五五五〇	五五六〇
鐘紡新	二六四〇	二六〇〇
日糖	九〇四〇	九〇〇〇
郵船	—	—
東新	一〇一〇〇	一〇一〇〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一二四〇	一二四〇
東新	一〇一〇〇	一〇一〇〇
五品 當	—	一〇八〇
五品 中	—	一〇八〇
五品 先	一〇九〇	一〇九〇
豆新 當	—	—
豆新 中	—	—
豆新 先	—	—
同（短期）	東新	五品
寄値	一〇一五〇	一〇八〇
引値	一〇一八〇	一〇八〇
高値	一〇一二〇	一〇九〇
安値	一〇一五〇	一〇八〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	二七〇二	二七〇〇
中限	二七〇五	二七〇五
先限	二七〇六	二七〇八

東京期米

	前場寄	前場引
當限	二六〇九	二六〇〇
中限	二七〇三	二七〇六
先限	二七〇六	二七〇三

大阪綿糸

	前場寄	前場引
一月	一八三四〇	一八〇〇〇
二月	一八四八〇	一八五五〇
三月	一八六三〇	一八五三〇
四月	一八六八〇	一八六〇〇
五月	一八六四〇	一八七二〇
六月	一八六八〇	一八六九〇
七月	一九〇〇〇	一九〇三〇

大阪棉花

寄引　大引

神戶豆粕

	前場
當限	三三七五
先限	三三五五

橫濱生糸

限月	前一節
一月	一三七〇
二月	一二七〇
三月	一二〇〇
四月	一二〇〇
五月	一二四〇
六月	一三一〇

印度麻袋

織筋直積	三二留比
青筋直積	三六留比
爲替相場	一三五留比

上海爲替情報

【上海十日發電】銀塊は反騰するも志豐永、恒興買ひ圓三所高値ボンベイよりボンド買ふ、華商爲替買ひに反騰注文あり銀行よく賣り大連千本投げ、爲め急落、引ア源茂永買ひしに物品急騰し

上海標金

寄値	四七五、八
高値	四八三、〇
安値	四七五、八
止値	四七九、五

手形交換高（十日）

	枚數	金額
金	八九枚	四、三六二
銀	五〇三枚	二、一六六

奧地市況（前十一時）
特產

▲大豆

	限月	寄付
開原	一月限	一五、八〇
開原	二月限	一五、八〇
開原	三月限	一六、八〇
長春	一月限	—
長春	二月限	一二、〇〇
長春	三月限	一二、〇〇
公主嶺	一月限	一一、五〇
公主嶺	二月限	一二、〇〇
公主嶺	三月限	一二、一〇
哈爾賓	一月限	一一、五〇
哈爾賓	二月限	一一、〇〇
哈爾賓	三月限	一一、五〇

▲高粱

	限月	寄付
開原	一月限	七、二〇
開原	二月限	七、三〇
開原	三月限	七、〇〇
長春	一月限	八、四〇
長春	二月限	八、一二
長春	三月限	—
長春	四月限	八、八〇

▲小麥

	限月	寄付
公主嶺	一月限	二、四〇
公主嶺	二月限	二、四〇
公主嶺	三月限	二、四五
哈爾賓	一月限	二、九五
哈爾賓	二月限	二、〇〇
哈爾賓	三月限	二、一五

錢鈔

奉天（奉票）	（現物）	六六、〇〇
同	（先限）	六六、〇〇
大洋票	（定期）	七二、五〇
開原（奉票）	（現物）	六六、〇〇
同	（先限）	六六、〇〇
同（鈔票）	（現物）	六五、〇〇
安東鎮平銀	（近期）	一、〇〇
同	（遠期）	一、〇〇〇
哈爾賓（大洋）	（現物）	五六、〇〇

油脂工業代表更迭

大連油脂工業株式會社代表取締役野木利一郎氏辭任につき後任に鳥田文雄氏就任した

平安異香（221）

葉多默太郎作
中一彌畫

奔流（二〇）

例の、清盛寢所の日彌書によると、當夜は泉殿に御寢なるべき筈だつた。それへ、師輔が御身代りに寢ようといつた。

格子の方を裾にして、屛風をたてまはし、燭臺を屛風の陰においた。

いざといはゞ屛風を蹴返して灯を消し、同時に枕頭に拔いた拔け床から床下に脱け、夢之助をこの泉殿にとり籠めて、悠々と搦め捕る――といふ寸法だつた。

捕吏の半數はこの邸内の要所々々に伏せ、半數はこの泉殿の床下に忍ばせた。曲者に姿を見せな、曲者の姿を見れば、いち早く味方は通じ、聲絞りに泉殿へ追ひこむやうにせよ。泉殿へ入つても、合圖のあるまでかゝるでないぞ――一策を授けて時の到るを待つた、

一月があつた。が、嵐を思はせて油のやうな雲が、重く低く垂れてゐた。時々雲にかゝり泉の水にうつる月は、死人のやうに灰色だつた。

夢之助は、隱の目明五郎たゞ一人を連れてこの邸内に忍び入つた。寢殿から對の屋、母家の局々、あらましの部屋々々を探つてみると、どの部屋にも清盛の寢所と思はせぶりな用意がしてあつた。大殿に屛風に銀燭臺。誰か大きな頭が寢てゐて、枕頭に茶函挨盤。夢之助は苦笑した。

どの頭もどの頭も、決して眠つてゐないことが寢息で判る。コツと物音をさせてやると、グッと息を吸ひこむ頭ばかりだつた。

庭の木陰、石の陰、垣の陰、陰といふ陰には必ず誰かゞちゞこまつてゐるのもよく判つた。

一通り、部屋々々を檢分して廻つた夢之助は築山の陰きに大殿に尻を据ゑて、ぢつと目を閉ぢ、邸内の空氣の動きに心耳をすましてゐるやうだつた。

師輔は褥から耳だけを出して、今か今かと待つてゐた。

が、あまり物音がないので、拔け床をめくつて下の捕吏に樣子を訊かうと、拔け床の把手に手をかけた。

と、その時、ゆらくと灯影が搖らいだ。はつとなつて顏をあげると、その横面を撫でて流れた冷たい風だ。

ひよつと横を見ると妻戸が開いてゐる。

ぞつとして師輔、我を忘れて屛風を蹴つた。チャリン！といつて燭臺は倒れる灯は消える。

何だか、目の先に曲者が立つてゐるやうな氣がして、拔け床を開ける遑がない。太刀を掴んで部屋の隅へ這ひこんだ。

が、氣を落着けて耳をすますと闇中寂として何の氣配もない。簾の向ふに、宿直の侍のはづませた息が聞えるばかりだ。

「茂左衞門、茂左衞門」

聲をかけてみた。

「は、茂左衞門でござります」

「樣子はどうだ。妻戸が開いたのを知つてゐるか」

「一向氣がつきませなんだ」

「足音か何か聞かなんだか」

「ずつと耳をすましてゐましたが聞きとりません」

「不思議だな」

「殿樣！」

突然茂左衞門が飛ねあがるやうな聲を立てた。

「怪しい騷ぎが聞える。あちら寢殿の方……」

「なに！」

格子へ背伸びをすると寢殿の東對の屋の方からわつといふ聲だ。

「茂左衞門、いけない。皆にさういつてくれ。皆に」

叫びながら、師輔は倒れた屛風を踏み破つて外へ飛出した。

床下や、その邊からどやくと捕吏が出て來た。

皆一緒に驅けだした。

映畫と演藝

歌舞伎座 四の替り狂言

正月以來久々の喜劇に相當の好評を博して居る田宮米峰一行の喜樂會は本十日より左の番組によつて四の替りを出す

一番目笑劇出雲の神樣一場、二番目復讐劇仇姿二場、三番目社會劇三筋の糸三場、四番目新喜劇大當り二場

學生映畫デー

來る十四十五の兩日協和會館に於て本年最初の學生映畫デーが催されることに決つたが、寫眞は昨日試寫された「グラフツェッペリン空中世界一周」が上映される事になつた

噂話

昨九日午後三時半より教育家三十餘名を招待し、滿鐵社員倶樂部で「ツェッペリン空中世界一周」を試寫し、大好評を博したとの事▲同じく三時半より開かれた常盤座の開館祝宴は多數の人々が來會して非常に盛會であつたが▲どうも此の樣な會合の時に定まつて持ち出されるのは古い思ひ出話で御多聞にもれず今度の會でも色々話されたが▲其の内で最も秀逸であつたのは長唄で知られ太原氏がかつて「クオバデイス」を賴まれて解說したと云ふ話▲本日午前九時半より大日活に於てロイドの危險大歡迎が試寫された。

◇危險大歡迎◇

（ハロルドロイド第一回主演トーキー映畫で、マルコム、セントクレアー氏監督、バーバラ、ケント孃メリー、マッカリスター孃、チャドルス、ミッドルトン氏助演、例の如く筋なき所へ筋を生んで觀客を喜ばせる映畫（十一日より大日活に於て上映）

満洲日報

今日ぞ國際經濟の常道に立戻る我が國

足掛十四年ぶりに春日を望む記念すべき金解禁の日

【東京特電十日發】わが金融史上記念すべく、また國際經濟關係および國民の經濟的生活上、劃期的の出來事ともいふべき金本位制の復歸すなはち大正六年九月十二日時の寺内内閣において勝田藏相によつて告示された金の輸出禁止は

昨年十二月廿一日公布された 大藏省令第廿七號によつて愈々今十一日限り廢止され本日以後は名實ともに國際經濟の常道に立ち戻ることを得たのである、換言すれば實に足かけ十四年ぶりに青天を望み世界の經濟界と同一水準に達することを得た譯であるが、顧みれば歐洲大戰によつてアメリカと並び世界の二大成金といはれた日本はアメリカが大正八年金解禁を斷行したのに反し該大戰の打撃を受けた歐洲諸國すら既に孰れも解禁し得たのに獨今日まで、その擧に出づる能はず

世界唯一の 變態的經濟國として存在しただけに、たとひその暇を勤めた遲ればせの常道復歸といへわが國民經濟行進のスタートをこゝに切ることを得た譯である、しかも問題は寧ろ今日以後にあるといふべく内國的にも對外的にも、そのスタートした以後におけるわが經濟界および國民生活が果して如何なる結果を招來するかは最も注目に値し心すべき重大問題であることは勿論で、この際、上下を擧げて協戮一致

不測の災を 防ぎ國運の發展の光明に打開すべく努めなければならぬことはいふまでもないといふので、昨十日、別項の如く濱口首相および井上藏相よりこれに關する聲明を發表して解禁後における公私經濟の緊縮、内地外地を問はず國民全般の協戮一致的努力が如何に必要であり、わが國の前途を有利に導く所以であるかを力說し、なほ土方日銀總裁は十日夜井上藏相は十一日夜いづれもラヂオによつて全國民に

放送警告し その他民間においてもまた東京、大阪を初め各方面の經濟團體において講演會その他の有意義なる會合を催して十日より十一日にかけ全國的に金解禁の當日を記念し、將來の努力を誓つた

我國の最大懸案解決せるを喜ぶ

今後全國民は金本位制を擁護せよ

◇―濱口首相語る

【東京十日發電】金輸出解禁決行に當り濱口首相は語る

我國の財界に取つて大正六年以來の最大懸案であつた金輸出解禁の問題もいよいよ十一日を以て其の解決を見るに至つたことは邦家のため誠に同慶に堪えない、現内閣成立以來政府は本問題の圓滿なる解決を期するために諸般の

準備の完成 に只管努力し自から財政の整理緊縮、國債の整理を行ふと共に地方公共團體に對しても亦財政の緊縮を實行せしめ、同時に一般國民に對し消費節約勤儉力行を勸めた、政府の此の態度方針は幸ひ國民全般の大なる共鳴を得比較的短期間に緊張した氣分が全國に波及するに至つた、斯くの如き好成績を見るためには政府に於ても萬般の施設につき遺漏なきを期したるは勿論であるが、其の主たる原因は國民自體が現下の經濟的難局を自覺し一齊に奮闘したるに因るものにして、眼離に望んで益々其の光輝を發揮するのが國民性の賜物と云はねばならぬ、公私經濟の緊縮の徹底は直に經濟界に好影響を與へ海外貿易は

近年になき 好況を示し物價も漸落し海外に於ける本邦の信用も從つて著しく向上し、爲替相場は騰貴し在外正貨も充實するに至つたのである、政府が昨年十一月二十一日金輸出取締令を十一日を期して撤廢する旨聲明をなしたのも斯くの如く内外諸般の情勢が既に解禁に熟し各種の準備完了するに至つたが故である、從つて十一日解禁を決行するも財界に對し何等憂慮すべき影響を齎す如きはないと確信してゐる、併し金解禁問題が解決せられたからとて官民共に樂觀に過ぎて緊張の氣分を弛めるが如きは深く之を戒めなければならぬ、今や我國財界は解禁に依り國際經濟の常道に復歸するに至つたのであるが、之を以て完全に

經濟難局よ り脱出し得たものと考へるは勿論早計である、眞に我財界の堅實なる發達を圖るためには今後にても官民一致緊張した氣分を持續し國際貸借の改善を圖り金本位制の擁護に努めることが最も肝要である、金解禁の決行は我國經濟界基礎の立直しである、今後は此の立直されたる基礎の上に立つて大いに産業の振興貿易の發達を圖り國民經濟の更生を期せねばならぬ、私は堅忍不拔なる我國民性に對し深き信賴を置くが故に此の難事業も必ずや美事なる成果を見ること丶信じて疑はぬのである、終りに臨み私は繰返し昨年七月以來の國民的努力を將來に向つて繼續せんことを切望する次第である

我經濟界の基礎は確立

國民は幸福にならう

◇―井上藏相語る

【東京十日發電】金解禁の日に當つて井上藏相談

資本及正貨の海外流出懸念はない 我金利は昭和三年以來異常に安く英、米等の金利は近年になく高かつたから金解禁が出來爲替相場安定したならば資金が海外に流出し我金利は高くなり株券公社債は下り我經濟界に非常な打撃を與へることを心配してゐる向もあつたが、幸ひ十月末に至り英、米金利共漸落し昨年十一月二十日頃には日本の金利が外國の金利より寧ろ高い事情となつたからかゝる心配は無用となり今日解禁するとも資金の海外流出等の

恐れなしと 確信してゐる、又解禁後正貨は急激に巨額に積出され經濟界に非常な打撃を與へんと心配する向もあるが政府の買取れる金と一億圓のクレヂットを合せ爲替資金として利用せば急激な正貨の流出を防止し得る、又解禁準備中に於ける海外よりの思惑投資も巨額ならざること、かとなり經濟界に急激な波瀾を起すことなしと考へる、固より解禁後政府の財政放漫に流れ國民の緊縮弛緩して消費節約も弛み輸入超過增加せば金の流出は餘儀なくされ通貨の收縮を來さんも、最近外國貿易狀況と解禁準備の程度より見て斯くの如き事態が發生し財界

金解禁による打撃對策に就て

三土前藏相語る

【東京十日發電】三土前藏相談 金解禁の時機は矢張り過つてゐた、爲替が平價と二分一分も差の有る時平價切下をなさず之を僅かの期間に吊上げて解禁するは頗る不利な話である、政府は解禁の打撃は無いと云つてゐるが今日の深刻な不景氣、有價證券の値下りも皆解金禁と之に伴ふ金輸出節約の結果である、殊に

主要工業の 鐵の如き生産原價を割らんとし、生糸も同樣で繭は一層値下りとなり農家に急激な波動を生ずるが如きことなきを確信する

金解禁後の經濟界 金解禁後に於て爲替相場は殆んど一定し動搖は極めて僅少となり我國商取引は確實な基礎の上に行はれることとなる、即ち安心して商取引は出來る、爲替相場の低落は或る種の工業を關稅と同樣に保護したが解禁に依り爲替相場の低落は止むから此の保護は失はれる、併しかゝる爲替相場の低落より來る保護は永續すべきでない、一方我國經濟は立直しへ堅實な基礎に立つから之より來る生産費低減に依り其の損失を償ふべき用意と覺悟をなすべきである

解禁後國民の覺悟 我國は大正八年來十年間に四十二億圓の入超をなしたるも之は外國に所有し居たる金及海外より借入れたる金で支拂をなしたるを以て内地の通貨は減少しなかつた、併し解禁後は入超だけ日本の保有金貨を外國に支拂ふこととなり、それだけ日本の流通貨が減る、從つて金利は高騰し購買力も減つて不景氣となり之と反對に輸出超過は景氣を回復する、之れ金本位制當然の結果である、併し日本は大正六年末十數年間

不自然なる 經濟狀態に慣れてゐるから今日直に巨額の金貨が海外に積出され通貨が急激に減るやうになれば經濟界に波瀾を興へることゝなる、之を防ぐためには政府の財政の整理緊縮、國民の消費節約を持續し行く外に途はない、今日金解禁成り商取引は圓滑化し經濟界は安定し海外に金を拂はずも即ち極端なる通貨收縮を來さずして經過せば日本經濟界の基礎は確立され數年間に我經濟界の基礎は安固となるべきを確信する

將來の經濟方策 解禁の今日直に我經濟は堅固となるとは云へぬが財政の整理緊縮國民の消費節約にして現狀を持續せば我經濟界の基礎は安固となる、然る上産業の振興貿易の發達を圖るは我政府の責務であり一般國民の決心でなければならぬ、斯くして始めて日本の經濟界は更生し之が金解禁後の我經濟界の唯一の活路である、過去六ケ月間に國民が一致協力して國民經濟の立直しに努力し從來見えなかつた成績を擧げたことから推論すれば今後に於ても必ず日本の經濟の基礎を確立し國家の繁榮國民の幸福を圖ることが出來るものと確信して疑はぬ

私の考へて ゐる金解禁打撃の對策は
一、消費節約宣傳の緩和
一、主要産業にして其の存立を危くするやうな物に對しては關稅改正に依り過渡期の脅威を緩和する
一、外國品より品質勝り又價格安き國産品を調査し國民に徹底的に知らしめ輸入を防止する
一、中小工業者の資金供給の途を開く
其の他輸出奬勵に關する施設を始め應急方策を講じ一時的激變を切拔けることに努力せねばならぬと一意國家のため痛感してゐる次第である

への影響は之から一層甚だしいと見ねばならぬ、此の結果が財界一般に及ぼす影響も大きい、又入超の現象は輸入見送の結果で之が反動も覺悟せねばならぬ斯く金解禁打撃は寧ろ政府が其の準備とする極端な緊縮節約の結果で解禁打撃は今後一層大きくなると見ねばならぬ、而かも解禁を前に銀相場の暴落の如き不幸に遭つたのは國家のため遺憾に堪へない

歐亞間聯絡列車は來十五日から運轉

支那全權は同日出發

【ハルビン特電十日發】モスクワにおける露支正式會議出席のため支那側代表莫德惠全權一行は特別の事故發生せぬ限り十五日頃哈市を出發の豫定で目下莫氏は露國側と下準備の交渉中で莫氏は奉天へ引揚げる意思なく準備整ひ次第モスクワへ向ふと確してゐる、尚代表一行の決定は遲くとも十四日迄に確定發表の筈で歐亞直通聯絡は代表一行の立つ十五日から開始の見込

奉軍引揚の列車準備命令

【奉天特電十日發】東北交通委員會は九日より撤退を開始する奉天軍輸送のため吉長鐵路局に對し三十六個列車の準備方を命令した尚西部方面の軍隊は洮昻線經由にて引揚げる筈

東鐵特定運賃還元

【ハルビン特電十日發】ルドウイ東支管理局長は昨年七月十六日廿日及び十一月二十九日の東支東西聯絡不通以後の地方的特定運賃率

蔡運升氏歸哈

【奉天特電十日發】露支交渉露國側全權と來奉し昨年末以來奉天に滯在中であつた蔡運升氏は九日夜離奉哈爾賓に向つた

大豆、小麥、豆粕の三品は舊率に復する旨告示し十日から貨物を引受け旅客は十二日から運行した

梁忠甲司令八日釋放さる

【ハルビン特電十日發】梁忠甲哈滿司令は八日釋放され滿洲里に到着赤軍第三十五、六の兩軍團は何れもチタ、イルクーツクに撤退、ダウリアには騎兵聯隊を駐屯せしめた

滿洲里方面へ邦人慰問團出發

日用品貨車一輛に積んで

【ハルビン特電十日發】昨年十一月廿三日以來杜絶してゐた海拉爾が九日から開通したので滿洲里方面慰問の先發として九日午後五時滿鐵下村、梶山、總督府松島事務官、大朝特派員等は日本酒、蜜柑、煙草、沙糖、野菜、漬物、餅等を携帶して出發し十日は軍松副領事、鈴木民會理事の一行が白米、煙草、醬油等を貨車一輛に滿載して出發した

滿鐵を純然たる營利會社とする

仙石總裁の根本方針

【東京特電九日發】仙石滿鐵總裁は就任以來滿鐵經營方針をたてるため日夜研究を重ね、特に最近大連本社滯在の二ケ月は社內幹部を集めその具體策を練るに腐心してゐたが、此程その成案を得たもの丶如く歸朝歸京以來濱口首相始め各關係官廳と意見を交換し、政府側も大體之を諒とするに至つたので近くその實現に着手する模樣である、それによれば滿鐵は渉外事項多岐に亘り從つてその關係者の出入多く、やゝもすれば利權の府なりとの惡評を受けるとも少くないので差當りその禍根をなす會社の徹底的整理統合を行ひ一つには滿鐵の事業を統制し、一つには不良分子の出入を防止し滿鐵をその本來の面目通りに純然たる滿鐵本位の事業會社たらしめ會社そのもの丶基礎を益々鞏固ならしむると共に、米支始め廣く對外關係に於ても濫りに猜疑の目を以て見られるの不利を防がんとするものである

滿蒙の支那馬 (五)

壯快な蒙古の野馬狩　奇怪なる運命の騾馬

十、飼養法 外蒙に於ける馬匹の飼養法は總て放牧法で、普通約五百頭乃至、六百頭を一群として放牧する。それ故野草の繁茂期は飼養極めて容易且つ良好であるが、冬季積雪の時期に於ては凍死するものも少なくない。然し飼養者が常に騎乘用或は駄用として使用する馬匹は特に彼等の住屋近くに繫留し、冬季は干草を以て飼育する。放牧中の馬匹は隨所に水を求めて飲用する外、鹽分は外蒙地方到る處にある自然鹽池の岸に於て各自採食する。

「野馬狩」には、捕獲者は既に調教せる駿足馬に騎乘し、大風の如く疾走する大馬群に突進し、捕獲せんとする馬に近づくと後方から古音の「ウルガ」と稱する長い木竿の先端に繩で輪を作つた捕獲器を馬の頸部に引掛けて捕獲するが、この野馬狩りは米國映畫の西部カウボーイ活劇以上に壯快な見ものである。さて捕獲した馬は先づ土監で作られた無蓋廐舍にて飼育し人に慣れしめた後に漸次馴致する

以上は繁殖地なる外蒙一帶の飼育法であるが、更に飼養地即ち勞役用として飼養する地方に於ける馬匹の飼養法中滿洲地方に於ける輓曳及駄用として飼養するものと競馬馬との飼養法に就いて至極簡單に記すと、先づ耕作用の輓曳及駄用馬匹の飼糧は他の家畜騾驢及牽牛と同樣農産物の殘滓、即ち穀稈を細切したものを主とし之に多少の濃厚飼料を與へる。

農繁期及び連續數日に亘る勞役に使用する場合は特に濃厚飼料を增し、其の分合量は平時に在つては粗飼料粟稈十斤干草四斤乃至五斤濃厚飼料高粱十二斤豆粕一斤半、勞役時に在つては粗飼料粟稈八斤乃至十斤干草六斤乃至七斤、濃厚飼料高粱十二斤豆粕二斤乃至三斤と云つたもので平時は朝晝夜の三回給與するも朝夕二回を主とし、晝は僅少の粗飼料を給するに過ぎず、勞役時には晝濃厚飼料を一日の三分の一を給與する。水は給飼期と同樣に二回乃至三回に給與する支那軍隊では一日に鹽約五匁を給する事もあるが一般には之を給しない。

十一、競走馬 一般勞役馬に比して競走馬の飼養は覺馬趣味に多少の奢侈的觀念を加味して飼養される結果飼養法が完備してゐる。殊に英人を中心とする競馬熱の旺盛に起因して飼養法等英國に於ける競走馬の飼養法を利用するものが多い。

初廐舍内に入るを喜ばないので既舍近くに繫留し、その食を求むる時は競馬直前に於ては煮せるものを給する方が効果があり、競馬前日には特に水に約五時間浸した糯米を二合程給する人もある。

に乘じて既舍內に引入れ漸次廐舍に馴れしむる。競走馬の飼糧は飼養者に依つて差異なるが、大體に於て平時濃厚飼糧大麥三升五合乃至燕麥四升大麥一升、麩子二升。

大麥及燕麥の代りに引割麥を給する時は引割麥三升、麩子四升五合と云つた分合、これに粗飼糧粟稈十斤乃至干草五斤を混ぜて與へるが粗飼糧として支那馬に對しては干草よりも粟稈の方が良好なりとせられてゐる。

競馬期日が近づくと飼糧を變へる。即ち二ケ月前からは平時の飼糧に黑豆三合、燕麥一升五合を增加し、更に競馬前十日目よりは麩子一升宛を減少する。豆類を給する時は競馬直前に於ては煮せる

呼倫貝爾政廳が東北當局に不滿

政廳軍と自警團が治安維持

【ハルビン特電九日發】海拉爾から入日來哈した東支那人は最近の同地の狀況に就て語る

呼倫貝爾政廳は赤軍の入市した後貴福一派の舊派は左翼青年の蹶起を抑制し赤軍との折衝に敏速主義を採り露軍の撤退後は

政廳軍と 國際自警團の手により治安を維持し支那軍は露軍の撤退するや政廳に何等の挨拶せず突然入市せんとした爲め蒙古軍は支那軍の入市を阻止し將に正面衝突を惹起せんとする危機を來したので日本高橋、米國モリソン、支那部倫の三氏代表となり哈克圖葬に到り支那軍隊警團長と會見し「直に軍隊を入市せしむる事は蒙古軍との衝突を來す危險あり一應代表者が呼倫貝爾政廳と交渉し

諒解の上 にすべきがよからう」と警告し警團長、趙中仁海拉爾道尹が代表として來り、政廳の諒解を得て軍を入市せしむるに至つたが貴福氏等の舊派は支那軍が昨年一月二十五日撤退した際一言の挨拶もせず且つ呼倫貝爾、內蒙を外人扱ひに侮蔑した爲め支那政府の傘下に在り常に協調を保つて來た政廳としては支那軍の採つた態度に不滿を抱いてゐるは事實で今後支那側の出方如何では呼倫貝爾青年黨の蹶起を促すであらう、露軍の撤退に際しては寧ろ

左翼青年 を抑制し何等積極的の援助を與へなかつた、尚ほ物資は支那軍の入市と避難者の歸還する者多く麥粉其他一般に缺乏してゐると

呼倫貝爾の自治要望

【ハルビン特電十日發】呼倫貝爾貴福氏一派は支那軍隊の賴むに足らぬ事を知り政廳の自治を希望するに至り支那軍に反感を持ち特に青年等は支那軍の壓迫から解放される事を切望してゐると

東鐵、滿鐵の聯絡協議

【ハルビン特電十日發】ルドウイ管理局長は十日から東支鐵道東西兩線の開通したゝめ滿鐵事務所を訪問し着任の挨拶をなし滿鐵から答禮挨拶あり東支の原狀回復によする滿鐵との聯絡に關する協議をなすと

第六師團論功行賞近し

【東京十日發電】前第六師團長中將福田彥助氏に對する旭日大綬章下賜、第六師團關係の支那事件論功行賞は近く御裁可を仰ぎ發令さるゝ事となつた

英海軍全權

十日附で發表さる

【ロンドン十日發電】海軍會議に出席する英國代表は本日左の如く正式發表された

全權 首相、マクドナルド外相ヘンダーソン、印度事務相ウエヂツト、ベン、海相、アレキサンダー

外務顧問 外務長官ヴアンシタート、外務省法律顧問マルキン、アメリカ局長クレーギー(首相直屬)國際聯盟事務顧問カドガン

海軍顧問 軍令部長元帥下院議員サー、チヤーレス、マツデン、軍令部次長海軍中將サー、ウイリアム、フイツシヤー、軍令部次長兼艦政局長海軍中將ロージヤー、アイ、シー、バツクハウス、策戰部長海軍大佐ベレアース(海相直屬)

聯絡係り 海軍中將デー、エム、アンダーソン、策戰部次長海軍大佐イー、エル、オー、キング、策戰部出仕海軍中將シージエー、エル、ピツターソン陸軍中將エー、ジー、ピー、ボーン、海軍省副官海軍中佐アレン

軍縮會議の勅語及演說放送

【ロンドン九日發電】軍縮會議のセント、ジエームス宮內部の設備は着々成り記者室も宮城內から直接發信する設備が整つた、開會式當日英國皇帝が勅語を賜はり還幸あらせらるゝやマクドナルド首相以下の演說あり若槻全權も日本語を以て演說し齋藤情報部長之を英譯し、英國皇帝陛下の開會式の勅語を始めマ首相以下各國全權の演說は皆世界に向つて放送さるべく總ての準備も完了した

獨戰鬪艦建造拒絕

【ベルリン九日發電】ドイツ海軍は一九三〇年の豫算中に於て目下建造中のものと同じき一萬噸新戰鬪艦建造費第一年次支出を要求したが內閣は財政難を理由として之を否決したと信ぜらる

全世界の記者四百名

倫敦に集る

【ロンドン十日發電】ロンドン會議々場セントゼームス宮に集まる全世界の新聞記者は其の數四百名に達すべく、通信設備萬遺漏なきを期してゐるが全權一行や記者の爲め場內に酒場を設けるや否や議論されたが、結局場內は酒なしとするに決定した

資金難に中止の洮索線工事

本年內竣工に努めん

洮南より索倫に至る二百十六キロの洮索鐵道は昨秋末より工事に着手せしも九百萬圓餘を要する建設費が三十萬圓餘あるに過ぎぬ極度の資金難で工事も豫定の如く進捗せず結氷期を幸ひに目下

中止狀態 にあるが同線は北部札薩克圖及び土什業圖の兩旗內、洮兒河及びホーロン河の流域を開拓して數十萬噸の穀類を輸出し得ること、內外蒙畜産の中心地たる東西烏珠穆沁旗並に外蒙車臣一帶に產する畜產の大量輸出に便なるのみならず瓦房店附近の黑炭山炭田の開掘、興安嶺の森林伐採をなし四洮、洮昂兩線へ燃料、枕木、電柱等の自給を可能ならしめること、將來海拉爾及び滿洲里への二計畫線と連絡するもので支那の呼倫貝爾及び外蒙方面に對する軍事、行政、交通、經濟等諸政策より觀察しても將來極めて

重要性を 帶びた線であるため支那當局は勿論豫定通り工事の竣工へ急ぐであらうが結局資金難から吉敦線同樣請負の形式で解氷を待ち工事の續行をするにあらざるかと觀測され而して竣工期は多分本年內と見られてゐる

葫蘆島築港本月末起工

【奉天特電十日發】葫蘆島築港の計畫はその後漸次進められてゐるが聞く處によれば今回東北當局は交通委員會の認可を經て本月下旬頃より着工することになり目下準備中であると云はれてゐるがこの計畫の中に北寧線に河北驛を設置し貨物倉庫その他鐵道貨物に關する設備をなし滿鐵と對抗する意氣込みであると

豪子、公主嶺、四平街方面への馬車輸送を開始したゝめ右各驛への出廻りは最近目立つて增加した模樣である

福州事件と外交團の觀測

【北平九日發電】福州に於て省政府委員六名が六日警備軍のため逮捕され何處へか拉致された事件につき外交團の一部では支那が治外法權撤廢を力說しつゝある折柄興味有る對照として其成行を觀望し斯くの如きは文明國の豫想し得ざる所であると觀測してゐる

軍政聯合會議

鄭州にて開催

【北平十日發電】河南時局總結し閻錫山氏中央乘出しの第一段は大成功を以て完了し山西軍は唐生智軍全部を改編し約五萬の勢力を增大した、閻氏は今明日中に鄭州に軍政聯合會議を召集し河南善後策を商議し南京側との地盤協定を圖るが南京側の常套策たる買收の魔手が山西軍內部に延びた懸念もあるので一先づ太原に引返し內部の結束に努めた上更に第二段の策に出づる事に決定した

朝鮮總督府人事異動

拓務省で考慮中

【東京特電八日發】松田拓相は朝鮮の統治について非常に注意し客臘上京の齋藤總督とも各般に亘る統治施政について協議を凝らしたが特に最近朝鮮の事情が最も考慮すべき主要案件を含んでゐるのを認め昨秋行つた人事異動の完成を告ぐる意味を以て更に重要人物の異動更迭を行ふことに考慮した模樣である、而して右は齋藤總督も既に諒解濟であり前內閣以來山梨前總督の問題の外果角好ましからざる事象が發生してゐる際非常の決意を以て事に當るべく其人選について目下考慮中であるといふが此人選如何が當面の統治上重大なりとして大に注目されてゐる

瀋海線滯貨一千車

瀋海鐵路局の所有貨車は四百十二輛、機關車三十輛(滿鐵貸與の二輛を含む)滿鐵貸與の二輛が最も有効に活躍してゐる關係上機關車に大不足を生じ特産輸送の最盛期に拘らず極度の滯貨に苦み荷主方面では商取引に大支障を來してゐる、而して現在同沿線の滯貨は一千百車餘に達し一日平均五六十車の輸送能力から推せば或ひは解氷期までに輸送完了不可能ならんと見られてゐるので解氷期に至れば線路の不完全から更に輸送困難を生ずるものとして荷主の大部分は列車輸送を斷念し鐵嶺、開原、新

犬養總裁歸京

【東京十日發電】犬養政友會總裁は豫定を變更し十日午後四時四十五分熱海より歸京した

歐米視察講演

大連彌生高等女學校では過般歐米視察より歸朝した旅順師範學堂長津田元德氏を招き十一日午後一時より同校講堂に於て「歐米婦人生活」の演題の下に同氏の講演を聽くことゝなつたが同窓會員及一般生徒母姉の來聽を歡迎すると

明大校友會總會

明大校友會關東州支部は十一日午後六時から春日町つる屋に於て春季總會を開くが、希望者は會費三圓五十錢を添へ大黑町加藤友治方(電四六六七)へ申込まれたいと

關東廳辭令 (十日付)

關東廳技手陸軍砲兵中尉　山本德明
從七位勳六等
兼任關東廳屬

人事

▲大平駒槌氏(滿鐵副總裁)十日午後旅順に赴き關東廳軍司令部等を訪問し新年の挨拶をなす

安東椅子

海に生きる人々に執つて滿たされない性の憐みが如何に深刻であるかと謂ふことは陸の生活者には想像も出來ないことだがコレに就いて面白い鈴木旅順無電所長の思ひ出話▲怪巡洋艦エムデン號が印度洋上を橫行して世界各國の商船をサンザン襲擊した歐洲大戰の眞最中のこと、エムデンを擊沈せよとの命を受けた我軍艦「日進」は印度洋上を東西隈なく奔馳して極力搜査に盡した時運なく日が經つた▲食糧積込みとあつて入港した港は南洋の女護ケ島ヘイチ島だつた、何がさて血の氣の多い海の勇士達吾コソ女神の加護にあづからんものと取るものも取りあへず上陸した處コワいかに全島女性はおろか人ツ子の影さへ無い荒漠たる有樣に呆れ返つて勢ひ込んだ武者振ひも何處へやら手持無沙汰で▲スゴスゴと歸艦したが、後で土人から聞いて見ればエムデン號が一足お先きに立寄つて折柄碇泊中のフランス船二艘を砲擊沈沒せしめたのに驚いた土人連▲スツカリ軍艦に恐怖し「日進」の入港を見るやソレ又砲擊だツ!と娘子軍を始め全島の土人連山の奧に避んだものだと判つた▲海の勇士連の失望も思はれて一寸笑へぬ興味のある話だ

本日廳報及目錄附錄を添ふ

商品

後場

麻袋(保合)
銘柄	約定期	値段	枚數
新筋	延三月末	二八四	三〇

出來高　三萬枚
綿糸布(出來不申)

特産

定期後場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	六八一五	六八五〇	六八一〇	六八〇〇
二月末	六八七五	六八八〇	六八二〇	六八〇〇
三月末	六九〇〇	六九一〇	六八八〇	六八〇〇
四月末	六九二〇	六九三〇	六九〇〇	六九〇〇
五月末	六九三〇	六九三〇	六九二〇	六九二〇

出來高　百六十三車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	三三八〇	三三九五	三三七五	三三九五
二月限	三三六〇	三三六〇	三三五〇	三三五〇
三月限	三三〇〇	三三〇〇	三二九〇	三三〇〇
四月限	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇
五月限	三三〇五	三三〇五	三三〇〇	三三〇〇

出來高　十一萬八千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一九一〇	一九一〇	一九一〇	一九一〇
二月限	一九二〇	一九二〇	一九二〇	一九二〇
三月限	一九一〇	一九一〇	一九〇〇	一九〇〇
四月限	一九〇〇	一九〇〇	一九〇〇	一九〇〇

出來高　七千五百箱

▲高粱(甚々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	四四〇〇	四四〇〇	四四〇〇	四四〇〇
二月末	四四一〇	四四一〇	四四一〇	四四一〇
三月末	四四三〇	四四三〇	四四三〇	四四三〇
四月末	四四四〇	四四四〇	四四四〇	四四四〇
五月末	四四五〇	四四五〇	四四五〇	四四五〇

出來高　八十四車

▲包米(出來不申)

現物後場(銀建)

品名	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六八三〇	六八一〇
普通大豆(袋物)	六七七〇	六七六〇

品名	出來高	値段
大豆	三十車	
豆粕	二車	三三七五
豆油	三萬枚	一九一〇
高粱	三百箱	一九一五
包米	二車	四五八〇

出來不申

定期喰合高(九日帳入)　前日對比增減

品名	喰合高	前日對比
大豆	四九八一車	△七車
高粱	四〇七八車	一一車
豆粕	四三八六千枚	△二五千枚
豆油	二三四〇百箱	七〇百箱

錢鈔

定期後場(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
近期	七〇三〇	七〇三〇	七〇三〇	七〇三〇
遠期	七〇三〇	七〇三〇	七〇三〇	七〇三〇

出來高(近期)四十三萬圓　(遠期)六百卅二萬圓

現物後場(單位錢)

時間	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	七〇六〇	一〇八〇五	一四四〇
二時半	七〇六五	一〇八〇〇	一四四〇
三時半	不申	一〇八〇〇	一四四〇

出來高【銀對金】十七萬一千圓　【銀對洋】二萬一千圓

神戸特産 (十日)

品名	先物	現物
大豆現物	六三〇	五二〇
豆粕現物	一八〇	三八五
滿洲小麥		六一五
豆油現物		一九七〇

神戸期米

限月	後場寄	後場引
一月	二七六七	二七六七
二月	二七七二	二七七二
三月	二七八三	二七八〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
一月	二七〇六	二七〇四
二月	二七五〇	二七三九
三月	二七七四	二七七一

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一四八	一四七
新東	一二〇	一一九
中株	不申	一〇六
品株	不申	一〇七
先、新中	不申	不申
先、豆信	一三〇	一三一
豆信、中	一三〇	一三一

東京株式(短期)

銘柄	五品	東新
寄値	一〇三〇	一〇七
高値	不申	一〇八
引値	不申	一三九
安値	不申	一三〇

滿洲日報

金解禁斷行と國民の覺悟

今十一日から、いよ〱金の輸出が解除せられる。大正六年から十三年にわたる久しい間の問題がとにかく解禁を斷行せられることになつたのは大に慶賀せねばならぬところである。而して同時に、金解禁に對する全ての準備は成つてゐるといふものの、一般國民は擧國一致の精神を發揮して、この解禁後の財界に處するところがなくてはならぬ。

◇

そも〱金貨本位の兌換制度を採用してゐる國にあつては、兌換券に表明してゐる如く、要求次第これを金貨に兌換することを本則とする。然るに、かの歐洲大戰當時の財界變調以來、この原則的兌換の方法が中止せられ、しかも歐洲諸國にありては、殆んど凡ての國家が解禁するに至つたにも拘らず、わが日本が、十三年の久しきにわたり、兌換の原則に歸還し得なかつたことは、たゞに名譽上の問題のみでなく、實に實利實益上の重大問題であつたのである。然るに濱口内閣の成立するや、この重大問題を提げて起ち、これを超黨派的の國家問題となし、あらゆる苦痛を忍耐しても、これを突破せねばならぬと覺悟し、つひに今日において、いよ〱斷行することを得たのは、政府者の努力を多とすると共に、吾人は國民一般と共に、これに處するの覺悟を固くするところがなくてはならぬと信ずる。

◇

金の輸出を禁止せねばならなくなつた所以のものは、要するに對外貿易の均衡が保持し得なくなつたからである。すなはち輸入が常に輸出を超過し、そのまゝに放任せんか、金本位兌換の基礎を危くすることになるがために、やむを得ず、變則的の金輸禁止を斷行したのである。されば、これが根本的解決を期せんとならば、輸出を旺盛にし、以て年々の入超を順調に導くやう努力せねばならぬ。すくなくとも貿易以外の受取勘定に入超の程度を阻止するの覺悟がなくてはならぬのである。

◇

然るに一般國民の生活狀態を顧みるならば、相當の贅澤膨脹を示し、餘程の緊縮節約をなすにあらずんば、この對外貿易の大勢を逆轉せしむることは、決して容易でないのであつた。十三年以來、代々の内閣は、これが斷行に意なきにあらざりしも、未だ斷乎たる覺悟にまで到達せず、つひに今日に至つたことは、全く已むを得ぬところとしても、餘りに腑甲斐なきことであつた。濱口内閣は、成立以來、ただ金解禁のためのみに存立するかの意氣を以て邁進し、とにもかくも官吏の俸給を減じてまでも金解禁に猪突せねばならぬとの意氣を示した。田中内閣の積極方針に反動し、甚だしき緊縮政策を標榜し、何物を犠牲とするも金解禁を斷行せねばならぬといふ概を示したのであつた。

◇

その結果、いよ〱今十一日を以て、十三年間の懸案であつた金解禁を斷行し得るに至つたことは重ね〱慶賀せねばならぬところである。而して同時に、とにかく十三年の間、斷行せんと欲して容易に斷行し得ざりしほどの問題であるから、國民としては、今日、解禁となつたから、それに可なりと緊縮、節約の絆を緩めてはならぬのである。事前において、相當の覺悟を必要としたるが如く、事後にありても、すなはち今日の解禁後にありても、なほ一層の覺悟を以て、この擧國一致的國民緊張の精神を繼續せねばならぬものと信ずる。

◇

世のいはゆる經濟國難來の問題も、要するにこの緊張節約によつてのみ匡救し得るものであらねばならぬ。一般國民の精神が緊張しその日常生活が節約の一途を辿るにおいては、世に恐るべき何物も存せぬのである。吾人は今日、金解禁を斷行し得たる政府當局者の苦衷のほどを察すると共に、解禁後の財界に處すべく、一般國民が擧つて超黨派的に、國家的立場に立脚し、なほ緊縮節約の覺悟を以て、解禁斷行後の財界に處せんことを希望せざるを得ぬものである。

獨逸商品の堅實な進出
吉林における現狀

【吉林發】吉林省城に於けるドイツ商品の進出概況及本邦商品との競爭狀況に就て最近當地某機關の調査に依れば次の如くである

獨逸商品進出概況

歐洲大戰中全く其の影を潜めたるドイツの經濟的勢力は最近四、五年來再び活動を開始し漸次復活途上に在る模樣にして吉林市場に於ても金屬製品、藥品及染料等に多數のドイツ製品を見るに至つたが尚現狀に於ては市場に七割を占むると稱せらるゝ本邦の經濟勢力に比して格段の相違あり、又近年頓に勢力を張り來れる英、米兩國に對しても尚未だ遜色あるを免れず之れが將來を考ふるに日、英、米の製品が相當信用を博し居る現狀なれば何等かの機會を捉ふるに非ざれば（例へば支那人顧客が徹底的排日貨を爲すが如き場合）顯著なる食込みは望み難かるべしと觀測せらる

獨逸商人の活動振

ドイツ商の吉林市場に對する賣込みは主として哈爾賓、奉天に店舗を有する出張員に依りて爲され當地に定着的根據を有するは僅かに城内三道碼頭所在の瑞和洋行吉林出張所あるのみで、同所は昭和二年吉林省政府經營の水道敷設に當り水道敷設機械器具鐵管及鋼板、鐵線等の諸材料及附屬品の大部分（價格約五十萬圓）を賣込み支那商復興公司（天津）等と合同して同工事を請負ひ巨利を得たるが、同工事は竣工後も故障續出し今尚完全に使用し得ざる狀態にして支那側官民より手酷く非難を受けつゝあるを以て、他方面に進展の術もなく同水道敷に關係技師兩三名を入込ませ居る外何等活動をなし居らず

本邦品と競爭狀況

一、洋釘、五六年前迄は米國及白耳義品大部分を占めたるも近年獨逸品之れに代り僅少の本邦品を除く外悉く獨逸品にして、日本品は之れに比して品質劣り價格亦殆ど同額なるを以て品質向上を見ざる限り競爭困難である

二、亞鉛引針金、全部獨逸品にして本邦品はない

三、鐵製骨綱、從來獨逸品は質軟く用に適せざりしも近年其の品質高められ加ふるに價格低廉なるをて之亦獨逸が獨占の形にして本邦品を以てしては競爭至難である

四、建築用及日常用小金物、各國製品入り來り居れるも獨逸品最も低廉であつて品質堅牢なるを以て漸次需要區域を擴張し本邦品は年々賣行減少の傾向を呈して居る

五、染料、殆ど大戰前の狀態に復歸し本邦に於て製する硫化染料の如きは到底大量製産の獨逸品に驅倒せらるゝを免れない

六、掛時計及置時計、目下の處大部分本邦製品なるも最近獨逸製品の輸入增加し品質良好にして價格も亦大差なきを以て本邦品の賣行減少の虞れがある

七、化學用藥品及賣藥、大戰當時に本邦製品の獲得した販路は殆んど獨逸品の手に復歸しつゝある狀況である

前述の如く當地に於ては未だドイツ商及商品の目覺しき活動なきも、其製品の概して低廉且つ品質堅牢なるに依り漸次需要を擴張し本邦品は賣行減少の傾向あるは事實である

炭礦を見て驚嘆
里見志賀の兩文豪

【撫順】文壇の巨星里見、志賀二氏は九日午前來撫露天掘、製油工場等を視察即日歸撫したが防寒外套にくるまりつゝ兩氏は交々語る

露天掘は初めて見たが全く大仕掛のものだね、あれ位の剝土で傘い石炭がぞく〱掘れるとは全く便利なものだ、僕等は炭層の上を直接歩いた時未だ見ぬ石炭の世界の眞唯中に飛込んだやうな氣が痛切にした、僕達の踏みしめたあの光澤ある黑いものが悉く貴重な燃料かと想ふとこんな調法な而も豐富な炭山を日本經營のもとにもう四つ五つほしい氣がした、それに今ひとつ感心したのは僕等が毛皮の外套にくるまつて慄へてゐるのにあの零下三十幾度の酷寒に曝されつゝ勇敢に作業してゐる勞働者の抵抗力には超人的のものがある感がした、製油工場もきゝしに優る素晴らしいものだ、あんな變ちくりんな石ころが見る見る内に油になるのは全く驚異に値する、確に世界的の大發見であり大事業たることは始めて直觀した、僕等にはつくづく讃くうなづかれた

因に兩氏は直に大連へ向ひ近く便船で歸京するとの事であるが、寒さの最もはげしい昨今滿洲を視察したる事に依つて眞の酷寒の滿洲を知り得た事を慄へながらも喜んでゐる

赤系從業員
ドシ〱復職
寛城子驛に

【長春發】露支紛爭の結果馘首された寛城子驛の赤系從業員四十名は長春附屬地に避難し衣食にも窮してゐたが兩國交涉成立し新管理局長が任命さるゝに至つたので再び復職することゝなり、元寛城子驛長にして列車監督オストロフスキー氏が同地に滯在し九日からドシ〱之等赤系從業員を復職させ支那側が事變當時採用した白系從業員は全部馘首される模樣である尚長春連絡驛を始め南部線の一二小驛の驛長は露人を廢して支那人を驛長にしたが之亦近く更迭する由

臨時執行機關
決定留保

【東京十日發電】十日の閣議は經濟審議會に伴つて成立せんとする商工省内の臨時執行機關問題に就いても協議したが各省に關係があるので更に愼重研究の上成案を持ち寄ることゝなり決定を留保した

溫泉廻り團員募集
初春の沿線見物を兼ねて

一、期日　一月十五日大連午後十時發、十六日湯崗子對翠閣泊り、十七日奉天泊り、十九日五龍背泊り、二十日熊岳城泊り、二十一日午後六時大連歸着

一、見學　鞍山製鐵所、撫順炭礦、奉天城內、安東及新義州市中

一、會費　一名金參拾參圓也（一切の經費を含む）

一、定員　約三十名

一、申込　十四日午前中迄に會費を添へ本社事業部（六三四八番）大連鐵道事務所營業係（七八一四番）ジャパン、ツーリスト、ビューロー（五五五四番）へ

主催　滿洲日報社

後援　大連鐵道事務所

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以內のこと

トラホーム特効藥

中川浩平

予は壯年時代內務省雇工師英國陸軍工兵少將バーマー氏の部下として技術に從事中鋼板下製圖に拔擢せられたる如き細微なる眼光の持主なりしが、五十歲前後に至り眼鏡を要する事となり七十五歲に至り或る人より[illegible]が腦及眼を明かにする良藥なりと聞き半ば許りの代用として服用したるに、其效果著しく遂に眼鏡を廢して新聞の賀に際し米粒へ十七文字を書入て親戚を驚したる事あり、然るに昨夏ふと腦充血にて病臥の身となると同時に眼側に粘幕を生じ常に眼かすみ又朝起の際眼蓋を閉る等に苦しみ醫師に問へるにトラホームにて眼側を切解せざれば全癒せずとの事であつた、其後腦病は快癒に趣き服藥をも廢すると同時に[illegible]の服用を初めたところ、其れより眼やに薄らぎ二日目の朝は粘膜全く去り三日目に至つて全く平常の通りとなつた、即ち[illegible]はトラホームにも特効ある事右の通りである、各學校の通學生中四分乃五分通りトラホーム患者だとの事であるがこの簡易なる草の實にて全治するを得ば之に又偉大なる効見と信じ皆樣に報告する次第である、此[illegible]の名江南豆日本名ハブ草即ちネムリ草の實である、之を煎じて食前食後いつでも茶の如く呑むべし、支那藥店一斤三十五錢以上又大連市外台山屯神無園宮武氏には試植しある筈

南征雜錄（75）

難波勝治

マニラの印象（上）

憧れのヒリツピンは恰度雨期に際して居た、ダラア會社のプレシデント・ゼファスン號に乘込み、九龍埠頭を解纜してから三十八時間目に、マニラ港外に着したまでの六百二十四浬は、平穩無事な而も淋しい物足りぬ舟路であつた、ドンヨリ曇つたマニラ灣の鬱灑を截つて灣內に進航すると、先づ目に附くものは

淡靄の間 に浮ぶ三層の大廈で、それから南北に展開する綠樹青草の濃景色は、處々に宏壯な建築物を點綴して平闊清遠な眺望である、上陸後マニラ館ホテルと呼ぶ古い日本宿に落着き、從業員の案內で其日の午後を日本總領事館の訪問と市中見物とに費した最近アルゼンチン公使館から轉任した越田總領事は、その以前メキシコ公使館に在勤し、エスタンスエラ問題にも關係した人だけに、初對面ながら話題多く觸知の感を禁じ得なかつた、一巡りヒリツピンに就ての感想を聞いた上

市中に出 たが、米國統治下にある群島の首都とて流石に活氣を帶びて居る、人も知るマニラは東洋有數の舊都會だが、之が創建に就ては明確な文獻に乏しい、其存在が世界に紹介されたのはマゼランの群島發見後で、スペイン政廳が始めて茲に置かれたのは一千五百七十一年、今を距ること三百五十九年前であつた、ラグーナ湖から流出するパシグ河の兩岸を占め、前に波濤かに水深きマニラ灣を控へ、ヒリツピンは言ふに及ばず、東洋にも比類稀な良港として知られて居る、最近の推定人口三十四萬三千

舊市街は 主に十六世紀末建造の城壁を以て包まれて居たが其後漸次パシグ河の北岸に膨脹し米國領有以來殊に繁榮の度を加へた、商業の中心區域はビノンド街に在つて、內外の銀行業者、貿易業者等を網羅し、橫濱正金銀行や三井物產會社も其處に支店を開設して居る、併し小賣業者の集合點はエスコルダで、パシグ河の北岸に沿ふサンタ・クルス橋と、ジョンス橋との間に一筋町を作つて居る、目下在住邦人二千二百餘のうち、小賣商の成功者は

比較的少 ないが、日本雜貨の輸入額は頗る多く、エスコルダ街上到る處の店頭に飾られて居る、目に立つのはヘツピコートの流行で、聊か異樣の感はあるが日本の製品だけに愉快である、三百餘年のスペイン統治は必しも島民の幸福でなかつたが、一面には其扶植された文化力も淺からず、その結果マニラ市には名所舊蹟多く來訪者をして轉た當時の感慨を催ばしめる、試みにその主なる者を擧ぐれば、サン・トマス大學、アユンタミエント、羅馬カトリツク大伽藍、サン・ドミンゴ寺院、マラカニヤ・パレス、サンチヤゴ砲壘等だが、此うち建築の

宏麗なの はカトリツク大伽藍であり、史蹟の舊いのはサントマス大學、サンドミンゴ寺院及びサンチヤゴ砲壘である、サン・トマス大學は一千六百十一年の創建に係り、東洋最古の高等學府であるが、サン・ドミンゴ寺院の寶物中には、日本に於けるキリスト教徒處刑の繪數十枚が藏せられて居る（又パドレ・ファウラ街のマニラ天文臺は、一千八百六十五年エスイト派の設立した建築物で、精巧な大望遠鏡が備へ附けられて居るが、斯うした遺物は米國治者の手に移るマニラ市は、米領以來更に新文化設備を以て

加飾され た、マニラ水族館、比島圖書博物館、植物館、ルネタ公園、ヒリツピン大學、比島科學局、ビリビツト監獄等がそれで、水族館は範をニューヨーク水族館に取り、長さ二百七十五呎、幅二十五呎のコンクリート隧道內に二十七個の水槽を配置し、更に直徑四十呎の圓池二個を設け、比島近海の珍奇稀觀な魚類は勿論、鯨魚、鯱、鰐等の巨體をも收容して居る、併し實際文化の中心機關は蓋しヒリツピン大學と科學局とであらう、大學は一千九百十年の設置に係り、法、醫、文、理、工、農、教育、獸醫の七科に分ち、一千九百二十四年更に東洋語學科を新設して、日本語及び支那語の教授を開始するなど、如何に

比島青年 の育成に意を注いでゐるかは言を須たぬ、最近の學生數六千四百人、其に師範學校、實業學校、山林學校を設けて之に附屬せしめて居る、科學局は比島に於ける各種科學の研究所であつて、其設備の整頓せること他に多く類を見ないが、日本からも幾多の研究員を特派して見學せしめて居る【寫眞はヒリツピン上流婦人】

コドモページ

懸賞童話……（二等）……
雪合戰（上）
田中美代子

明くれば御正月と云ふ大晦日のしづかな夜です。

二重窓の外をこな雪がサラサラと降りつもつて居ます。

勢よく音を立てゝもえて居るペチカのそばで、お母様は一生懸命に編物の棒を動かして居られました。

其時急に部屋の扉がドンと亂暴に開かれました。そしてエプロンを掛けた八ッ位の可愛らしい女の子が膝の上の毛糸の玉をいきなりふみつぶしたまゝお母様の膝へ抱きつきました。

「お母様兄様がいけないの、兄様はね、又ボーイを毆つたのよ、ボーイが泣いてるから來てちようだい」

廊下で、又騷々しい足音がしました。そして開けはなした扉から鐵砲玉の樣に飛び込んで來たのは今度は十位の元氣さうな男の子です。

「嘘だいッ、光ちやんの嘘つき、ボーイが惡いんだいッ」

毛糸の半ズボンのポケツトの中へ兩手を突込んだ儘、大きな目をぐりぐりさせて、其の男の子はどなりつけました。

「マアお待ちなさい道夫さん。お母様は、道夫さんが惡いか、ボーイが惡いか、ちやんと知つて居ます。さあ、そんなこわい顔をしないで、其處へお坐りなさい。本當に、毎日々々ボーイをいぢめてばつかり」

お母様は、膝の上の編物をかたづけると、默つて部屋を出て行かれました。泣いて居るボーイを見に行かれたのでせう。

間も無く「オ休ミナサイ」と云ふボーイの小さな聲が、鼻を啜る音と一緒に聞えて、お母様が戾つて來られました。道夫さんは、少し氣まりが惡いので、窓のそばへ行つて暗い庭を覗いて、わざと誤魔化して居ました。

「道夫さん、此のペチカのそばへいらつしやい。今晩はね、お母様といゝお約束をする事にしませう」

お母様は、元の場所へお坐りになると、靜かにそうおつしやいました。

「どんな約束をするの?」道夫さんはお母様に叱られると思つたのが案外叱られずに濟みさうなので安心してそばへ坐りました。

「それはねこう云ふ事なの。道夫さんは明日のお正月から十一になるのでせう。だから、來年からはもう決してボーイをいぢめないと云ふ事をお母様と約束しませう。光子もね、もう九ッになるのですから、決して泣かないと云ふ事を約束しませう。どう?二人共」お母様はそう云つて、二人の顔を代る代る御覽になりました。

「光ちやん乾度泣かないわお母様」

光ちやんは、早速お母様と約束をしました。道夫さんも、何アんだ」と云ふ樣な顔をしてニヤニヤ笑ひ乍ら「そんな事何でもないや」と無雜作に約束しました。

「そう、おやアね、あすから乾度忘れずに約束を守るのですよ。お母様がそばに見て居なくても、神様はちやんと見て居られるのですから、今晩の三人の此の約束も、道夫さんや光子の目には見えなくても、お部屋の中の何處かで、神様はヂッと耳を澄まして聞いて居られるのです」

「そう、本當なの?お母様」

光ちやんは、恐い樣な顔をして聲を小さくして云ひました。

「本當ですとも。だから、二人共お母様の居ない所でも、ボーイをいぢめたりメソメソ泣いたりすると、乾度神様が罰をおあてになります。サアもう八時になりましたよ。二人共お休みなさい」

「はい、お休みなさい、お母様」

二人共お母様のお話にすつかりおとなしくなつて直に床の中へ潜り込みました。

大チヤンノ モウジウガリ （2）
ハルミチ作 ジラウ畫

二三ニチ ノ ウチ ニ モウジウガリ ノ ジユンビ ハ スツカリ デキアガリマシタ。ソシテ、ソノヒ ノ アサ、大チヤン ヤ ヲヂサン ヤ ブル ヲ ノセタ モウジウガリ ノ ジドウシヤ ハ、ミナト ノ ナカ ニ シヅカニ ウカベラレマシタ。カイガン ハ 大チヤンタチ ノ イサマシイ カドデ ヲ ミオクル ヒトビトデ イツパイデシタ。イクスヂモノ テープ ハ ニジ ノ ヤウニ ハラレマシタ。ヤガテ、モーターボートハ ワレルヤウナ バンザイ ノ コエ ニ オクラレテ、イサマシク シユツパツ イタシマシタ。

歐米の印象 （1）
……阿左見福馬……

五萬餘噸の巨船 ペレンガリヤ

外國の港で巨船を見なれた眼も、四本煙突から靜かに漲れる紫煙、A、B、C、D、E、Fと、六階に分れた室、其の昇降はエレベーターと云ふのですから思はず眼を見はりました。二等客と云つても穴倉の底から上甲板に這ひ出して陽を拜むのです。だから、出たら一日中、輪投、デツキゴルフ、ヴアーレー等何でもやりました。私の乘つた此の船は、ペレンガリヤと云つて五二二二六噸もあり、山の樣ですから少し位荒ても平氣でした。英國サウザンプトンを發つて、まる六日で三〇九一浬を走つてニユーヨークに到着致しました。やかましいときいた檢疫、税關もユニフオームのお蔭で大變樂でした。

童話 馬の笑つた話
瀬野皓太

閑々とした草原です。

その中に、少さなくぬぎの林がありました。いつ頃掘られたのか古井戸や、朽かゝつた祠などがその中にありました。

その林の近くでお芝居をしやうと言ふ人たちがありました。

靜江さんは、その頃から芝居の子役などを時々した事がありましたけれども、そんな野原で、ほんとうの地面や景色を使つたお芝居などに出るのは始めてゞしたから なんだか勝手が違つて困りました しかし、面白いに違ひないと思ひました。

そんなお芝居は、牧場に住んでゐる小さな兄妹たちの出來事だつたので、どうしても靜江さんは馬に乘つたり、馬のお世話をしたりしなければならなかつたのです。

その事を考へると、靜江さんは恐ろしくてならなかつたのです。

「ところがね、靜江さん、馬なんてそんなに怖かないんですよ。少し馴れると馬ほど可愛いものはないんです」

そう皆は言ひますが、どうしてあの大きな——靜江さんの十倍かもある動物に近寄る事が出來ませう。馬に大きな口に並んでゐる白い歯の丈夫さうな事。靜江さん位なら頭から嚙ぢつて了ひさうです。その上、馬は蹴る事が非常に好きなんです。何でもないのに子供ぐらゐ直蹴つとばして了ひさうなんです。

「違ひますよ。馬は嚙む事もありませう。時によつたら蹴りもしませう。けれども馬が一番好きなのは子供なのです。馬は人間の子供を見ると、それこそ嬉しさうに笑ふんですよ」

「まあ、馬が笑ふの」

靜江さんは眼を丸くして、さう問ひ返しました。

「笑ひますとも。あの大きな唇を上下に動かして齒を立てゝ笑ふんですよ」

「だつて、そんな事始めて聞いたわ。馬が笑ふんだつたら、乾度可愛いに違ひないわ」

靜江さんは、それから成るべく馬に近づく樣にしました。

馬の笑ふのが見たかつたからです。しかし、仲々馬は笑ひませんでした。

「馬が笑はないのは、まだ私が馬のお友達にならないからかも知れない」

靜江さんはさう考へると、なるべく馬の欣びさうな事ばかりをしてやる樣になりました。頭を撫でてやつたり、おいしいものを食べさせてやつたりしたのです。

馬はそれでも仲々笑ひはしませんでしたが、靜江さんの言ふ事を馬はだんだん、おとなしく聞く樣になりました。

そのお芝居の稽古の日がすむ頃までには、馬も靜江さんも、すつかり仲善しになつて了つたのでした。

その日、歸りがけに靜江さんがやさしく頭をなでゝやると、馬は嬉しさうにヒヒ、、、、ンと鳴いて、厚い唇をひどく上下に動かしたのです。

「あ、馬が笑つた。とうとう笑つた」

靜江さんは、それこそ嬉しさうに大きく叫びました。

馬はいつ迄も、唇を上下に動かして、靜江さんにお禮を言ふかの樣に、鳴きつゞけました。

新刊教育書紹介

▲教育時論（一月五日號）教育の根本的改造の諸要點、文部六十年の回顧、教育意識の清算、教育努力の方向轉換その他（十八錢東京市麴町區三番町開發社）

▲少年團研究（一月號）粟と行、少年團世界大會について、ギルウエルの回想等（二十錢東京文部省內少年團日本聯盟）

懸賞童謠……（佳作）……

大連埠頭
伏見臺小學校四年 東瀬戸泰雄

ぢやらんぢやらんと
どらが鳴る
はるびん丸の
出帆だ
テープのあみが
はられます
帽子やはんかち
ふられます
天氣はよいし
風は無し
はるびん丸の
船出です。

荷馬車
大廣場小學校二年 森照男

一、お鈴チヤラチヤラ
荷馬車が通るよ
黑んぼニーヤが
石炭つんで
お目々ばかりが
光つてた。

二、お鈴チヤラチヤラ
荷馬車が通るよ
こな屋のニーヤが
メリケンコつんで
お目々ばかりが
光つてた。

ユキ
大廣場小學校一年 堀英子

フツテキタ
フツテキタ
ユキガ チラチラ
フツテキタ
マチモ オヤマモ
マツ白ダ
ウミダケ ユキガ
ツモラナイ

新鑄金貨二百萬圓を日本銀行へ現送
大阪の造幣局から
懷寒むさうな見物連の顏

【東京十日發電】大阪造幣局新鑄の五圓金貨四十萬枚金二百萬圓也が金解禁を翌日に控へた十日午後東京の日本銀行へ慌たゞしく送り込まれた、こんな多額の金貨現送は

滅多にない ことなので日銀ではピストル携帶の屈強な行員二名を護衛に附け此の護衛君冷たい金包の上に坐つて一晩寢ずの番を勤めたお蔭で身體中が凍つてしまつたと云ふ滑稽なエピソートを乘せて當の第三十二列車は午後二時二十五分東京驛着、それより件の金貨を積んだ郵便車を特に貨物用新ホームに廻送、此處は存外警戒も至極あつさり、只物珍しさに集まつた驛員が「あの包が一つあれや一生寢て食える」など〻取々評判してゐる中を一包五萬圓入り十二貫の小さな瓶包四十個はトラックに積まれ日銀の小使連二十餘名が重しのように其の上に乘かつて

雜踏の往來 を何喰はぬ顏で三時二十五分日本銀行裏口に到着早くも集まつた見物の懷寒そうな顏を尻目に掛けて虎の子の二百萬圓は目出度く大金庫の奧深く鎭坐した

警視廳で嚴戒

【東京十日發電】金解禁斷行の明十一日日銀には金貨の顏を拜みたさに物好き連が兌換を要求する見込みで之れに附け込み各種の犯罪が行はれ易いため警視廳は特に警戒を嚴にする手配を整へた尚警視廳は解禁期を目當に流言蜚語が起つて財界に不安の念を起しては一大事と十日管下署長會議を開き犯罪豫防につき協議した

長崎市の火事

【長崎十日發電】本日午後三時半長崎驛に隣接せる魚河岸から發火一魚市場鮮魚大仲買山田組事務所、瞬地組、合同運送等の三棟を全燒五時半鎭火した損害は在庫品關係等取調中にて判明せぬが原因は仲仕の焚火である

鮮人學生
第三次陰謀

【京城十日發電】過般の學生盟休事件の中心地として問題視されてゐた公州高等普通學校では去る八日開校したが、生徒中に第三次の陰謀計畫を進めつ〻あること發見し首謀者十七名を檢擧嚴重取調ると共に警戒中である

皇后陛下から置棚を賜る
御婚儀のお祝として
お慶びちかき喜久子姫へ

【東京十日發電】德川喜久子姫晴れの御婚儀も後二旬に迫つたが皇后陛下は畏くも御慶事を御祝の爲置棚を賜る事となり芝區愛宕下寺尾家具店が御用を仰せつかり明後十二日御內儀へ御納めする事となつてゐる、この置棚は間口三尺三寸、高さ五尺五寸の玄圃梨製の出來榮も見事に菊の刺繡を施した緞子の帷が張られてゐる、なほ姫の御在學になつた女子學習院常磐會も間口高さとも六尺の日本風書棚また宮內省役人からはドイツ製飾り棚をそれぞれ御祝することになつた

初春所見

三對一にて工專軍勝つ
昨日京城帝大との
アイスホッケー戰

京城帝大對南滿工專アイスホッケー戰は十日午後三時より鏡池リンクにて飯澤氏レフェリー小川、黒木兩氏門審の下に開始されたが、城大の追擊も及ばず三對一にて工專の勝利となつた、閉戰同四時二十分、試合經過次の如し

工專 3（2—1、1—0、0—0）1 城大

試合經過 ▲第一ラウンド　四分工專瀬川シュートを失した後、六分城大長谷川ドリブルに進み左側二十呎からシュートして成る▲工專三度機會を失した後十六分工專瀬川中央線から巧みにドリブルで拔きゴール前でのシュート成る、十九分工專草川フールスピードで見事城大陣を拔き藤井にパス藤井のシュートで計二點

▲第二ラウンド　最初兩軍互に好機をつかみ屢々ゴール前に迫つたが共に點とならず一進一退する中十分すぎより工專次第に優勢となり十七分二度の好機を逸した後十八分瀬川右タッチから見事にシュートして更に一點を増す

第三ラウンド　開始後直ちに工專城大ゴール前に殺到したが城大死守して得點なく、十分頃より城大も奮起し華々しい展開戰となり一進一退の戰となり、十四分城大の好シュートを工專好守して逃れた後工專一度優勢となつたが得點とならず中央を境に戰ふ中タイムアップ

	城大	工專
RW	長谷川	井藤
C	柘植	草川
LW	秦	瀬川
RD	花井	蒔田
LD	荻	今江
GK	植松	高野
罰則	7	4

尙既報の如く **京城帝大軍** は十一日發のあめりか丸にて內地に赴き日光での全日本選手權試合に出場の筈

日本人銃器商支那兵にうたる
昨朝、ハルビン買賣街の慘劇
賊は金品を奪ひ逃走

【ハルビン特電十日發】十日午前七時半ごろ買賣街原籍長崎縣東彼杵郡うまれ銃器取扱商楠本準藏は支那兵三名の闖入を受け拳銃を以て頭部に二發の重傷を受け重態である支那兵は金品を強奪して逃亡した

哀な女に同情
奇特な店員

既報「數奇な運命に泣く女」市內浪速町ベニスカフェーで女給を働いてゐる古澤富士子（二七）に同情した市內南部某商店內一店員として十日大連署保安係へ左の手紙が舞込んだ

私は薄幸な富士子孃に同情しました、それで同孃の前借九百圓は私が毎月十圓づ〻貴署を通じて返濟してあげたいと思ひます二月一日に第一回の十圓を送ります

との意味が書いてあつたが大連署では男の素情も何も判らぬのでこの處理に迷つてゐる

馬賊片割逮捕

舊臘二十五日逮捕された山東馬賊部、杜等の一味原籍山東省登州府康霞縣寨里于家當時住所不定店于文超（二七）は、十日午後三時半市內平和街の阿片吸引所會雅樓方において捕へられた、一味三名は近日山東に送還される筈

監獄法を先進國に誇るようにあらためる
注目すべき設備のおもなもの
愈よ來議會に提出

【東京十日發電】刑法改正に伴ふ監獄法の改正は同法改正委員會で起草中で本年中には脫稿し刑法改正案と共に來議會に提出さるる筈である、今回の改正は歐米先進國の法規に比して誇るべき點が多々あるが、殊に豫防拘禁所を設けて刑期を終えてもなほ罪を犯すべき危險ある者を收容し、また酒癖者を矯正所を設けて手におへぬ酒亂者を收容するとか、勞働收容所を設け刑務所に收容する必要なき輕罪者を或期間だけ收容して外見上囚徒と見えぬ樣一般勞働服を着せて神聖なる勞働に服させ、敬虔な氣持に歸さす等の特別施設も規定される筈で非常に興味を以て迎へられてゐる

大相撲
初日の勝負

【東京十日發電】

勝		負
常陸岳	突き出し	東關
池田川	渡し込み	常陸島
若常陸	寄り倒し	荒館
綾櫻	突き倒し	汐ケ嶽
新海	踏み越し	若瀬川
清水川	吊り出し	朝光
伊勢濱	寄り倒し	劍岳
出羽岳	寄り倒し	太郎山
寶川	叩き込み	玉碇
古賀浦	下手投げ	信夫山
山錦	押し倒し	眞鶴
星甲	叩き込み	若葉山
朝汐	寄り倒し	外ケ濱
玉錦	押し倒し	大蛇山
錦洋	下手投げ	鏡岩
幡瀬川	うつちやり	大ノ里
雷ノ峯	寄り倒し	常陸岩
武藏山	捻り	能代潟
豐國	たゝき込	天龍
常ノ花	寄り倒し	吉ノ山
若島	とつたり	宮城山

二人組强盜巡捕を射殺
他に三名を殺傷逃走
十日の夜安東にて

【安東十日特電】十日午後六時ごろ安東四番通入丁目三番地無職于書田方に二名のピストル强盜押入り、矢庭に主人及び子供に重傷を負はせ、居合せたる友人緒某を共に射殺した、この慘劇に附近巡邏中の安東署何巡捕が馳けつけ屋內に入らんとするを又も何巡捕に一發を浴びせて即死せしめ逃走せる事件があつた、急報により安東署では直ちに非常線を張り犯人嚴探中であるが、午後十時過ぐるも逮捕されない

二人組の拳銃强盜
周水に現る

十日午後七時四十分市外周水屯十五番地蘇吉田方へ二人組のピストル强盜押入り、家族を縛り上げて脅迫し現金百圓を强奪逃走した、急報により所轄大連署では藤井司法主任指揮の下に廿數名の刑事巡查を現場に急行せしめ犯人逮捕に努めてゐる

大相撲三日目取組
打出し六時

【東京十日發電】大相撲三日目の取組は左の如くである

（大島（若常陸（伊勢濱（荒熊
（池田川（東關（藤の里（綾櫻
（新海（出羽岳（外ケ濱（常陸岳
（朝光（星甲（若瀬川（太郎山
（山錦（鏡岩（常陸島（玉碇
（濱ケ汐（寶川（大蛇山（劍岳
（武藏山（天龍（清水川（玉錦
（吉ノ山（雷の峯（錦洋（古賀浦
（若葉山（大ノ里（和歌島（常陸岩
（豐國（朝汐（能代潟（幡瀬川
（信夫山（常ノ花
（宮城山（眞鶴

大連署寒稽古

大連警察署では十一日より本年度の武道の寒稽古を開始するが、なほ十三日より二十六日まで連日同演武場に於いて午前十一時より正午まで寒稽古を行ふと

愛犬家ご注意

沙河口署では、近く同署管內における臨時野犬狩を大膽的に行ふこと〻なつたが、一般愛犬家は至急本年度の犬牌を受けられたいと

家出息子の保護願

朝鮮平安南道平原郡朝雲面樂德一〇二〇番地、楊千燮の長男楊錫禎（一七）は昨年十月廿六日午前九時ごろ學校に行くと稱して家出したまゝ行方不明となり家人は各方面を搜査して居つたところへ最近楊は大連に居る從兄を賴つて來り小崗子東關街東亞旅館に居ることが判明したので親元より十日小崗子署へ保護願があつた

死因は依然として判明しない
或は變死かも知れぬ
◇—最後に動物試驗

自殺か他殺か謎に包まれてゐる市內春日町「つるや」の女中福島トミの死因については大連檢察局で連日に亙り死體解剖と物的の化學試驗により眞相探究に努めてゐるが、依然その死因は謎とされ全く自殺とも他殺とも判斷がつき兼ねてゐる模樣である、よつて檢察局では今日までの調査取調の經過に徵し他殺と見るべき確固たる證據に乏しく、また女の性質と四圍事情から推定し自殺したものとも斷定出來ぬので變死したものでないかとの說が有力となつて來た即ち睡眠中、瓦斯ストーブの故障により瓦斯が洩れて窒息死に至つたものでないかと疑はれ十日午後三時、池內檢察官、藤井司法主任立會ひ、滿鐵衛生研究所員の手により、トミの死んで春日町大タク二階四號室で當時トミが使用した瓦斯ストーブを焚きその室へ兎を放ち、果して窒息するかどうかを確むるべく動物試驗を行つたが、この結果は謎を解く最後の方法として注目されてゐる

昨年中の苦力往來

昭和四年中における苦力の移動狀態は當地海務局で調査したところによれば大連港に上陸せるもの男四一九、六七四名、女四七、六一〇名で乘船歸省せるもの男一九七、五一六名、女二〇、六五三名でその差二十七萬七千百十五名だけ在滿山東苦力が增加したわけである

けふのラヂオ

昭和五年一月十一日（土曜日）
自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース
自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
自午後七時　ニュース
自午後六時廿三分（內地中繼）
一、講演（金解禁の當日にあたつて）大藏大臣井上準之助
二、管絃樂、指揮AK交響樂團、ニコライシフェルブラット
一、（交響詩）禿山の一夜「ムソルグスキー作」
二、同（タッソ）リスト作
三、淸元（梅の春）淨瑠璃淸元延千嘉、同淸元延千嘉江、同淸元延千嘉松、三味線淸元千八、上調子淸元延千葉
四、連續講談「次郎長外傳森の石松」終席神田伯山
以下大連放送局より
五、料理獻立
六、天氣豫報

蹴鞠の話（3）
岡部平太

世界第一の鞠

蹴鞠の蹴り及び鞠、即ち今日で云ふコート及使用球は實に雅びやかな極致であつて、流石は我々大和民族の先蹤だと讚嘆したくなるわれわれ民族獨特の審美感を女性の有つ樣なデリカシーが遺憾なく蹴鞠の上に發揮されて居る。今日の野球や、庭球のボール乃至はフットボールの如く全く實用一點張りの品だ無趣味なボールでもなくまた、[illegible]塗まれた不愉快なグランドでは決してなかつた。飽く迄も優美な蹴たけた感情の盛られた鞠であり其蹴かりでもあつた、私は恐らく世界に存在する一番綺麗な美事な鞠は日本のこの蹴鞠の鞠だと思つて居る。

鞠の作り方

鞠には燻鞠と白鞠の二タ通りあつて四季折々に應じて使用球の選定も異つて居る、花の盛りの頃は燻鞠、秋や玉節句の時の鞠は白鞠を蹴る。その作り方は燻鞠で春二毛の大女鹿の皮が最上とされ秋の皮も赤上品として使用される。其皮の良い處をとつて直徑四寸から五寸位の同じ樣な二つの半球を造るそれを兩方向ひ合ひに合せて其接合部に狹い細い皮を當てカヾリ乍ら縫合せて行く。出來上つた形はふくらんだ鼬の繭の樣なものである、その鞠の一部に小さい穴をあけ、其中に小麥か小豆を殆ど一粒宛一ぱいに押し込んで完全にフクらませる。フクらんだ鞠を鉄海苔で綺麗に洗ひ、その上から白鞠だつたら白粉を一面に塗り更に燻の白味でもつてその上を磨き上げると綺麗な燿くばかりの鞠が出來る。それをよく日に乾かして、またもとの穴から小麥や小豆を一粒宛振り出す、それはなかなか手間のとれる作業であつて、小穴は最後に絹糸で縫ひつぶされる。●燻鞠は、皮の生地を出すために燻べて造るのであるがその茶褐色の光澤と鞠の肌は決して今日のスポルデングやシルコックのあんな球の比ではない。

懸りのこと

懸り即ち今日のコートの作製がまたなかなか念の入つたものである。●一丈二尺（或は三尺）が本式で今日の約七米四方が蹴鞠のコートである。其四隅に樹を植える、柳、櫻、松、鶏冠木が本式で母屋から南向が普通で向つて左隅から松、櫻、柳、楓の順に植えることが式になつて居る。鞠の宗家では松ばかりの懸りもあつた。今日京都の華族會館の懸りは、二枝の櫻ばかりの懸りで、その松は悉く二枝の對照になつて居て實に見事なものである。其他の雜木を使ふ時は梅、梨、楓、椋、柿なども植ゑられる。また逃げ木と云つて一本だけ餘分の木を植ゑ五本立の懸りになつて居ることもある。今日完全なテニスコートの面を造ることは各國ともかなり苦心して居るが、蹴鞠では深さ一丈に掘つて底五尺に鹽を埋め、その上五尺に土をふるつて敷堅めて居た「日照り侍れど灰たゝず、しめりあがりてめでたし、雨降れば水とく引きて殊勝也……」と云つて居るが成程いゝコートだつたに相違ない。鹽の代りに瓦を敷くこともあつた。之は今日のグランドや、コートの排水法によく似て居る。

戀と地獄（8）

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

敵の妹（一）

——とにも角にも瀧三はあぶなかしい綱渡りの危險だけはのがれた。

彼は細工町の小さな二階へ歸つて來ると、すぐに例のあづかりものの鞄に骨を折らなければならなかつた。狹い、小さな小部屋を見まはしたが、これといふうまいかくし場處も見あたらない。天井裏とか、デスクのかくし抽出しとかは、あまりに平凡だ。さりとて他人の家のことで、壁を崩して、素人細工で塗り込むことも出來ない。彼はあまり氣の利いたことではないが、やつぱし疊の下にでも入れて置く外はないと思つた。

彼は壁に添うて置いた貧弱な書棚を、階下の人達に聽かれぬやうに動かして、疊を上げ、その下に小さな書類の封筒を突込んで、ゴミやら敷き合せの疊表の切はしやらをもとの通りにして、そしてふたゝび疊をしき入れ、一度も手を觸れたこともないやうな工合に書棚を安置した。

——なあに、格別心配するにも及びはしないさ。僕があの人達と格別な關係があるなどとは誰も知りはしない。

寢にくい夜をすごすと、翌朝の新聞紙で、彼は一味の中のある小さな名の連中の檢束を知つた。彼の胸はおびえた。しかし、彼自身別に實際行動をともにしたわけでもなし、自分から逃げかくれする必要もないと考へて、平然たる態度をよそほつて社に出た。

社のつとめは退屈で單調だつた。そして彼の心では絶えず例の秘密書類でおびやかされつゞけた。でその安全をたしかめたさに退け時を待ちかねて土砂降りの雨の中を停留場へと急いだのであつた。

——しかし、電車の中にたつた一つの空席を見つけて腰を下した時、彼はとなりに坐つた一人の美しい娘と顏を見合せて思はず目をみはつた。娘は笑ましげに叫んだ。

「まあ！藤田さん！お見忘れになつて、綾子ですわ」

娘のからだは彼の方へもたれかゝるやうになつた。

「お久しぶりでしたわね。最後にお目にかゝつたのは、私が、故郷を出て兄の家に來ることになつた時ですから、もう三年ですわ——あれからずつと御無沙汰してしまつて——お母さまは？」

娘は覺げに早口に言つた。

「母は僕が上京する前に死にました」

と、藤田は女らしい香料の匂ひが妙な息苦さで感じられるのに悶みながら答へた。

「まあ——お氣の毒な！」

と綾子は吐息をするかのやうに言つて、

「あなたが御上京なすつたといふお噂を知つたのは昨年の暮だつたと思ひますが、その後ずつと此方でお暮しになつていらつしやいますの？」

「ええ」

と、藤田は少し口籠つて答へた。

「只今どちらにお住居？」

と、綾子は訊ねつゞけた。

藤田は今度は全く答へられなかつた。彼は咽喉が塞つたやうに咳をした。

「牛込の方でいらつしやいます？」

と、綾子は畳かけた。電車の方向から語られる前に想像したのであらう——。

藤田はもう一度咳をした。そしてあやふやに——

「え、」

と、鈍く答へた。

新刊紹介

▲帝國主義下の臺灣（矢内原忠雄氏著） 日本領有以後日本勢力の下に如何に臺灣が發展したかの研究で特に經濟的發展に力を入れてゐる、本書は單に臺灣のみに就てではない同時に日本帝國主義の更に進んで帝國主義的植民政策一般の研究でもある併し本書は科學的分析の書であつて政策提唱のための政論ではない、本書は政論ではないが植民地統治の方針に關して若干の「天氣豫報」を包含するものであると著者は云つてゐる（定價金二圓八十錢、東京市神田區南神保町十六番地、岩波書店發行）

▲文藝（十二月號） 新しき農民藝術を提唱す、戯曲「結婚」其他（定價金二十五錢 東京市牛込區新小川町二ノ四文藝社發行）

▲海友（正月號） 海員と公私經濟問題（市川數造）悲慘なる元利號の最後（加藤清道）其他（定價金五十錢、大連市浪速町三番地大連海務協會發行）

▲病馬の素人療法（青木茂氏著）六ケしい病氣なら勿論獸醫を煩はさねばならぬが、輕いものは素人で療治出來るその診斷、本書を讀めばよく判る（定價金八十錢、東京市京橋區北紺屋町十四番地有誠堂書店發行）

▲石楠（新年號） 現在の俳壇の批判號である、臼田亞浪氏の「甦りたる二つの偏見」其他（定價金五十錢、東京市外中野町新町三七九〇石楠社發行）

▲國民法律（一月號） 定價金十五錢、東京市芝區二本榎一ノ四七國民法律社發行

▲奉天經濟旬報（第六卷第十八號） 定價金二十錢、奉天加茂町三番地奉天商工會議所發行

▲恐慌來の國民經濟（今中龍三郎氏著） 定價十錢、東京市外大久保百人町三一七經濟評論社發行

▲思想と生活（十一月號） 定價金二十五錢、京城鶴ヶ岡共存會館皇室中心社發行

▲種苗鑑定の話（工藤齊氏著） 苗の良否が作物の收穫に大なる影響あるは云ふまでもないことで本書はそれを極めて手輕に見別ける方法を述べてある（定價金六十錢、東京市京橋區北紺屋町有誠堂書店發行）

▲大乘（十二月號） 無題錄（大谷光瑞）長江秋色（同）佛教の大意（同）其他（定價金四十五錢、京都府紀伊郡堀内村字堀内五一ノ一、三夜莊大乘社發行）

▲つはもの（第二二一號） 定價金四錢、東京市牛込區原町三八八「つはもの」社發行

▲パン、ツングーシズムと同胞の活路（北川鹿藏著） 北川氏は久しくハルビンにあつて北滿のツングース族の研究に沒頭してゐた人であつたが、その政策的の一編として世に出したものが即ちこれ（定價三十錢東京市外澁谷町北澁谷三八大通民論社）

▲外交時報（新春倍大號） 藤澤利喜太郎博士「不戰條約如觀」は五十餘頁で未完の長論文蠟山、大澤、藤澤、之來諸教授等の論文を初め諸家の海外諸問題研究、時別談叢として諸家の太平洋會議、倫敦會議、支那政局等の研究がある（定價一圓、東京麴町區中六番町一四其社發行）

▲日露戰爭當時の内外新聞記事（戰記名著刊行會編輯部） 戰記名著集第十卷「記事そのまゝ」と銘を打つた通り當時の内外大新聞の戰爭記事を蒐集したものであるが當時を回想する以上に實質的文獻價値は充分であらう、内容は「御前會議」に初まり「大山元帥の凱旋」に終る、單なる新春讀物としても恰好（定價一圓東京神田區錦町一ノ一九戰記名著刊行會豫約出版）

▲滿蒙を踏破して（日支主幹姫野德一氏著） 再三滿蒙を實際に踏破した著者の視察記、調査記、感想記等で滿蒙問題に興味を有する人に面白く判り易く滿蒙の智識を與へる好著である（定價金一圓二十錢、東京市麴町區飯田町三丁目一〇番地日支問題研究會發行）

あすから娑婆に出る ピカ／＼の金貨
大連では兌換が出來ません

日本銀行の金庫に納められてゐた金貨が十三年振りに浮世の風にあたらうとする日、一月十一日は明日に迫つた、金の解禁後は、あのクチャ／＼な紙幣のやうな物と變つて、燦然たる光を放つ金貨が我々の生活上に登場して來る譯だ、だがこれは内地のこと、大連ではさうはゆかぬ、何しろ日本銀行の分身、朝鮮銀行には、兌換に應ずるだけの金貨の準備がない、殊に朝鮮銀行大連支店には[illegible]見本としての金貨があるだけで、[illegible]といふ、たとへ日銀券の[illegible]ぬと兌換に應じて呉れぬ[illegible]から金貨の欲しい人は日銀本店まで出掛けることだ

舊正をひかへ 年末の警戒
あすから大連署が 一般もご注意肝要

舊正月も近づき又物騒な年末となつたので大連署にては愈々十一日より二十九日まで市内の警戒を嚴にする事に決定した、[illegible]的捜査をなし特に兩替店宿屋行等金錢取引の多い所は嚴戒する方針であるが、此の際一般市民も特に注意を嚴にし兩替店の戸締り等も成るべく早くする樣にしてほしいと

空陸呼應して 耐寒飛行演習…
平壤飛行第六聯隊が 期待さる鴨綠江上の壯觀

【京城十日發】平壤飛行第六聯隊にては[illegible]に參加する飛機は乙式偵察機のほか今回は更に甲式戰鬪機を加へ大々的實演を試むると共に機體保温用の自動車をはじめトラックなども多數輸送し來り參加將卒も百名以上に上る頗る大規模の演習であるといふ、また演習中には安義兩守備隊とも合同し陸空地攻防演習を行ふ筈にて鴨綠江氷上の壯觀は今より一般に期待されつゝある

物騒な火薬
呉淞で盗まる

今朝刊所報當地坂本銃砲店宛のダイナマイト紛失事件に就いては十日午前十一時水上署員が港外假泊中のパートラムリックマース號に赴き取調べたところ、同船は舊臘二十四日より二十九日まで呉淞に寄港中同貨物を一時陸揚せる事あり、その間盗取されたものらしく船員が隱匿した模樣もないので、船長に始末書を提出せしめ事濟みとなつた

金森大軌社長
不起訴と決定

【東京九日發電】十二月十四日自宅を許された大軌及び參宮急行社長金森又一郎氏は本日東京檢事局で不起訴となつた

新鋭武器を ドシ／＼購入
盛んに兵備を整ふ 南京の蔣介石氏

【南京特電十日發】千九百三十年は蔣介石氏の下野する歲だと消息通は傳へてゐるが南京は地盤とは云へ蔣氏の勢力は牢として拔く事の出來ぬ絶對勢力を有してゐる、舊臘石友三氏の叛逆に禍され一時南京の人心は動搖したが明けて新春を迎へると共に鎭靜し稍靜まつた感がある、然るに蔣氏は何に備へるためか最近頻りと文明新鋭武器の購入に全努力を傾注し、ドイツ米國等より機關銃、大砲、裝甲車、毒瓦斯等を多量仕入れ、ドイツよりは既に毒瓦斯使用法その他最近武器の使用方法に關し技師數名を招聘、彼等は高給をもつて既に南京にあり日夜これが教練に大童であると、最近の報道によると我が三井の手より精鋭なる大砲十二門を購入したと傳へらるゝが恐らく今後避け難いであらう、改組派との軋轢にこれが利用さるゝ事であらうと

小川天岡兩氏 取調べ終る
廿日頃保釋か

【東京十日發至急報】前鐵道大臣小川平吉、前賞勳局總裁天岡直嘉兩氏の取調も近く一段落を告げ遲くも二十日頃保釋出所となる筈、なほ小橋前文相に對する起訴の處置は來週早々司法首腦會議で決定の筈

沙河口新年互禮會

恒例による沙河口新年互禮會は既報の如く九日午後六時より沙河口料亭眞砂において開催、出席七十餘名開會に先立つて小田會長發起者を代表して一場の挨拶をなし一同和氣靄々裡に九時過ぎ散會した

慌しく明けては暮る 世界の魔の都會
ヤンキーを相手に生活のため 踊り狂ふ日本の娘ダンサー
—記者—(1)

上海！シャンハイ、先づ甘酸ばい包ひがプンと鼻をつく、渦巻く黄金と、交錯する思想の流れと、乾杯される盃の數と、肉色の女の媚態と、萬國旗のはためきで一九三〇年の夜が明けた、私は廿九年の終り、編輯局長から一つ上海のダークサイドを見て來て呉れ給へ、何年居つても結局解らない迷宮の樣な上海から具體的に何者かを摑み出すのは餘りに無謀だ、手取り早くセメて暗い方面でも見て來る事さと命ぜられるまゝに承知しました、出來るだけ……と殆ど彈丸の樣な身輕さで、上海、南京、杭州のコースをグラッと見て來たのである、混濁した長江の流れが市廣い姿で私を迎へてくれてから十日間の間に何を盜み見たか、何を聞いたか、何を嘯かれたか、私は世界の魔都であるといはれ、地球の陰であると罵せらるる上海に就いてしばらく筆を續ける事にする

○…ねむぼつたい印度人巡査の棍棒が緩いテンポであげられると、奔流の樣な車輪の怒濤がピタリと止まり、反對に縱に交叉されたロードを恐ろしいスピードで數々の車輪が叫喚しつゝ瞬間に交錯する、かくて上海におけるあらゆる交通機關は、この棍棒のタクトにつれて美しい足取りて都會的な歩みを續けるのである、萬塞を遙かに突破する自動車と、無軌道電車のぶざまな車體と非文化をシンボライスする羽虫の樣な（黄包車）と、デパートの大賣出宣傳ポスターをボデイに貼りつけた電車とバスと貴族的な馬車と、自轉車、オートバイ、トラクター等々……

○…縱横に馳驅する街衢をこれ等の大小數々の車輪が目まぐるしく轉回されるのだ、殊に四川路、南京路、バンド筋を來往する車は華々しいもので、オフィス區域のバンドのラッシュアワーはニューヨークのグラスプルバールを髣髴さすものがあり其國際的な明るさは近代神經系統をいやが上にも强打する、そして大建築物の屋上竿頭にはためく國旗は其國の上海における勢力圏のバロメーターだ、そのうへ細かく敷詰められた鋪石道も夕陽迫ればポッと點く瓦斯燈、表通りの繁華さに比して餘りに寂しい裏通りのゴミ／＼した姿、それらのあらゆる都會の要素を鏤つた上海といふところ、今、獵奇的なメスをお前の咽喉笛にブスリと立てる事にする

○…上海の夜は兎の足でなでられる樣な甘つたるい感觸とペットワインの呑み過ぎのあの焦燥さで、パッと點けられた南京路、大馬路邊りの百貨店の電飾から始まる、ヤンキーのヘゲ瞬が日本のダンサーから綺麗に三百ドル捲き上げられ揚句の果に失禮な、茶色の目をした人に肉體まで賣らうなんてしてゐませんヨとキッパリ要求を拒絕されたといふ最近のニュースと今更あたい達がいくらジタバタしたつて、所詮は同じ事だわ、エ、もう斯うなりや、赤い目だらうが青い目だらうが、どんな子供が生れたつてあたしや知らない、だつて生活のためなんですものコウいつて唇を嚙みしめたダンサーがをつたといふ便りに新職され足はニューイヤースイープをダンスホールに向けられた（寫眞は南京路の殷賑振り）

語學院募生

英語、支那語、獨逸語各初等若干名兒募十五日開始詳細照會の事　YMCA語學院

新春球話 2
回顧と希望
滿倶　中澤不二雄

で徐々と調子がついて來た事を物語つてゐます

第三　對國學院戰より對關西大學戰に至る

此の間の對手四チーム（國學、撫順、鞍山、關大）明大との決勝戰翌日の六月廿九日國學との第一回戰、七月二十日の對關大二回戰まで、二十二日間の試合八回—七勝一敗（一敗は鞍山）

	得點	安打
（滿倶）	四六	七五
（四チーム）	一八	四三

即ち八回の試合に安打七十五本はチーム打擊率三割三分五厘の高率で得點四十八も斷然增加したものに此の記錄は、階級差の撤廢といふハンデーキャップを完全に押しのけて、チームの全員が頗る好調で獅子奮迅と活躍した狀が想見し得られます、シーズンの眞中、休養五日、練習五日といふこと記錄から生れた此の戰績は、チームの力を充分發揮し得たものと云へませう

第四　都市對抗上京期間

休養—五日、練習—五日、十二日間に試合六回＝横濱學生聯盟、全横濱、全大阪、全京城名古屋鐵道局、大阪鐵道局、全勝

	得點	安打
（滿倶）	六〇	六八
（六チーム）	二七	三八

安打六十八本はチーム打擊率三割一分五厘に當ります、六回の試合に得點六十點は一回平均十點で、對手が相當の大チームばかりなの三回の試合に安打三十九本はチーム打擊率三割三分六厘に當ります此の高率の打擊で試合一回得點平均八點は少な過ぎるやうですが、早大の好守を考へなければなりません、横濱、東京、大阪と三都市で十二日間に六回の試合を擧行し休養僅に四日、天下の雄、早大を對手として連戰三日、文字通りの接迫戰三日間の出場選手、早大側四十名、滿倶側三十二名、總動員のかたちです、私共は階級の候でも狀態さへ考慮して置けば、連三日は何でもない自信を得ただけでも尊い試合でした、休養四日、練習僅に二日、チームの威力は全シーズンを通じて此のあたりが最高潮だつたでせう

第五　對早大戰

休養—四日、練習二日試合三回（三日連戰）二勝一敗休養の四日は船中、練習二日は試合前としては、猛烈に有効なものでありました、全員健康狀態良好

	得點	安打
（滿倶）	二五	三九
（早大）	一六	二七

第六　對松山高商戰より對横濱高商戰に至る

九日間に試合數五回（松山と二回、神戸商大と一回、横濱高商と二回）二勝三敗

	得點	安打
（滿倶）	一六	三七
（三チーム）	一八	二七

無休養に等しく練習も天候不良と選手不整のため良ろしからず、引き續ける大試合に身心共に疲勞の極にあつたので、休養をと思つたが外來チーム相次いで來連し、九日間に試合五回といふ無理なスケジュールになつてしまひました、その結果は右表の通り二勝三敗、チーム打擊率二割四分七厘に低下し（普通ならば之で相當の打擊率なんですが、チームの力が全然に落ちてゐる時は、守備も走壘も惡くなり、更に機會は惠まれず幸運は逃げて行く）得點も五回で十六點は一試合三點平均、是では勝てつこありません

◇

たゞ一口に、スランプだとか、沈滯期だとか形付ける前に原因を考へて見ると、負けるやうな無理をさせた私共の過失が、はつきりします、誠心誠意、燃ゆるやうな熱を以てチームを好調に、順調にと苦心しながら、思はざる過失、來連チームの過多から、試合過多のスケジュールを作製し味方を敗戰に導いた事は實に悲しむべき尊い體驗であります

大連各署擧つて
けふ交通訓練デー施行

大連市内各警察署にては既報の如く今十日を交通訓練デーとして午前八時から交通整理に當り各係員必死に「今日一日は絶對の事故なしデーとする」と努力をつゞけてゐるが、大連署にては尾崎署長、原田保安係警務兩主任もそれ／＼出馬、各交通整理狀態の視察をなし大いに激勵する處あつた

郵便の受取を 拒絶して罰金
わが國てははじめて

【熊本十日發電】大分縣西國東郡三重村臨内米太郎（七三）は昨年末自宅宛の郵便物を配達人の渡し方が氣に喰はぬとて受取を拒絶したので、郵便局では郵便物法違反として竹田區裁判所に告發したが八日罰金二十圓を臨内は言渡された、かゝることは全國にもかつてないことである

漸く五年ぶりに 五人斬り捕はる
犯人は松島炭坑々夫

【長崎十日發電】去る大正十四年七月西彼杵郡松島村山下豐一と同人妻スエ、次女タイ子の三名を慘殺し長女と下女に重傷せ負はせた松島五人斬事件は、當局の嚴重な捜査も効なく爾來五ヶ年を經過したるが端なくも舊臘松島炭坑一工夫が酩酊の上口走つた事より端緒を得、縣刑事課にて證據蒐集中のところ愈々證據固めも出來、長崎地方裁判所から松藤、吉岡兩檢事と縣刑事課長現地に急行、八日夜に至り動かすべからざる確證を握り、加害者南高來郡口ノ津生れ炭坑夫本田精治（三〇）はか六名を檢擧長崎に護送刑務署に收容し他の關係者三名も今明日中に當地に護送される筈である

ガス發散の 狀態試驗
つるやの女中の怪死で

大連春日町大タク二階で謎の死體となつて發見された「つるや」の女中織島トミの死因については檢察局にては「解剖の結果の書類が十一日中には當局に廻送されるから、それで何とか判るだらう」といつてゐるが、十日午後藤井大連署司法主任は再び現場に赴き山本小崗子署警察醫、南滿瓦斯會社係員の立會ひのもとに瓦斯ストーヴの瓦斯發散狀態の實地試驗を行ふこととなつた

小蒸汽衝突
濱町波止場で

九日午前十時ごろ當地陸軍運輸部汽船日島丸は濱町陸軍波止場に繋留せんとし、流氷の爲め流されて折柄假泊中の海務局の廟島丸に衝突し廟島丸は船體レールに約百圓の損害を蒙つた

自動車が 馬車と衝突
乘客は怪我

九日午後九時三十分ごろ市内大山通十六實用タクシー運轉手李觀深（三三）が自動車を運轉して初音町より春日町三十五番地先に差しかゝつた際、前方から來た桃源臺桃林舍、馭者劉振水（三〇）の馬車に衝突その際馬車の乘客市内逢坂町一六八金細工商岩崎久三郎（五四）は胸部その他に全治一週間の傷を、また双方の車臺も約二十圓の損害を受けた、被害者は直ちに唐澤病院に擔ぎ込まれ應急手當を受けたが自動車側が被害者の治療費及び馬車の修繕費の七割を支辨する事にて示談解決

新年將棋大會
來る十二日に

大連將棋聯盟及び大連幼棋會主催滿洲商業新報社將棋部後援のもとに來る十二日午前九時より大山通り花園席に於て新年將棋競技大會が催されるが會費は晝夕食つきにて二圓五十錢であると

鮮人の薩摩守

原籍朝鮮平安北道龍川郡北中面元峰洞無職趙道在（三七）は二年前より青島にて働いて居るうち病を得、剩へ懷中無一文で歸國の旅費も無いので九日出帆の大連丸に無賃のまゝ乘込み途中船員に發見され十日入港と同時に水上署員に取調べられたが、これを聞いた同船乘合せの鮮人李元鎬が氣の毒がり同人の船賃七圓七十錢を支拂つてやつた

台所メモ

品名			
ほーぼ	百匁	二〇	一〇
かながしら	同	一〇	〇六
ひらめ	同	一五	一〇
すゞき	同	一二	〇八
めばる	同		一五
ぼら	同	三五	二〇
かれい	同	二二	二〇
さば	同	二五	一五
いわし	同	一五	一〇
ごぼう	同	〇五	〇四
れんこん	同	〇八	〇六
さと芋	同	〇六	四〇
やま芋	同	一〇	〇六

あすは金解禁斷行 一切の準備は全く整ふ
金貨と金塊とが日銀に十億圓 爲替建値決定權は今後日銀に

【東京十日發電】明十一日いよいよ金解禁が斷行されるが掛總元締の日銀では土方總裁初め清水理事志賀營業局長等專ら當面の衝に當つて連日不眠不休の活動を續けた結果最早萬遺憾なき準備全く成り文字通り玉手箱の蓋を開くばかりとなつた「地下室の玉手箱」其の大金庫には二億五千萬圓の金貨と山吹色の金塊が八億二千萬圓も積上げられ御望みならば何處へでも誰方の手にも參りませうと待構へてゐる

◇

懸念されるのは正貨の海外流出の問題であるが之は一に金解禁後政府が在外正貨の拂下げに對し如何なる態度を執るかにかゝつてゐる、現在我國が海外に保有する正貨は三億六千萬圓それに政府が金解禁準備のため態々正金に命じて英米資本團との間に設定せしめたクレヂツト一億圓があり當分の貿易尻決濟には少しの苦痛も感じない譯であるが日銀が在外正貨の賣惜みをするようなことがあればどしどし流出する虞があり、此の點政府と日銀が協力して善處し動搖なからしむべく腐心してゐるところである

◇

解禁と共に從來正金が行つてゐた爲替建値の決定は事實上日銀の手に移り同時に日銀は單に爲替市場の調節ばかりでなく廣く一般金融市場の調節役をも引受けることになり、日銀の金利は數年間もの間市中銀行と無關係に在ると云ふやうな現象がなくなり、恰も英蘭銀行の如く市中銀行と密接な關係を持つようになる譯である

◇

昨今市中には外國製の商品雜貨などは輸入商の手控からぐつと品不足を告げてゐる、一般物價の低落の一面深刻な不景氣風は遠慮なく吹捲くるそれもこれも國民的大仕事金解禁の前奏曲である、換言すれば次には何が來る異常な緊張の裡にゴルヂアスの綱は絶たれるのである

金解禁記念午餐會

十一日は金解禁當日にあたるので大連商工會議所では當日正午からヤマトホテルに於て金解禁記念午餐會を開催することゝなつた、この日は商議役員殆ど全部出席し、解禁による大連財界の影響その他につき意見の交換を行ひ、このよき日を記念する筈である

上旬貿易 入超僅かに七十五萬圓

一月上旬における主要十三港の對外貿易成績は左の如し（單位千圓）

輸出	三三、〇七二
輸入	三三、八二九
合計	六六、九〇一
差引入超	七五七

而して前年同期の入超額一千七十二萬五千に比較すれば九百九十六萬八千圓の減少である

株界の氣運 事業界は原價引下げを痛感

大阪屋專務　山内貢

◇…從來吾邦の事業界は原價引下げに因つて利益の増加を計ると言ふことよりも、市價を維持することに依つて利益を確保しようとして來た、詰り利益の根本に於て無理があつた譯で、其證據には世界的に物價低落の傾向にあつたに拘らず、解禁問題の擡頭以前には吾邦の物價は低落して居らない、其處で金解禁と言ふ様な問題で物價が低落して來ると自力で之れを償ふことが出來ない、勿論總ての事業がソウだとは言へないが、大多數は此程度のものである、茲半歳以上に亘つて事業界が悩み續け、株價も此苦悩を其儘反映して暴落を重ねて來たのである、之れは啻に製造工業のみではない、電氣、電鐵株の様に今日迄準公債株として最も投資上安全率の多いとされた株も非常な打撃を蒙つた、要するに買收問題や新線認可に關する疑獄の發生が株價暴落の直接原因には違ひないが、之れを動機に内面的醜状が暴露し、同時に固定資産の評價上、換言すると原價構成の基本に於て無理の多いことが周知されたのが株價に反映したとも言へる、電氣株にあつても同様な批判は下し得る、最近不景氣と共に料金値下げ運動が起つて來た、多少の値下げなら當事に直ぐ様變化を及ぼす心配はない筈だが、此料金構成の基本である固定資産が高い、從つて多少の値下げでも直ちに減配しなければならないことになる、コウ言ふ具合で獨り製造工業のみの問題でなく一般的に原價に就いて今日迄呑氣な經營を續けて來たのである。

◇…其處で金解禁と言ふ大問題に直面して今度こそ從來の經營方針の非を悟り、利益の増加又は確保を計る爲めには、當然原價の引下げを以て當らなければならないことを痛切に感じた、少なくも事業はコウ言ふ點に於て米國式方策を以て進む必要があることを切實に體驗した譯である。

◇…勿論今日までの事業界の非が全部經營者の無方針、若くは當面の糊塗策で終始した結果だとは言へない、今日まで金利が非常に高かつたことゝ、事業資金の構成が間違つて居つた點も與つて居る、之れからは事業金融の構成も自然變化し、同時に今日までの苦悩の體驗を土臺として眞面に原價の低下を計り、其の爲めには水平的に又は垂直的に事業の統制に努力する様になると思ふ、要するに解禁は事業界に對してエポックとなる譯である。（續く）

村井滿銀頭取

鮮銀借入金の利率問題に就き加藤鮮銀總裁の諒解を求むべく赴鮮中であつた村井滿銀頭取は十日二十時半列車で歸連した

昭和製鋼所用炭 撫順炭礦で採掘準備

昭和製鋼所設置問題は目下研究中であるが、何れにしても製鋼所向き特質ある石炭の大量需要は早晩あるべきものと見越し、その供給の使命をもつ撫順炭礦は徐々にその準備を進めることに確定、元龍鳳採炭所長永井三郎氏は目下專任となりその計畫を進めてゐる、右設計は本年度替りまでに出來、その準備的作業は本年四月解氷期から着手、本腰の開鑿作業は六年度になす段取である、場所は同時殊炭を多量に埋藏する現龍鳳坑附近に一日約一萬噸を採掘し得る新竪坑を開鑿する計畫であるが、昭和製鋼所が急轉直下設置と決定すれば前記大竪坑開鑿もそれに應じて豫定諸作業を早める筈であると

支那銀本位制を廢棄し 愈よ金本位制採用
昨日の臨時政治會議に於て決定 具體案決定の爲め全國經濟會議招集か

【南京九日發電】國民政府は今日の臨時政治會議に於て銀本位制を捨て金本位制を採用する案を通過した、而して右具體案決定のため國民政府は近く第二回全國經濟會議を招集する模樣である

實行は出來まい 國の統一が先決 西山正金支店長語る

國民政府が銀本位制度を廢し金本位制を採用するとの説につき正金西山支店長の談によれば「勿論ヨタさ」と一笑に附し閣議で決定することは先方の勝手だが、それが實行出來るかどうか、現在文明國の貨幣制度は十九世紀になつて始めて統一されたもので、一國がデベロップしリファインされて始めて實行されるものである、統一されてゐない支那でどうして幣制改革が出來るものですか、幣制改革には先づ國の統一が先決問題ですよ、地場鈔票は目先思惑屋サンの先き走りで變動を示すでしようが、その内落着きますよ

金制採用説に 鈔票暴落 出來高また新記錄

地場鈔票は米國の銀生産制限説で昨九日前場より反動高を呈せることは昨報の如くであるが、今朝も亦それを唯一の材料とし期近七十三圓七十五錢と寄り、遠期七十三圓七十錢八十錢、アト期近七十四圓九十五錢まで急騰したが別項の如き國民政府の幣制改革云々の入電あつた爲に一氣に七十二圓臺まで急落したかくの如き亂調子を眺め出來高も前場合計二千八百萬圓で先物のみにて一千八百三十七萬圓又今日の帳入れは三千四百廿九萬圓といふ銀市開始以來の新記錄を示した

大連商銀決算 配當八分据置

大連商業銀行では八日重役會を開き昨年度下半期決算の査定を了すると共に來る二十四日株主總會を開き承認を求むる筈なるが當期は時節柄利息收入の減收で前期に比し約一萬七千餘圓の收入減を示したが純益金九萬三千餘圓を計上し株主配當は年八分前期据置きと内定した利益金處分案は左の如し。

利益金處分案（單位圓）

當期利益金	八九、〇八六
前期繰越金	五四、二九七
合計	一四三、三八三

右處分▲法定積立金六、〇〇〇▲滯貸補塡準備金三、〇〇〇▲株主配當金（年八分）八〇、〇〇〇▲後期繰越金五四、三八三

黄塵

◇…九日開催の東拓及び拓務當局の協議會後小村次官は植民地の振興策は結局資金の供給を圖る外なしといふ結論に達したと語る。

◇…由來母國の官民は口を揃へて吾が在滿邦人に對し母國に頼るな自主獨立奮闘して發展を期せよと論ずる。

◇…凜冽なる朔風にさらされ熾烈なる國際的經濟戰に苦闘する邦人も又日清日露の戰士に次で第二の犠牲者たることを思はぬに吾等の不滿がわく。

◇…母國の後援なくして植民地自體の發展を期待するは軍費なく兵糧なく戰へと言ふに等しく植民地の活動に疲れを生ずるは當然である。

◇…しかし母國官民の思違が漸くそこに及んだことは晩蒔ながら結構なことだ茲において初めて吾等在滿邦人も敢然として國際戰の第一線に奮起することが出來るといふものだ。

經濟國難の匡救として 所見の一端を述ぶ（下）

井手正壽

（二）消費經濟の確立を圖れ

第一に商品に對する鑑別力が不足して居る。船來品と云へば一概によいものと考へて居る。外國に旅行するもので歐米諸國より土産物を買つて來て、それが日本品であつた事を知つて顏を赤らめる例は屢々であるが、かゝる氣風は卑屈な舶來崇拜根性に發するのである。これを先づ第一に止めねばならぬ日本品にしても甲と乙とを比較して何れが德用で何れが嗜好に適するかと云ふ點に就て充分吟味する力が出來なくては消費經濟の運用が充分と云へない國民余輩がこう云ふ風に心掛け不徳な商人をしてその存在を許さぬと云ふ覺悟がなくては生産も販賣も斷じて合理的になり得るものでない。第二に掛買の弊がある。掛買アナガチ惡いとは云はないが、品物の選擇は適當に行はれない。私の處へは三越が出入して居ると云ふ事が頗る得意で商品以外の多額な輸掛やマークを賣り附けられて喜んで居ると云ふ事では話にならない。第三に金拂が惡いものが甚だ多い、これが爲め商品を高くする原因をなして居る。そこで現金で買ふ者は常に掛で買ふ者の價格の一部を負擔して居ると云ふ奇現象を呈して居る、而も金拂が惡いのは下級者でなくて比較的高級者か智識階級に多いと云ふ事は誠に驚き入つた次第である。第四に配達にした處で携帶して歸る事が相應しい品物でも屆けさすと云ふ風が多い、中にはビール二本位を大山通から老虎灘街道迄で直ぐ持つて來いと云ふ客があるに至つては言語道斷である。こんなのは例外とするも消費者が互に注意して國家的に不經濟な眞似をせぬと云ふ風習を造らねば物價を低廉ならしむる事は困難である。

◇

次に緊縮と合理的節約とを履き違へて居る向が少なくないが、先にも金解禁懇談會でも眞向から非合理な緊縮に反對して置いたが、その時の話に日本人は須らく日本品のみを使用せよと主張するものがあつたが、私はドイツ人の例を以て直に日本人に當て嵌めるのは不贊成である。ドイツ人の特性と日本人の特性とは違ふ故良品は出來る丈日本品を使ふ事は贊成するが然らざるものは外國品を使ふ事は一向差支ない。然らざれば却つて不良品を跋扈せしめそれが爲め日本品の向上を阻止する事になる甚だしきに至つて國産獎勵の美名に隱れて當路と結託して不正を行はんとし又行つた實例が少なくないが、それが常に國産の發達を阻害して來たと云ふのが私の論旨である。經濟國難匡救策に隱れて不正を行はんとするが如きは斷乎として排斥しなければならぬ。

◇

色々實例を擧げて無駄な事證を示すことは容易であるが、紙數に限られて居るから止めるが、最後に叫びたいのは現金買の習慣を普及せしむる事である。

（三）週給か旬給制度を速に實施せよ

現金で買つて現金で賣るこれが最も經濟的商内方法で且つ消費經濟確立の根帶をなすものである。この制度が日本に普及せず、掛買萬能である間は小賣業界の非合理を誘致した譯である。現下の非合理な弊風を矯正するには消費者が現金買の習慣を造る事で、それには現金を所持して居る事が最大急務である。これが實現出來れば弊は自から消滅する事になる。處が滿洲では俸給生活者が人口の過半を占めて居て月給から月給迄現金を持つと云ふ事は極めて困難であるから勢ひ掛買に走る譯であるから、この病弊の根原を斷ち切らねば消費經濟の確立は到底期待し得ない。

◇

私が週給なり旬給なりを主張する所以は偏に消費經濟の確立運動の一匡救策にしたいからである。今日の小賣業者の利益は五分か一割に過ぎなければ結構である。それが出來ないのは資金の回轉と云ふ小賣業者の智慧の振ひ處が狹いからである。滿洲でも普通雜貨商で年十回轉をなし居る店も絶無でない、又飲食店の如きは年百回轉の處もあり二百回轉以上の處もある。斯様な店は必ず繁昌し顧客に歡迎されて居る。現金賣買が消費經濟を順調ならしめて居る例は各國何れにも認めらるゝ處があるが、資金の循環が順調に行はれて居る國程物價が安い。米國の今日の繁榮も少なからず週給制に原因すると云ひ得る。資金の回轉少き處は勢ひ需要を減少せしめ、郵損が高率となるが、資金回轉率の高い處では物價低廉なるは喋々を要しない。滿鐵の實例に徵しても毎月我々の月給袋に記載さるゝ引去數は頗る多數に上つて居る。これが爲め社業を停滯せしめて居ることは極めて大である。計數的に説明する暇はないが、滿鐵が週給又は旬給に變更して支拂に要する事務能率の減削はこの引去り事務を撤廢すれば充分だと思はれる。これが實施せらるゝ事は獨り滿洲在住邦人の生活費低下に寄與する事多大なるのみならず、國家及國民發展上至大の影響あるを思へば斷乎として本制度の實施を決行しなければならぬ。消費組合、小賣業者の悲痛な對抗策も自から文句の餘地を臻さゞるに至る。週給及旬給制は我國に實例のない譯ではない、東京電燈の如き十五日拂であり、山口宇部の炭坑では週給であると聞くが我滿鐵は滿洲に於ける邦人の三分の一の人口を擁して居る關係に徵しても此制度の實現に率先すべきである。而して滿鐵がこれを實行する事はやがて全滿洲にこの制度を實施せしむるに至り百弊を一掃せしむるの消因となろう。（完）

市況

特産 材料添はず各品保合

銀市の浮動の爲に大幅の動きを呈したが各品共に保合商状を呈して大引であつた、今日の油坊生産高は八萬六千枚で操業工場は三十六軒である

◇定期前場（銀建）

▲大豆（保合、單位厘）　月　寄付　高値　安値　大引　一月末～五月末　[illegible]　出來高　二百九十八車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（軟調、單位厘）　一月限～五月限　[illegible]　出來高　三十三萬六千枚

▲豆油（軟調、單位錢）　一月限～四月限　[illegible]　出來高　五千箱

▲高粱（保合、單位厘）　一月末～五月末　[illegible]　出來高　二百九十九車

▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六八一〇	六八二〇
出來高	九十車	
普通大豆（袋物）	六七三〇	六七五〇
出來高	三車	
豆粕	二二七〇	二二七〇
出來高	二萬五千枚	
豆油	一八八〇	一九〇〇
出來高	四千箱	
高粱	四五五〇	四五五〇
出來高	三車	
包米	四二四〇	四二四〇
出來高	三車	

錢鈔 材料區々乍ら鈔票低落

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は二十片十六分の十三と（二分の一高）先物は二十片二分の一と（八分の三高）紐育は四十四仙四分の三と（八分の七高）孟買銀塊は四十八留比四分の三と（十六分の分高）滙如は七十兩六二五、滙申は七十二兩六七五、大洋は百圓丁度、日米は四十九弗八分の一と（同事）米日は八十七仙十六分の一と（十六分の一高）米支は四十九弗四分の一と（八分の一高）上海標金は四百七十五兩八と寄り四百七十九兩五と止め地場鈔票は低落を呈した。

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（期近 百七十一萬圓 遠期 一千八百三十七萬圓）

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金 七十三萬一千圓 銀對洋 三萬二千圓）

商品 前場

▲麻袋（強保合）産地情報青筋四分の一安錢筋爲替同事千田別帯直積三十二留比四分の一先積三十二留比と市況保合を入れたるも地場銀票反撥に筆商側好感の色あり買氣緩頭せるも賣高帖へのため出合はず閑散裡に散會した引際氣配は現二十八錢五厘一月二十七錢五厘先物二十八錢見當

▲綿糸布（保合）米綿小一圓高印棉四五留比高大阪三品前場寄合限[illegible]

市場電報（十日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊 [illegible]　同先物 [illegible]　紐育銀塊 [illegible]　孟買銀塊 [illegible]　英米爲替 [illegible]　米日爲替 [illegible]　米支爲替 [illegible]

棉花

●米棉（換算〇錢高）現物・一月・三月・五月・七月・九月 [illegible]

●印棉　ベンゴール・ヴローチ・オラム [illegible]

株

内地市場は昨日から鈍い伸力ではあるが戻り足となり今朝も東西兩市場共小聢りな商状を示したので當市も不活潑ながら五品十錢高新豆二十錢高、錢鈔四五十錢高と引締つた▲錢鈔高は業績類難によることで毎日出來高のレコードを示しつゝある盛況であるから時節柄でなければもつと目覺しい伸力を示してもよいところである▲只金解禁後における同社の狀態が極端に不振を招徠するといふ觀察が一片の杞憂に終るか乃至は現在の活躍は蠟燭の灯の最後に燃えさかると同じ程度のものか茲に考慮を要するものがある▲新東は大阪における約三萬四五千株の肩代りに氣を輕くした落後の反動で聢り商状を示してゐるがほんとの氣直りが出來るかどうか▲上旬貿易の入超額は在外邦かつたが解禁後の中旬貿易でもこの調子で行けば多少人氣も好化を得るであらう。

◇定期　銘柄 約定期 値段 枚數　［絹］二月限 一八五〇 二〇　出來高 二十枚

一二圓方反撥を報じ地場銀票亦反撥をみせたが市場の人氣は氣迷ひ警戒を去らず依然氣乘薄の場面を呈した

豆

昨日來銀の反動高で一齊に反落を呈したが今朝も亦銀市の軟り商状を眺め概して各品共に安寄りしたが▲アト銀市の急落により上伸し各品共に保合で大引であつた▲銀價の變動による大豆の動きは銀一圓につき大豆六錢位の値幅である▲高粱は差して銀の動きに支配されないので目先き銀如何にかゝはらず奥地の相場高を眺めてゐる▲現物大豆は油坊四十車、鼎新昌、建成、吉田、三菱で五十車、豆粕は興茂東、三井、三菱、日清で二萬五千枚の手合はせがあつた▲一月上旬の油坊生産高は八十一萬七千枚で操業工場は三十四五軒でこれを昨年一月上旬五十五萬六千枚に比すと二十六萬一千枚の激増である。

銀

海外材料としての銀塊は米國の銀生産制限の噂で一齊高を呈し爲替は日米、米日共に同事を報じ材料としては銀高であつた▲上海標金も米國の銀生産制限説で米國銀行の爲替賣りに低落し四百七十五兩八と寄り七十九兩五と止めた▲地場鈔票昨日來反動高を呈せる氣先き今朝も七十圓九十五錢まで急騰したが別項の如き國民政府幣制改革云々の入電で一氣に七十二圓臺まで下落し出來高も別項の如きレコード破りを示した▲信託では銀價の急騰を眺めて七十五圓臺まで上伸すれば增證を取ることに内定し七十四圓九十五錢になつた時にアト五錢と待つてゐたら二圓臺への急落でロアングリ▲又取引所ではあまりの亂調子で立會中止の告示まで書いて用意[illegible]程であつた。

株式 内地株軟り 當市も強保合

今朝北滿諸株は小高く新[illegible]

前場

寄も六十錢高と内地小聢りを入れて五品は十錢高新豆は二三十錢高錢鈔は四五十錢高に引締つた現物の大新は二十錢高新東は一圓摑みの鳥騰鐘新も五十錢高出來高定期二百四十枚現物六百二十枚

◇定期・◇現物（甲部）・◇現物（乙部）　銘柄　五品・新豆・錢鈔・新東・五品・商信・新豆・錢鈔・氷新・大新・鐘新　[illegible]

◇爲替及受渡日歩　[illegible]

後場（小締）

◇定期　五品・商信・新豆・錢鈔・氷新・新東　[illegible]

株式出來高（十日）

定期	七二〇枚
現物	一、〇二〇枚
合計	一、七四〇枚

爲替相場（十日正午）

正金（銀勘定）　日本向參着賣（銀買）・同十五日買（同）・上海（向參着賣銀買）・倫敦向電信賣（銀）・同二ケ月買（同）[illegible]

正金（金勘定）　倫敦向電信賣（圓）・信用付二ケ月買（同）・米國向電信賣（百圓）・同九十日拂買（同）[illegible]

鮮銀（金勘定）　倫敦向電信賣（同）・同二ケ月買（同）・紐育向電信賣（金買）・上海向電信賣（金買）・同　賣（銀買）・日本向電信賣（銀買）・同十五日拂買（同）[illegible]

大阪株式・東京株式・大阪期米・東京期米・大阪綿糸・大阪棉花・神戸豆粕・横濱生糸・印度麻袋

[illegible]

上海爲替情報

【上海十日發電】銀塊は[illegible]るも志豐々、恒興買ひ固買ふ、華商爲替買ひに反所高値ボンベイよりボン注文あり銀行よく賣り大千本投げ、爲め急落、引源茂永買ひしに物品急騰[illegible]

上海標金

寄値・高値・安値・止値 [illegible]

手形交換高（十日）

[illegible]

奥地市況（前場）

特産 ▲大豆・▲高粱・▲小麥　開原・長春・公主嶺・哈爾賓 [illegible]

錢鈔　奉天（奉票）・開原（奉票）・大洋票・同（鈔票）・安東鎮平銀・哈爾賓（大洋）[illegible]

油脂工業代表更迭

大連油脂工業株式會社代表取締役野木利一郎氏辭任につき[illegible]氏就任した

平安異香（221）

葉多默太郎作
■■■一彌畫

奔流（二〇）

例の、清盛殿所の日暦書によると、常夜は泉殿に御寢なるべき筈だつた。それへ、師輔が御身代りに寢ようといつた。

格子の方を裾にして、屏風をたてまはし、燭臺を屏風の陰においた。

いざといはゞ屏風を蹴返して灯を消し、同時に枕頭に拔いた拔け床から床下に脱け、夢之助をこの泉殿にとり籠めて、悠々と搦め捕る――といふ寸法だつた。

捕吏の半數は邸内の要所々々に伏せ、半數はこの泉殿の床下に忍ばせた。曲者に姿を見せな、曲者の姿を見れば、いち早く味方は通じ、總絞りに泉殿へ追ひこむやうにせよ。泉殿へ入つても、合圖のあるまでかゝるでないぞ――策を授けて時の到るを待つた、

月があつた。が、嵐を思はせて油のやうな雲が、重く低く垂れてゐた、時々梢にかゝり泉の水にうつる月は、死人のやうに灰色だつた。

夢之助は、鼠の目獺五郎たゞ一人を連れてこの邸内に忍び入つた。寢殿から對の屋、母家の局々、あらましの部屋々々を探つてみると、どの部屋にも清盛の寢所と思はせぶりな用意がしてあつた。大概に屏風に銀燭臺。誰か大きな頭が寢てゐて、枕頭に茶碗煙草盆。夢之助は苦笑した。

どの頭もどの頭も、決して眠つてゐないことが寢息で判る。コッと物音をさせてやると、グッと息を嚥ひこむ頭ばかりだつた。

庭の木陰、石の陰、垣の陰、陰といふ陰には必ず誰かゞちゞこまつてゐるのもよく判つた。

一通り、部屋々々を檢分して廻つた夢之助は築山の陰きに大鼬に尻を据ゑて、ぢつと目を閉ぢ、邸内の空氣の動きに心耳をすましてゐるやうだつた。

師輔は褥から耳だけを出して、今か今かと待つてゐた。

が、あまり物音がないので、拔け床をめくつて下の捕吏に棙子をかけた。

と、その時、ゆら〳〵と灯影が搖らいだ。はつとなつて首をあげると、その横面を撫て流れた冷たい風だ。

ひよつと横を見ると妻戸が開いてゐる。

ぞつとして師輔、我を忘れて屏風を蹴つた。チヤリン！といつて燭臺は倒れる灯は消える。

何だか、目の先に曲者が立つてゐるやうな氣がして、拔け床を開ける遑がない。太刀を掴んで部屋の隅へ追ひこんだ。

が、氣を落着けて耳をすますと闃中寂として何の氣配もない。廊下の向ふに、宿直の侍のはづませた息が聞えるばかりだ。

「茂左衛門、茂左衛門」

聲をかけてみた。

「は、茂左衛門でござります」

「様子はどうだ。妻戸が開いたのを知つてゐるか」

「一向氣がつきませせなんだ」

「足音か何か聞かなんだか」

「ずつと耳をすましてゐましたが聞きとりません」

「不思議だな」

「殿樣！」

突然茂左衛門が飜ねあがるやうな聲を立てた。

「怪しい騒ぎが聞える。あちら寢殿の方……」

「なに！」

格子へ背伸びをすると寢殿の東對の屋の方からわつといふ聲だ。

「茂左衛門、いけない。皆にさういつてくれ。皆に」

叫びながら、師輔は倒れた屏風を踏み破つて外へ飛出した。

床下や、その邊からどや〳〵と捕吏が出て來た。

皆一緒に駈だした。

◇危險大歡迎◇　ハロルドロイド第一回主演トーキー映畫で、マルコム、セントクレアー氏監督、バーバラ、ケント孃、メリー、マツカリスター孃、チヤールス、ミツドルトン氏助演、例の如く筋なき所へ筋を生んで觀客を喜ばせる映畫（十一日より大日活に於て上映）

映畫と演藝

歌舞伎座　四の替り狂言

正月以來久々の喜劇に相當の好評を博して居る田宮米峰一行の喜樂會は本十日より左の番組によつて四の替りを出す

一番目笑劇出雲の神様一場、二番目齒寫劇仇姿二場、三番目社會劇三筋の糸三場、四番目新喜劇大當り二場

學生映畫デー　來る十四十五の兩日協和會館に於て本年最初の學生映畫デーが催されることに決つたが、寫眞は昨日試寫された「グラフツエツペリン空中世界一周」が上映される事になつた

啤話

昨九日午後三時半より教育家三十餘名を招待し、滿鐵社員倶樂部で「ツエツペリン空中世界一周」を試寫し、大好評を博したとの事▲同じく三時半より開かれた常盤座の開館祝宴は多數の人々が來會して非常に盛會であつたが▲どうも此の樣な會合の時に定まつて持ち出されるのは古い思ひ出話で御多聞にもれず今度の會でも色々話されたが▲其の内で最も秀逸であつたのは長唄で知られ太原氏がかつて「クオバデイス」を頼まれて解說したと云ふ話▲本日午前九時半より大日活に於てロイドの危險大歡迎が試寫された。

滿洲日報

資本金　壹千萬圓
大連市伊勢町六十九番地
株式會社　滿洲銀行
頭取　村井啓太郎
電話（代表）四一二二番
振替（大連）三三〇番
支店所在地

ラヂオ用、通信用トシテ最モ高評ナ
高砂工業會社製
日本乾電池
多數入荷　御一報次第型録進呈可仕候
對滿總代理店　株式會社　進和商會
電話長八一一九番

內科一般
東京大學研究所診療院支部
遼東醫院
今村春逸
中央公園永樂門停留所前
大連市西公園町一三一番地
電話二一三二一番

大連市紀伊町建築協會三階
小野木　横井　共同建築事務所
（略稱）共同建築事務所
電話三五五九、四五一九番
工學士　小野木孝治
工學士　横井謙介

あゝ　口に　はひ……　ぜ……　一つ

新カスケードビール

株式會社壽屋横濱麥酒工場

中塊炭市內配達共一噸十四圓
柳江無煙炭
大連市西崗橋入口
德和公司
電話六一八一番

大連市浪速町四丁目（局前通）
內科專門　安富醫院
電話八五〇〇番

最新刊
岡田臨川著　文化史中心　日本哲學史　實價二圓十錢送料十二錢
北尾鐐之助著　近畿景觀　實價一圓八十九錢送料十錢
尾崎行雄　林田龜太郎著　普通選擧の話　實價五十二錢送料八錢
吉田良三著　工業簿記提要　實價一圓六十八錢送料廿錢
滿蒙文化協會著　昭和五年滿蒙年鑑　實價一圓五十錢送料十錢
支那問題研究會著　支那の現實（前編）　實價二圓四十二錢送料十錢
直木三十五著　由比根元大殺記　實價二圓三十六錢送料十錢
永安讓門著　產業改造への途　實價八十四錢送料八錢
松村金助著　鐵道功罪物語　實價一圓十錢送料十二錢
石黑憲輔著　一人で出來る健康法　實價一圓五十七錢送料十二錢
宮島新三郎著　現代英國文學印象記　實價一圓六十八錢送料十二錢
風早八十二著　犯罪と刑罰　實價二圓八十三錢送料十八錢
鶴見祐輔著　最後の舞蹈　實價一圓八十九錢送料十二錢
露西亞通信社　露西亞事情集　實價一圓五十錢送料八錢
風成志著　女心風景　實價一圓二十六錢送料八錢
森本厚吉著　苦悶の經濟生活　實價一圓七十八錢送料十錢
川邊喜三郎著　社會學概說　實價一圓五十七錢送料十錢

最新刊
九重左近著　江戶近世舞踊史　實價五圓七十七錢送料五十九錢
千葉省三著　ワンクニものがたり　實價一圓三十七錢送料十錢
木村文助著　村の綴り方　實價二圓四十一錢送料十錢
直木三十五著　仇討淨瑠璃坂　實價一圓三十七錢送料十錢
牛田喋介著　妖說天草丸　實價一圓三十七錢送料十錢
ゾラ著　巴里　實價三十一錢送料四錢
松本郁之介著　噴水感情　實價一圓三十七錢送料六錢
野々村修顯著　良寛元政　愚禪選集　實價五十二錢送料四錢
大藏公望著　ソヴェート聯邦の實相　特價四圓五十錢送料六拾五錢
中里介山著　大菩薩峠　實價三圓六十七錢送料二十錢
佐々木味津三著　旗本風流陣　實價一圓六十八錢送料十錢
熊谷信三著　一週間　實價二十一錢送料四錢
法尾俊彥著　佛天解釋法　實價二圓六十二錢送料八錢
人澤宗壽著　汎愛派の教育思想の研究　實價二圓六十二錢送料八錢
野邊地天馬著　ワシントン物語　實價四圓七十二錢送料二十錢
宇井伯壽著　印度哲學研究　實價五圓七十七錢送料五十五錢
川瀨正道著　婦人衞生篇　實價一圓五十七錢送料十錢

滿洲日報

金解禁斷行と國民の覺悟

今十一日から、いよく金の輸出が解除せられる。大正六年から十三年にわたる久しい間の問題がとにかく解禁を斷行せらるることになつたのは大に慶賀せねばならぬところである。而して同時に、金解禁に對する全ての準備は成つてゐるといふものの、一般國民は舉國一致の精神を發揮して、この解禁後の財界に處するところがなくてはならぬ。

◇

そもく金貨本位の兌換制度を採用してゐる國にあつては、兌換券に表明してゐる如く、要求次第これを金貨に兌換することを本則とする。然るに、かの歐洲大戰當時の財界變調以來、この原則的兌換の方法が中止せられ、しかも歐洲諸國にありては、殆んど凡ての國家が解禁するに至つたにも拘らず、わが日本が、十三年の久しきにわたり、兌換の原則に歸還し得なかつたことは、たゞに名譽上の問題のみでなく、實に實利實益上の重大問題であつたのである。然るに濱口内閣の成立するや、この重大問題を提げて起ち、これを超黨派的の國家問題となし、あらゆる苦痛を忍耐しても、これを突破せねばならぬと覺悟し、つひに今日において、いよく斷行することを得たのは、政府者の努力を多とすると共に、吾人は國民一般と共に、これに處するの覺悟を固くするところがなくてはならぬと信ずる。

◇

金の輸出を禁止せねばならなくなつた所以のものは、要するに對外貿易の均衡が保持し得なくなつたからである。すなはち輸入が常に輸出を超過し、そのまゝに放任せんか、金本位兌換の基礎を危くすることになるがために、やむを得ず、變則的の金輸禁止を斷行したのである。されば、これが根本的解決を期せんとならば、輸出を旺盛にし、以て年々の入超を順調に導くやう努力せねばならぬ。すくなくとも貿易以外の受取勘定點に、入超の程度を阻止するの覺悟がなくてはならぬのである。

◇

然るに一般國民の生活狀態を顧みるならば、相當の贅澤膨脹を示し、餘程の緊縮節約をなすにあらずんば、この對外貿易の大勢を逆轉せしむることは、決して容易でないのであつた。十三年以來、代々の内閣は、これが斷行に意なきにあらざりしも、未だ斷乎たる覺悟にまで到達せず、つひに今日に至つたことは、全く已むを得ぬところとしても、餘りに腑甲斐なき次第であつた。濱口内閣は、成立以來、たゞ金解禁のためのみに存立するかの意氣を以て邁進し、ともかくも官吏の俸給を減じてまでも金解禁に猪突せねばならぬとの意氣を示した。田中内閣の積極方針に反動し、甚だしき緊縮政策を標榜し、何物を犠牲とするも金解禁を斷行せねばならぬといふ概を示したのであつた。

◇

その結果、いよく今十一日を以て、十三年間の懸案であつた金解禁を斷行し得るに至つたことは寔にく慶賀せねばならぬところである。而して同時に、とにかく十三年の間、斷行せんと欲して容易に斷行し得ざりしほどの問題であるから、國民としては、今日、解禁となつたから、それに可なりと緊縮・節約の褌を緩めてはならぬのである。事前において、相當の覺悟を必要としたるが如く、事後にありても、すなはち今日の解禁後にありても、なほ一層の覺悟を以て、この舉國一致的國民緊張の精神を繼續せねばならぬものと信ずる。

◇

世のいはゆる經濟國難來の問題も、要するにこの緊張節約によつてのみ匡救し得るものであらねばならぬ。一般國民の精神が緊張しその日常生活が節約の一途を辿るにおいては、世に恐るべき何物も存せぬのである。吾人は今日、金解禁を斷行し得たる政府當局者の苦衷のほどを察すると共に、解禁後の財界に處すべく、一般國民が擧つて超黨派的に、國家的立場に立脚し、なほ緊縮節約の覺悟を以て、解禁斷行後の財界に處せんことを希望せざるを得ぬものである

獨逸商品の堅實な進出
吉林における現狀

【吉林發】吉林省城に於けるドイツ商品の進出概況及本邦商品との競爭狀況に就て最近當地某機關の調査に依れば次の如くである

獨逸商品進出概況

歐洲大戰中全く其の影を潛めたるドイツの經濟的勢力は最近四、五年來再び活動を開始し漸次復活途上に在る模樣にして吉林市場に於ても金屬製品、藥品及染料等に多數のドイツ製品を見るに至つたが尚現狀に於ては市場に七割を占むると稱せらるゝ本邦の經濟勢力に比して格段の相違あり、又近年我に對して米兩國に努力を張り來れる英、米に對しても尚未だ遜色あるを免れず之れが將來を考ふるに日、英、米の製品が相當信用を博し居る現狀なれば何等かの機會を捉ふるに非ざれば（例へば支那人顧客が徹底的排日貨を爲すが如き場合）顯著なる食込みは望み難かるべしと觀測せらる

獨逸商人の活動振

ドイツ商の吉林市場に對する賣込みは主として哈爾賓、奉天に店舖を有する出張員に依りて爲され當地に定着的根據を有するは僅かに城内三道碼頭所在の禮和洋行吉林出張所あるのみで、同所は昭和二年吉林省政府經營の水道建設に當り水道敷設機械器具鐵管及鋼鈑、鐵鋲、鐵筋等の諸材料及附屬品の大部分（價格約五十萬圓）を賣込み支那商復興公司（天津）等と合同して同工事を請負ひ巨利を得たるが、同工事は竣工後も故障續出し今尚完全に使用し得ざる狀態にして支那側官民より手酷く非難を受けつゝあるを以て、他方面に進展の術もなく同水道に關係技師兩三名を入込ませ居る外何等活動をなし居らず

本邦品と競爭狀況

一、洋釘、五六年前迄は米國及白耳義品大部分を占めたるも近年獨逸品之れに代り僅少の本邦品を除く外悉く獨逸品にして、日本品は之れに比して品質劣り價格亦殆ど同額なるを以て品質向上を見ざる限り競爭困難である

二、亞鉛引針金、全部獨逸品にして本邦品はない

三、鐵製管網、從來獨逸品は質劣く用に適せざりしも近年其の品質高められ加ふるに價格低廉なるをて之亦獨逸が獨占の形にして本邦品を以てしては競爭至難である

四、建築用及日常用小金物、各國製品入り來り居れるも獨逸品最も低廉であつて品質堅牢なるを以て漸次需要區域を擴張し本邦品は年々賣行減少の傾向を呈して居る

五、染料、殆ど大戰前の狀態に復歸し本邦に於て製する硫化染料の如きは到底大量製産の獨逸品に壓倒せらるゝを免れない

六、掛時計及置時計、目下の處大部分本邦製品なるも最近獨逸製品の輸入增加し品質良好にして價格も亦大差なきを以て本邦品の賣行減少の虞れがある

七、化學用藥品及賣藥、大戰當時に本邦製品の獲得した販路は殆んど獨逸品の手に復歸しつゝある狀況である

前述の如く當地に於ては未だドイツ商及商品の

目覺しき 活動なきも、其製品の概して低廉且つ品質堅牢なるに依り漸次需要を擴張し本邦品は賣行減少の傾向あるは事實である

炭礦を見て驚嘆
里見志賀の兩文豪

【撫順】文壇の巨星里見弴、志賀直哉二氏は九日午前來撫露天掘、製油工場等を觀察即日離撫したが防寒外套にくるまりつゝ兩氏は交々語る

露天掘は初めて見たが全く大仕掛のものだね、あれ位の剩土で掘れるとは意い石炭がぞくく掘れるとは全く便利なものだ、僕等は炭層の上を直接歩いた時未だ見ぬ石炭の世界の眞唯中に飛込んだやうな氣が痛切にした、僕達の踏みしめたあの光澤ある黑いものが悉く貴重な燃料かと想ふと愉んな謂法な雨も豐富な炭山を日本經營のもとにもう四つ五つほしい氣がした、それに今ひとつ感心したのは僕等が毛皮の外套にくるまつて慄へてゐるのにあの零下三十幾度の酷寒に曝されつゝ勇敢に作業してゐる勞働者の抵抗力には超人的のものある感がした、製油工場もきゝしに優る素晴らしいものだ、あんな變ちくりんな石ころが見る見る内に油になるのは全く驚異に値する、確に世界的の大發見であり大事業たることは始めて直觀した、僕等にはつくづく踏くうなづかれた

因に兩氏は直に大連へ向ひ近く便船で歸京するとの事であるが、嚴しさの最もはげしい昨今滿洲を觀察したる事に依つて眞の酷寒の滿洲を知り得た事を慄へながらも喜んでゐる

赤系從業員ドシ／＼復職
寛城子驛に

【長春發】露支紛爭の結果馘首された寛城子驛の赤系從業員四十名は長春附屬地に避難し衣食にも窮してゐたが兩國交渉成立し新管理局長が任命さるゝに至つたので再び復職することゝなり、元寛城子驛長にして列車監督オストロフスキー氏が同地に滯在し九日から續々之等赤系從業員を復職させ支那側が事變當時採用した白系從業員は全部馘首される模樣である、尚長春連絡驛を始め南部線の一二小驛の驛長は露人を廢して支那人を驛長にしたが之亦近く更迭する由

臨時執行機關決定留保

【東京十日發電】十日の閣議は經濟審議會に伴つて成立せんとする商工省内の臨時執行機關問題に就いても協議したが各省に關係があるので更に愼重研究の上成案を持ち寄ることゝなり決定を留保した

南征雜錄（75）
難波勝治

マニラの印象（上）

憧れのヒリツピンは恰度雨期に際して居た、メラア會社のプレシデント・ゼファスン號に乘込み、九龍埠頭を解纜してから三十八時間目に、マニラ港外に着したまでの六百二十四哩は、平穩無事な航海、ドンヨリ曇つたマニラ灣の懷を縫つて灣内に進航すると、先づ目に附くものは

淡靄の間 に浮ぶ三箇の大纜標で、それから南北に展開する綠の濃い青草の濃景色は、處々に宏壯な建築物を點綴して平潤清遠な眺望である、上陸後マニラホテルと呼ぶ古い日本宿に落着き、從業員の案内で其日の午後を日本總領事館の訪問と市中見物とに費した、最近アルゼンチン公使館から轉任した越田總領事は、その以前メキシコ公使館に在勤し、エスタンスエラ問題にも關係した人だけに、初對面ながら話題多く舊知の感を禁じ得なかつた、一通りヒリツピンに就ての感想を聞いた上

市中に出 たが、米國統治下にある群島の首都として流石に活氣を帶びて居る、人も知るマニラは東洋有數の舊都會だが、之が創建に就ては明確な文獻に乏しい、其存在が世界に紹介されたのはマゼランの群島發見後で、スペイン政廳が始めて玆に置かれたのは一千五百七十一年、今を距ること三百五十九年前であつた、ラグーナ湖から流出するパシグ河の兩岸を占め、前に渺茫かに水深きマニラ灣を控へ、ヒリツピンは言ふに及ばず、東洋にも比類稀な良港として知られて居る、最近の推定人口三十四萬三千

舊市街は 主に十六世紀末建造の城壁を以て包まれて居たが其後漸次パシグ河の北岸に膨脹し米國領有以來殊に繁榮の度を加へた、商業の中心區域はビノンド街に在つて、内外の銀行業者、貿易業者等を網羅し、横濱正金銀行や三井物産會社も其處に支店を開設して居る、併し小賣業者の集合區はエスコルダで、パシグ河の北岸に沿ふサンタ・クルス橋と、ジヨンス橋との間に一筋町を作つて居る、目下在住邦人二千二百餘のうち、小賣商の成功者は

比較的少 ないが、日本雜貨の輸入額は頗る多く、エスコルダ街上到る處の店頭に飾られて居る、目に立つのはハツピコートの流行で、聊か異樣の感はあるが日本の製品だけに愉快である、三百餘年のスペイン統治は必しも島民の幸福でなかつたが、一面には其扶植された文化力も深かつた、その結果マニラ市には名所舊蹟多く來訪者をして轉た當時の盛觀を偲ばしめる、試みにその主なる者を擧ぐれば、サン・トマス大學、アユンタミエント、羅馬カトリツク教大伽藍、サン・ドミンゴ寺院、マラカニヤ・パレス、サンチヤゴ砲壘等だが、此うち建築の

宏麗なの はカトリツク大伽藍であり、史蹟の舊いのはサントマス大學、サンドミンゴ寺院及びサンチヤゴ砲壘である、サン・トマス大學は一千六百十一年の創建に係り、東洋最古の高等學府であるが、サン・ドミンゴ寺院の寶物中には、日本に於けるキリスト教徒處刑繪數十枚が藏せられて居る（又パドレ・フアウラ街のマニラ天文臺は、一千八百六十五年エスイト派の設立した建築物で、精巧な大望遠鏡が備へ附けられて居るが、斯うした舊統治者の遺蹟を誇るマニラ市は、米領以來更に新文化設備を以て

加飾され た、マニラ水族館、比島圖書博物館、植物館、ルネタ公園、ヒリツピン大學、比島科學局、ビリビツト監獄等がそれで、水族館は範をニューヨーク水族館に取り、長さ二百七十五呎、幅二十五呎のコンクリート隧道に二十七個の水槽を匿列し、更に直徑四十呎の圓池二個を造り、比島近海の珍奇華麗な魚類は勿論、鰐魚、鱶、龜等の巨鱗をも飼養して居る、併し實際文化の中心機關は寧しもヒリツピン大學と科學局とであらう、大學は一千九百十年の設立に係り、法、文、醫、工、農、教育、獸醫の七科に分ち、一千九百二十四年更に東洋語學科を新設して、日本語及び支那語の教授を開始するなど、如何に

比島青年 の敎成に貢獻多きかは說を須たぬ、最近の學生數六千四百人、別に高等學校、實業學校、山林學校を設けて之に附屬せしめて居る、科學局は比島に於ける各種科學の淵叢であつて、其設備の整つて居ること他に多く類を見ないが、日本からも屢々研究員を特派して見學せしめて居る【寫眞はヒリツピン上流婦人】

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするものは採らず

トラホーム特効薬
中川浩平

予は壯年時代內務省雇工師英國陸軍工兵少將バーマー氏の部下として技術に從事中鋼板下製圖に拔擢せられたる如き細微なる眼光の持主なりしが、五十歳前後に至り眼鏡を要する事となり七十五歳に至り或る人より蘗萵が腸及眼を明かにする良藥なりと聞き爭年許り茶の代用として服用したるに、其效果著しく遂に眼鏡を廢して新聞の質に際し米粒へ十七文字を書入るに至り昨年七十七て親戚を驚したる事あり、然るに昨夏ふと腦充血にて病臥の身となると同時に眼側に粘幕を生じ常に眼かすみ又朝起の際眼蓋を閉る等に苦しみ醫師に問へるにトラホームにて眼側を切解せざれば全癒せずとの事であつた、其後腦病は快癒に趣き服藥を廢すると同時に蘗萵の服用を初めたところ、其れより眼やに薄らぎ二日目の朝は粘膜全く去り三日目に至つて全治平常の通りとなつた、即ち蘗萵はトラホームにも特效ある事右の通りである、各學校の通學生中四分乃至五分通りトラホーム患者だとの事であるがこの簡易なる草の實にて全治するを得ば之に又偉大なる發見と信じ皆樣に報告する次第である、此蘗萵又の名江南豆日本名ハブ草即ちネムリ草の實である、之を煎じて食前食後いつでも茶の如く呑むべし、支那藥店一斤三十五錢以上又大連市外台山屯神農園宮武氏には試植しある筈

滿日地方版

撫順

市中商人が對策を協議
消費組合の新制度實施に惱み拔きて

滿鐵消費組合の現金、賣買併用制度實施に依る市中商人の打擊は全く豫想外に大きく、さなきだに青息吐息の撫順市中商人は四苦八苦の狀態にあるが、八日午後實業協會に於て山上實業協會長、中原輸組理事、その他市中の主だつた輸入組合員等參集その對策につき協議した、その內容を探聞するに遼陽案の如く消費組合の小賣權一部の委讓を請ひ、商品仲介の勞、決濟實務は輸入組合が責任を以つて負はんとするもので、尙細目に就ては近く聯合町內會各役員、輸組當事者、實業協會幹部參集熟議する筈である、何しろ大なる背景を有し資金の潤澤なる上各商品仕入の際特別有利なる條件なる消費組合と商利に喘ぐ市中商人とはとても太刀打は出來ないので、消費組合には主として

卸賣のみ やつて貰ひ現在の消費組合諸雜貨の賣値を評準價格として小賣權だけ委讓して貰ひ度ひと言ふのであるが、この成行はどうなるか市中側商人は何とか活路を見出さんと渴望してゐる

市內炭礦電話の接續は二十六日
交換孃に失職はない

オール撫順の人口が待ちきつた市內電話と炭礦電話との接續日は愈々來る廿六日午前一時の眞夜中各加入者が電話を餘り使用せぬ時刻を選び斷行することゝなつた、接續後の加入總數は炭礦九百七十六口市中六百六十四口、計一千六百三十九口で加入者口數より觀るも州外としては一、二を爭ふことゝなつた、右總經費は局側約十三萬圓炭礦側は外線工事の變更その他で約二萬圓計十五萬である、尙炭礦側現在の交換孃三十二名の內一部は殘り大半は炭礦の事務員、給仕等に採用される筈で、他地方と異り大撫順炭礦であるだけ失職孃はないらしく前記の內約九名の有夫のものはこの際退職手當をしこたま貰ひ家庭にひつこむ者が多いらしい

撫順名物
自動車事故
昨年中に五百八十八件

つ、それは自動車事故で車の割合からして各沿線で撫順が第一位と云ふのだからたまらぬ、昭和四年の警察で御厄介になつた件數だけで五百八十八件その他を合算すると驚く數に達する、右の內處罰された件數、運轉手二十三、營業者二、計二十五、說諭處分にされたのが五百六十三件である、保安では五年はその轍を踏まぬやう九、十の兩日自動車營業關係者を招致

奉天

節約を徹底する九割生活會生る
收入の一割を貯蓄

[illegible]

傷害强盜犯人逮捕

[illegible]日大西邊門外滿東日報支社張鳳閣（[illegible]）なる者が同社理[illegible]

長春

日支官民招待
寺田新任署長

寺田新任署長は九日午後五時より市內聯合機に日支官民約四十名を招待新任の挨拶をなすと共に官民克く協力治安維持の任を全うし度ひ旨を述べ、山西炭礦長は日本側を代表、張克湘縣長は支那側を代表各挨拶あり、右終つて日支親善裡に歡を竭して散會した

警察特別警戒

愈々物騷な舊正前となつたので長春警察署では二十一日から署員總動員で特別警戒をすると

地方委員初會議

長春地方委員會は八日午後二時から地事會議室に於て初會議を開催本月十八、九兩日開催の地委聯合會出席議員選擧を爲した結果正副議長の外大浦力、張文論兩氏を選ることゝなつた

大石橋

學齡兒童數

昭和五年度に於て就學すべき學齡兒童は大石橋七十名蓋平四名海城十九名中間區五名である

滿鐵新年宴會

本年度滿鐵會社當地の新年宴會は十四日午後四時より湯崗子溫泉對翠閣を會場として大石橋、海城、蓋平在住の有力者約百名を招待開宴すと

池田氏逝く

太平山附屬地に在りて運送業を營み居つた池田繁之助氏は本月三日病死、知親相寄り葬儀を行つた

三氏出張

河內地方事務所長は海城野砲兵聯隊長四女死去につき會葬のため海城に往復、又伊藤謙次郞及石川憲二の兩氏は大連方面へ出張中

馬物語　澤田生

（四）馬の分類法

從來馬の種類を系統的に區分と試みた者は少くないが未だすべき結果を得たものがない、或ものは毛色によつて五種に分が全く實用的でないのみならず確實で殆ど顧みられず

獨のサンソン氏は

馬の頭形により短（眼の外眥より耳根に至る長兩耳間の距離殆ど等しきもの）長頭種（前者の後者より長の）の三種に分ち左の如き分なしてゐる

▲短頭種に屬するもの
一、亞細亞馬二、亞佛利加馬
三、アイルランド馬四、英吉利

▲長頭種に屬するもの
一、日耳曼馬二、和蘭馬三、白耳
四、佛蘭西馬

ドイツのフランク氏は馬の骨格に東洋種及西洋種の二種に分洋種とは亞細亞に原産せる五十種を有する輕種で西洋北ヨーロッパに原產せる重意味し、以上の分類法は原產せる地方血種、骨格等に基きたる理論的の分類法であるが

實際的に廣く用ひらるゝはアメリカ人によりて始めて唱へられた溫血種、冷血種の分類法で溫血種とは貴美細小輕快英敏なる馬の總稱で所謂東洋種に該當するもので冷血種とは體格重大、性質從順、多脂多肉性で力量に富むも步樣輕快ならず前記西洋種に該當するもので、其他用途によつて乘用、輓馬用、重輓用種等に分類し或は生產國別に分類せられて居るが、何れも長短得失があつて一定の分類法はなく、今便宜上溫種、冷血種に分ち更に溫血種を純血、半血種に分つて特に日本の產馬改良上に關係ある馬種を列記すると左の通りである

溫血種

▲純血種
一、亞刺伯種　亞刺比亞產
二、サラブレツト英國純血種　英國產にして亞刺伯種に起因す
三、アングロアラブ種　佛國に原產し前二種の交配になり生產す
四、ギドラン種　匈牙利に原產し

▲半血種
一、ハクニー種　英國在來種にサラブレツドを交配して成立せる乘輓兼用種
二、クリーブランドベー種　英國產馬にしてサラブツドを交配して改良せる輕輓馬
三、アングロノルマン種　佛國ノルマンデー地方に原產せり亞刺伯及サラブレツドにより改良成立せる乘用乃至輕輓種
四、ノーニウス種　匈牙利產にしてアングロノルアン種に起因す
五、フリオゾー種　匈牙利產にして前者より稍重くサラブレツドの血液を混入せる輕輓馬
六、ノースター種　匈牙利產にしてフリオゾー種と大同小異なりサラブレツトの血液を多量に含む輕輓馬
七、オルロフトロツター種　露國產馬にして亞刺伯及びサラブレツトの血液を多量に含む輕輓馬
八、オルデンブルグ種　獨逸國產輓馬にして此種の成立にはクリーブランドベー種の血液が大いに役立つてゐる
九、アメリカントロツター種　米國產乘輓兼用種でサラブレツドの血液を多量に含む

冷血種

一、ブラバンソン種　白耳義馬の最大なるもの體重百七十貫乃至二百五十貫に達す
二、ペルシュロン種　佛國產大種我國に於て冷血種中最も多し
三、クライデスデール種　英國產重大種

以上は我國に輸入せられ種牡馬として供用せられたるものであるが

世界に於け

る馬種は尙多數ありて尙馬種に就いて觀察するに所謂純血種なるアラビア種及サラブレツドなる二種は遺傳力が强く且つ確實であつて、半血種は勿論冷血種と雖も其成立及改良には直接間接に其血液を注入して體型を整備し品位や性を賦與して輕快敏ならしむる等世界產馬の改良上に如何に貢獻せしかは一度馬學書を繙けば明瞭なる事實である

【寫眞は公主嶺農事試驗場飼養種牡馬、亞刺伯產アラブ種マンダリン號で價格一萬圓一分四七秒で一哩の速度を有す（終り）】

瓦房店

滿鐵新年宴會

滿鐵新年宴會は八日午後五時半より料亭筑紫に於て開宴主人側として西村地方事務所長以下各係長滿鐵各所長に來賓として松井守備隊長、佐藤署長、地方委員、新聞支局長支那側は縣知事以下各所長官等日支合計五十餘名出席定刻西村所長は主催側として滿鐵事業の發展滿蒙開發に關し挨拶を述べ之に對し松井隊長は來賓側を代表して謝辭を述べ斯くて宴に移り盛會裡に午後八時散會した

○一寸閑隨筆○

緊縮節約の年末は零下二十餘度と云ふ最近稀なる酷寒で彌が上にも緊張した▲緊縮の結果は市況全く火の消えたる有樣で當地一流の昭和會大賣出の如き慘憺たる不結果に終つた何分一軒平均賣上高二百五十圓とけくお話にならぬ▲都市金融組合にては貸出約一萬圓により廿日數に達したさうだが早くも決濟期に迫つたものもあるが固定せねばよい

安東

故鈴木部長三回忌

一昨年一月八日牛家屯に於て同派出所詰の巡査部長鈴木松太郞氏が兇賊の爲無殘の最後を遂げしより既に三周年を過ぐるので、九日午後二時から同察署員一同は同氏の三回忌法要を營み林警察署長始め署員全部參列乾丈師を聘して英靈を慰つた

つゞけさまに二ケ所を襲ふ
五人組の鐵棒强盜

八日拂曉五時ごろ新義州府內彌勒洞一四七、支那人殿祥方に各々鐵棒を持てる支那人五名の强盜押し入り、就寢中の殿祥を脅迫にかけ「有り金全部を出さなければ此鐵棒にて家人全部を叩き殺すぞ」と凄文句を並べ脅迫したので、殿祥は一ト縮みに縮み上り命より大切に仕舞置いた現金百四十圓を取出し恐る〳〵差出したのを引つたくり、若し警察に屆出でなば必ず鏖殺しにするぞと云つて悠々と同家を立ち去り、更に大膽にもその足で同番地の支那人姜吉元方へ侵入して同樣手段で現金を强要したが得る所なかつたので、一人が家人を監視し他の者は片つ端から家中を捜索し衣類、指輪等を掠つ攫ひ姿を消した、被害者は恐る〳〵此の事を新義州署に屆出でたので司法係では直に非常召集を行ひ刑事を八方に派し犯人逮捕に全力を擧げて居るが未だ縛につかない

鐵道警護懇談會
十六日に開く

滿鐵鐵道部主催の鐵道警護懇談會は來る十六日午後一時から安東公會堂に於て開催されるが、同日の主なる出席者は
△軍部關係　關東軍高級參謀、守備隊司令部幹部、第四大隊將校全部、第六大隊安奉線沿線將校全部
△警務關係　警務局幹部、安奉沿線署長以上、安東署長以下幹部
△鐵道關係　本社鐵道部庶務課長奉天鐵道所長以下幹部、安奉沿線主要驛區長
等にして總員約八十名、鐵道警護に對する懇談打合せを爲したる上同夜は引續き慰勞宴を開く筈である

開原

開原公民日報發刊

李開原縣長が昨冬管內巡視の際各地官民有志の諒解の下に地方開發と教育の普及並に文化の促進の爲め開原縣政府の機關新聞として本月一日より「開原公民日報」と題し同教育局長を發行人として發刊しつゝあるが內容充實に勉めつゝありと

鐵道警備會議出席

奉天に於て來る十四日開催の鐵道警備會議に當開原より前田署長、坂井司法主任、奈良守備隊長、佐藤憲兵隊長、井上驛長の諸氏出席する由

職業指導研究會

奉天教育專門學校にて開催の教育研究會主催の職業指導研究會に當開原小學校訓導出席

參禪會

開原參禪會にては十日初參禪會を開催し爾後每週金曜日午後七時より九時までに催し小池全道師の三祖禪師の信心銘の提唱ある由

教化聯盟の常任委員會

教化聯盟常任委員會を九日午後一時より地方事務所に於て開催し來る十三日義士會開催の件につき協議をなしたるが、例年の通り在鄉軍人分會主催にて擧行の事に決し

遼陽

工場移轉善後策實行委員會
上京委員派遣に決定

遼陽工場移轉後の對策研究實行委員會では八日午後二時から公會堂日本間に於て山崎副領事、長山署長、見坊地方所長、廣田保安主任等臨席の上役員會開催の上實行委員中藤手、川上、小林、眞柴四氏が實業青年團との關係上辭任申出でたので之が補充に付協議の結果當分補充を見合はす事第三は第四次赴連委員として藤手、小林、杉田の三名が選ばれて居たのに委員辭任の爲め自然消滅となつたが赴連員派遣は暫く狀態觀望の上と決定、第三木下委員提案の上京委員の件は可なり論議された結果渡邊氏外一名が九日急行で出發することゝなつた

輸組の成績

遼陽輸入組合に於ける十二月中の營業概況左の通り
▲組合員六十九名　組合員出資總一
▲金額十四萬六千百五十六圓廿一錢▲本月中信用貸付二百卅八件金額十二萬九千四百四十七圓、同上回收件數百八十九件金額十萬百七十六圓▲本月中保證貸付件數十二件金額一萬九千百九十圓▲月末現在信用貸付二十六萬八千五十五圓、同擔保一萬九千六百四十圓▲滿鐵融通資金現在高二十八萬七千六百九十五圓

地委月例會

遼陽地方委員會では十日午後一時から地方事務所會議室に於て月例茶話會を催した

松尾氏重態

遼陽城內松隆洋行主松尾惣七氏は去る本月二日夜突然腦溢血の症狀を起し目下自宅に於て安靜治療中であるが餘程の重態であると同氏は特產物貿易の傍ら能く公事に盡瘁し實業會長居留民會長の職にある事多年誠に高潔なる人格者と稱せられて居るが近年家業振はずと雖も益々自重して再起を企圖しつゝありし折重態に陷つたのは同情に堪へぬと云はれて居る

人事

▲鯉登少佐（第十六師團參謀）着任
▲杉浦能男氏（遼陽工場長）本社の召電に依り七日夜行で赴連

金州

陣容やゝ整ふ金州民政支署
猶多少の異動は免れぬ

永らく主人公を失つてゐた民政支署にも九日田邊新署長を迎へて俄に春風至るの活況を呈して居る、最に池田、渡邊、河野、長谷場等の榮轉組を送り出した後釜として總務課長に平井齋三氏を、地方主任に秋吉勘三氏を、稅務主任に確爾等の諸氏を得て態々內容充實せるの觀があるが、未だ電氣係主任の缺員があり尙新署長着任早々の事とて署內の事情に通ぜぬ關係上落付次第今後係員に多少の異動はあるものと見られて居るも、人心を一新したる民政支署として新署長の方針に依つて更新の施政を爲すものと一般に期待されて居る

支那語研究
近く開講する

豫て發議されて居た支那語研究機關設置については經費講師等の關係で行惱みの狀態にあつたが、今回漸く當局者の努力と滿鐵側の[illegible]

田邊支署長
夫人同伴着任

今回の異動に依つて七ケ月間も空席であつた當民政支署長に新任された田邊秀雄氏は、九日十六時十四分の列車にて貞子夫人同伴、大連まで出迎への平井總務課長、松本庶務主任等と共に着任にして滿洲のもの〻如き兩旗にて下車、直ちに出迎へをうけ、南山に參拜官舍に入つた

石川內外綿支店長

今回當地內外綿支店長より青島同支店長に榮轉せる石川作太郞氏は八日出發の處を十日に延期し十日八時半金州發の列車にて赴任の途に就いたが驛頭多數の見送りで賑はつた、時に氏が青年團長として在任中に作つた紅色鮮かな新團旗で萬歲の聲に送られたのは人目を惹いた

城外城裡

◇城內警務課では九日各派出所勤務巡査の召集を行つた
◇運動界の先覺者公學堂の中山氏民政支署の長谷場氏、西村氏去る何れも榮轉組で目出度しとはいへども金州運動界には大打擊である
◇永らく空閑を保つた署長官舍にも九日より煌々と燈がついて陽氣になつた此れで金州も明るくなつた正月早々お目出度い
◇新任の福間警務主任は高文警衞試驗をパスせる勉學家近く本試驗を受ける模樣である
◇金森高等主任の去つた警務課では眞田象警部補が高等主任の椅子に付き關東廳より來任の福間警部補が前來警務であつた警務主任の椅子に就いた

教授の程度

A組　急就編及會話の書取
B組　官話指南及會話書取
講師　南金書院教諭
A組　高世珍、鶴見　講
B組　寧廼理、鶴見　講
授業日及時間
A組　火、水（二日間）
B組　木、金（二日間）
各午後六時半より二時間
授業料不要

學校　金州驛內
開校期　一月二十一日

解とに依り金州實業補習學校で開始することゝなり一月二十一日より左記の方法に依つて愈々開講の運びとなつた、希望者は奮つて入校されたいと、特に初心者には便宜である申込は來る十八日迄に民政支署學務係へ

普蘭店

池田支署長着任

新任普蘭店民政支署長池田公雄氏は六日正午着列車にて家族同伴着任多數官民の出迎へを受け直に官舍に入つた

鐵嶺

電燈料の値下期
送電工事の完成近し

久しい間の懸案であつた撫順鐵嶺間送電工事完成は來る二月二十日頃の豫定であるが鐵道線路東側の通信線移轉工事が結氷の爲め進捗せざる模樣あり或は豫定より幾分の遲延するかも知れない右工事完成の曉は問題の電燈料金値下問題も實施さるべく關東廳及滿電の値下期は二月上旬らしいが鐵嶺には未だ何等の通知なきもこれ又實施近きにあり新台子虎石台等の中間驛も漸く電燈の惠みに浴する機を迎へ居住民は何れも點燈の日を鶴首してゐる

支那側馬糧藁買占め

奉天支那側轄糧秣廠にては客月中旬以來鐵嶺を中心として馬糧藁の買占を行ひ時に係員を派して目下運搬中で當地から皇姑屯驛に向け輸送中

青木署長出張

新任青木鐵嶺署長は鐵嶺下旬以來事務も一段落を見たので九日發特急列車で旅大方面に新任挨拶の爲め出張した

列車內に天然痘患者

八日鐵嶺驛着第十八列車乘客中に支那人一名天然痘患者あるを發見滿鐵醫院に通知し大消毒を施すと共に患者は支那側に引渡した

今日の案內（十一日）

滿鐵新年宴會　午後五時より鐵嶺ホテルに開催

營口

逆襲記念日に耐寒行軍の壯擧
在鄉軍人、青年會の主催で急援の當時を偲ぶ

十二日は日露戰役當時のミスチエンコ將軍營口逆襲の記念日に相當するので、營口在鄉軍人分會、青年會主催地方事務所及滿洲新報後援の下に市民の耐寒行軍の壯擧を決行することゝなり、左の順序及方法により實施する筈である

一、行軍道程　營口大石橋間鐵道線路に沿ひたる道程約五哩二十八町、但貫大人屯より參加するも差支なし
一、行軍隊編成　參加人員の多少により當日決定す但救護班を附し（守備隊より）簡單なる衞生材料を携行す
一、集合　當日午前十時發車にて出發
同十一時九分大石橋驛著（晝食）
同四十五分大石橋驛前出發
同午後五時營口滿公會堂にて夕食引續き記念祝賀會に參加す
一、服裝及注意　服裝は隨意但輕裝を可とするも各人に於て耳指先等の防寒に留意すること軍人會員は軍服外套等を着用
一、申込期間　一月十日までに左の箇所に申込のこと
淸水宗助、樋口親藏、久間潮次佐々木藤藏、淺井勳、北川友次郞、加藤正雄、岸村巳之助
當時營口急援の爲め大石橋より[illegible]

公主嶺

舊年末の特別警戒
警備を充實して

舊臘以來匪賊の被害事件が續發し市民は悔々たるもので警官は晝夜兼行殆ど不眠不休の有樣であるが可分署員が不足なので不要の念に囚はれてゐたところ、商務會より夜警隊の應援申出と東方面との連絡がなり九日より永も洩らさぬ市街警備が出來ることになり舊年末の特別警戒は充實した

新年宴會

恆例の滿鐵總裁の新年宴會は十五日午後六時公園やまとに開催地方事務所は之れが案內狀を各方面に發した

新年大碁會

緊縮第一回の新春を意識あらしむべく緊縮一番精神的に驚大合戰を同好者より宣されたとあつて、同好會は十日より十三日に至る四日間高野山大寺師に於て諸大會を開催、一等賞品に金時計御座有候と

陸軍始觀兵式

公主嶺の陸軍始め觀兵式は八日午前十時から立寺前練兵場に零下三十度の酷寒に精鋭を綜んで綠川聯隊長を、擧し嚴肅に擧行した

追悼法要

公主嶺驛長[illegible]谷氏四女綱子さんは大連滿鐵病院にて病氣療養中のところ、[illegible]死去したので九日午後一時大[illegible]興正寺に於て追悼法要を營んだ

鳳凰城

支那官民招待
懇宴會盛會
鳳凰城滿鐵煙草試作場の

鳳凰城は安奉線に於ける重要なる產業地として知られ滿鐵としては煙草耕作地其他のことに於て支那側と提携すべきこと多きを以て鳳凰城滿鐵煙草試作場に於ては、七日午後二時より當地支那側要路の官民を鳳凰館に招待し新年宴をかね盛大なる懇親の宴を張つた定刻席定るや滿鐵試作場主任起ちて、宴の

趣旨を述べ、從來煙草耕作事業のために兩國官民親善提携の實現されつゝあることをよろこぶと共に、將來益々兩國官民協力の必要を叫ぶる所以を專門的に披瀝し、尙當地耕作が鳳凰城の名產として動かすべからざる地位を占むるに至らしめたる今日の盛況を喜ぶと結びて挨拶に代へ、之れに對し各鳳凰縣長また起ちて謝辭に加へて希望を述べる所があつた、

英國植民地功勞者列傳（三）
在牛津　關屋悌藏

カナダの部（三）
アレキサンダー・マツケンジー

[illegible]

父の血を享け[illegible]

彼の生涯に重大な影響[illegible]

修繕を商賣にし、生徒にも之を通じて働くことの知らしめたとあるから平凡ではなかつたのであらう。[illegible]

と鎚とを手にして採石所に立つ時爽快なる天地は、吾人に高尙なる人格鍊磨の絕好機會を與ふるもの教育の高下は我々の問ふ所でないなり」といふ一節を引き、境遇やと、寔に意氣軒昂なるものがあつたといふ。廿一歲の年即ち一八四二年、彼ははじめてカナダへ渡つて、モントリオールに落ち着いたのであつたが、その七月七日、彼が兄に送つた手紙は興味深いものであるから一寸こゝへのせて見る兄上、水曜日に無事到着、翌木曜日、直にキングストン街の或建築場に仕事を得申候、唯、當地の石質は總て石灰石にてまことに硬く、小生持參の鑿は、齒が立たず、勿論新しく上等品を求むる金子無之、大いに閉口致し候へ共、直に方針を變更し持參の鎚と鏝とを得て、木工部に働くことゝ致し候、その後順調に經過致し居候間乍憚御安心願上候

屈托のない元氣一杯な好青年の彿が躍如として居るではないか。その後、彼は萬事この調子でドンドンと進んだのであつたが、それでも一職の建築師になるまでには十數年の歲月を要したことはいふまでもない。この間のことは省略する。一八六一年、カナダへ渡つて十九年後、彼はオンタリオ市の市會議員に選ばれたが、之が彼の公共生活の皮切りで、その後まもなく國會の議員に選ばれた。高邁な識見、豐富な經驗は政治家としての彼をも成功せしめずにはおかなかつた。トン〳〵拍子で衆望を集め一八七三年、五十二歲の年つひにカナダ政府の首相になつたのである、彼の首相としての在任は四年でその間特に記すべき大規模の變革は行はれなかつたのであるが一土工の子に身を起して今日に至つた彼の

特異な生涯は、その政治上にも一種の風識を及ぼし、朝野の協調、上下の一致このとき程よく行はれたものはなかつたと傳記にある。從つて一八九二年、七十二歲を以て歿し、オンタリオのレイクウツド、セメトリーに葬られる日カナダ全土が喪に服し、眼を垂れ鬚をひそめて之を悲しんだのは云ふ迄もない（寫眞はマツケンジー）

牛肉寶來煮
美味・滋養・重寶
冬の旅行スポーツ携へて至便
而して御家庭の常備食として重寶!!
松下商店

金鷄香水
一滴
二滴
三滴
素敵
丹頂ポマード

二重瓶式
噴霧器
二重瓶式
消火器
賜天覽御買上之榮
二重瓶消火器株式會社

一陽來富久
銘酒
灘 花木本家釀

月美人印
スタンプインキ
斯界の最高權威
TRADE MARK
大阪市東區博勞町二
平田泰民商店

帝麻製布ホース
御購入の節は最も權威ある帝麻製筋入丸耳布ホースの御指定を乞ふ
株式會社 赤尾保商店

銘酒
澤之鶴
吉慶の酒

コドモページ

懸賞童話……(二等)……
雪合戰(上)
田中美代子

明くれば御正月と云ふ大晦日のしづかな夜です。

二重窓の外をこな雪がサラサラと降りつもつて居ます。

勢よく音を立てゝもえて居るペチカのそばで、お母様は一生懸命に編物の編を動かして居られました。

其時急に部屋の扉がドンと亂暴に開かれました。そしてエプロンを掛けた八ツ位の可愛らしい女の子が繩の上の毛糸の玉をいきなりふみつぶしたまゝお母様の膝へ抱きつきました。

「お母様兄様がいけないの、兄様はね、又ボーイを擲つたのよ、ボーイが泣いてるから來てちやうだい」

廊下で、又騒々しい足音がしました。そして開けはなした扉から鐵砲玉の樣に飛び込んで來たのは今度は十位の元氣さうな男の子です。

「嘘だいッ、光ちやんの嘘つき、ボーイが悪いんだいッ」

毛糸の半ズボンのポケットの中へ兩手を突込んだ儘、大きな目をぐりぐりさせて、其の男の子はどなりつけました。

「マアお待ちなさい道夫さん。お母様は、道夫さんが悪いか、ボーイが悪いか、ちやんと知つて居ます。さあ、そんなこわい顔をしないで、其處へお坐りなさい。本當に、毎日毎日ボーイをいぢめてばつかり」

お母様は、膝の上の編物をかたづけると、默つて部屋を出て行かれました。泣いて居るボーイを見に行かれたのでせう。

間も無く「オ休ミナサイ」と云ふボーイの小さな聲が、鼻を啜る音と一緒に聞えて、お母様が戻つて來られました。道夫さんは、少し氣まりが悪いので、窓のそばへ行つて暗い庭を覗いて、わざと誤魔化して居ました。

「道夫さん、此のペチカのそばへいらつしやい。今晩はね、お母様といゝお約束をする事にしませう」

お母様は、元の場所へお坐りになると、靜かにさうおつしやいました。

「どんな約束をするの?」道夫さんはお母様に叱られると思つたのが案外叱られずに濟みさうなので安心してそばへ坐りました。

「それはねこう云ふ事なの。道夫さんは明日のお正月から十一になるのでせう。だから、來年からはもう決してボーイをいぢめないと云ふ事をお母様と約束しませう。光子もね、もう九ツになるのですから、決して泣かないと云ふ事を約束しませう。どう?二人共」お母様はそう云つて、二人の顔を代る代る御覽になりました。

「光ちやん乾度泣かないわお母様」

光ちやんは、早速お母様と約束をしました。道夫さんも、何アんだ」と云ふ樣な顔をしてニヤニヤ笑ひ乍ら「そんな事何でもないや」と無雜作に約束しました。

「そう、おやアれ、あすから乾度忘れずに約束を守るのですよ。お母様がそばに見て居なくても、神様はちやんと見て居られるのですから、今晩の三人の此の約束も、道夫さんや光子の目には見えなくても、お部屋の中の何處かで、神様はヂッと耳を澄まして聞いて居られるのです」

「そう、本當なの?お母様」

光ちやんは、恐い樣な顔をして聲を小さくして云ひました。

「本當ですとも。だから、二人共お母様の居ない所ででも、ボーイをいぢめたりメソメソ泣いたりすると、乾度神様が罰をおあてになります。サアもう八時になりましたよ。二人共お休みなさい」

「はい、お休みなさい、お母様」

二人共お母様のお話にすつかりおとなしくなつて直に床の中へ潜り込みました。

大チャンノ モウジウガリ (2)
ハルミチ作 ジラウ畫

ニミニチ ノ ウチ ニ モウジウガリ ノ ジ カイガン ハ 大チヤンタチ ノ イサマシイ ユンビ ハ スツカリ デキアガリマシタ。ソシ カドデ ヲ ミオクル ヒトビトデ イツパイデ テ、ソノヒ ノ アサ、大チヤン ヤ ヲヂサン シタ。イクスヂモノ テープ ハ ニジ ノ ヤ ヤ ブル ヲ ノセタ モウジウガリ ノ ジドウニ ハラレマシタ。ヤガテ、モーターボートハ ウシヤ ハ、ミナト ノ ナカ ニ シヅカニ ワレルヤウナ バンザイ ノ コヱ ニ オクラ ウカベラレマシタ。レテ、イサマシク シユツパツ イタシマシタ。

歐米の印象 ……阿左見福馬……
(1) 五萬餘噸の巨船 ベレンガリヤ

外國の港で巨船を見なれた眼も、四本煙突から靜かに流れる紫煙、A、B、C、D、E、Fと、六階に分れた客室、其の昇降はエレベーターと云ふのですから思はず眼を見はりました。二等客と云つても穴倉の底から上甲板に這ひ出して陽を拜むのです。だから、出たら一日中、輪投、デッキゴルフ、ヴアーレー等何でもやりました。私の乘つた此の船は、ベレンガリヤと云つて五二二二六噸もあり、山の樣ですから少し位荒ても平氣でした。英國サウザンプトンを發つて、まる六日で三〇九一浬を走つてニューヨークに到着致しました。やかましいときいた檢疫、稅關もユニフオームのお蔭で大變樂でした。

童話 馬の笑つた話
瀬野皓太

廣々とした草原です。

その中に、少さなくぬぎの林がありました。いつ頃掘られたのか古井戸や、朽かゝつた祠などがその中にありました。

その林の近くでお芝居をしやうと言ふ人たちがありました。

静江さんは、その頃から芝居の子役などを時々した事がありましたけれども、そんな野原で、ほんとうの地面や景色を使ったお芝居などに出るのは始めてゞしたからなんだか勝手が違つて困りました。しかし、面白いに違ひないと思ひました。

そんなお芝居は、牧場に住んでゐる小さな兄妹たちの出來事だつたので、どうしても静江さんは馬に乘つたり、馬のお世話をしたりしなければならなかつたのです。

その事を考へると、静江さんは恐ろしくてならなかつたのです。

「ところがね、静江さん、馬なんてそんなに怖かないんですよ。少し馴れると馬ほど可愛いものはないんです」

そう皆は言ひますが、どうしてあの大きな——静江さんの十倍かもある動物に近寄る事が出來ませう。馬に大きな口に並んでゐる白い歯の丈夫さうな事。静江さん位なら噛から噛ちつて了ひさうです。その上、馬は蹴る事が非常に好きなんです。何でもないのに子供ぐらゐ直蹴つとばして了ひさうなんです。

「違ひますよ。馬は嚙む事もありませう。時によつたら蹴りもしませう。けれども馬が一番好きなのは子供なのです。馬は人間の子供を見ると、それこそ嬉しさうに笑ふんですよ」

「まあ、馬が笑ふの」

静江さんは眼を丸くして、さう問ひ返しました。

「笑ひますとも。あの大きな唇を上下に動かして齒を立てゝ笑ふんですよ」

「だつて、そんな事始めて聞いたわ。馬が笑ふんだつたら、乾度可愛いに違ひないわ」

静江さんは、それから成るべく馬に近づく樣にしました。馬の笑ふのが見たかつたからです。しかし、仲々馬は笑ひませんでした。

「馬が笑はないのは、まだ私が馬のお友達にならないからかも知れない。」

静江さんはさう考へると、なるべく馬の欣びさうな事ばかりをしてやる樣になりました。頭を撫でてやつたり、おいしいものを食べさせてやつたりしたのです。

馬はそれでも仲々笑ひはしませんでしたが、静江さんの言ふ事をだんだん、おとなしく聞く樣になりました。

そのお芝居の稽古の日がすむ頃までには、馬も静江さんも、すつかり仲善しになつて了つたのでした。

その日、歸りがけに静江さんがやさしく頭をなでゝやると、馬は嬉しさうにヒヒ、、、、ンと鳴いて、厚い唇をひどく上下に動かしたのです。

「あ、馬が笑つた。とうとう笑つた」

静江さんは、それこそ嬉しさうに大きく叫びました。

馬はいつ迄も、唇を上下に動かして、静江さんにお禮を言ふかの樣に、鳴きつゞけました。

新刊教育書紹介

▲教育時論(一月五日號)教育の根本的改造の諸要點、文部六十年の回顧、教育意識の清算、教育努力の方向轉換その他(十八錢東京市麹町區三番町開發社)▲少年團研究(一月號)業と行、少年團世界大會について、ギルウエルの回想等(二十錢東京文部省内少年團日本聯盟)

懸賞童謠……(佳作)……

大連埠頭
伏見臺小學校四年 東瀬戸泰雄

ちやらんちやらんと
どらが鳴る
はるびん丸の
出帆だ

テープのあみが
はられます
帽子やはんかち
ふられます
天氣はよいし
風は無し
はるびん丸の
船出です。

荷馬車
大廣場小學校二年 森照男

一、お鈴チヤラチヤラ
荷馬車が通るよ
黒んぼニーヤが
石炭つんで
お目々ばかりが
光つてた。

二、お鈴チヤラチヤラ
荷馬車が通るよ
こな屋のニーヤが
メリケンコつんで
お目々ばかりが
光つてた。

ユキ
大廣場小學校一年 堀英子

フツテキタ
フツテキタ
ユキガ チラチラ
フツテキタ
マチモ オヤマモ
マツ白ダ
ウミダケ ユキガ
ツモラナイ

グン／＼伸びる滿洲兒童の體育

殊のほか目だつ男兒の發達

『我ら次の時代』萬歲

既に廿餘年の歷史をもつ在滿邦人にとりそのネキスト・ヂェネレーション……就中發育盛りの抵抗力最も旺盛な七歲より十四歲位までの學齡兒童の滿洲における發育狀況如何は邦人今後の發展と關聯して可成り

興味ある 問題であるが、滿鐵衛生課で昨年四、五月全滿各校一萬三千餘名（男女）の邦人兒童に對して施行した身體發育調査の統計的調査が漸く完了し近く發表される筈である、今その實績を過去十一ヶ年間平均の數字と比較すると身長、胸圍、體重等に於て次の如く一路向上發達の上向線を辿つて居り、喧しい「邦人發展難」の悲鳴の齡にとにかく「吾等の次の世代」だけはスク／＼と

若木の芽 の樣に生え伸び發展しつゝあることが證明された 卽ち

身長 男子七歲（一年生）は平均一〇九、三糎で每年四糎乃至六、六糎宛增加十四歲（高等二年）に至り一四二、六糎となり、これを最近十一ヶ年平均と較べると各年齡に於て〇、二糎乃至二、七糎の增加を示してゐる▲女子七歲（以上）一〇八、三糎から年々三、五糎乃至六、四糎宛增加し十四歲（同上）に至り一四三、五糎となり既往（同上）との比較に於て各年齡に於て〇、六糎乃至三、三糎の增加を示して居る

胸圍 男子七歲は平均五四、八糎から年々一、四乃至三、二糎宛を增し十四歲に至つて六八、九糎となり既往より各年齡共〇、一乃至〇、七糎優つてゐる

▲女子七歲は五三、四糎より每年〇、四糎乃至三糎宛增加し十四歲にて六七、四糎となり十四歲を除いた他の各年に於ては何れも〇、一糎乃至一、五糎を增加

體重 男子七歲平均一八キログラムより每年一、四キロ乃至三、三キロ宛增加し十四歲で三五、五キロとなり、既往との比較は七、八、九歲の低學年を除き他は何れも〇、四キロ乃至一キロ宛增加▲女子七歲の一七、九キロより年々一、五乃至五、一キロ宛增加し十四歲で三七、八キロとなり、既往との比較は十一歲を除き各年共〇、四キロ乃至一、三キロ宛向上してゐる

因みに近年の體育運動の向上普及並に學校衛生に關する諸施設の充實等が右の

發育狀態 の有力な條件となつてゐるのは勿論であるが、殊に身長に於て發育率の大なるは氣候、風土等特殊の環境の影響によるものとされてゐる

愛犬家ご注意 沙河口署では、近く同署管內における臨時野犬狩を大體的に行ふことゝなつたが、一般愛犬家は至急本年度の犬牌を受けられたいと

皇后陛下から置棚を賜る

御婚儀のお祝として

お慶びちかき喜久子姬へ

【東京十日發電】德川喜久子姬晴れの御婚儀も後二旬に迫つたが皇后陛下は畏くも御慶事を御祝の爲置棚を賜る事となり芝區愛宕下寺尾家具店が御用を仰せつかり明後十二日御內儀へ御納めする事となつてゐる、この置棚は間口三尺三寸、高さ五尺五寸の玄圃梨製の出來榮も見事に菊の刺繡を施した緞子の帷が張られてゐる、なほ姬の御在學になつた女子學習院常盤會も間口高さとも六尺の日本風書棚また宮內省役人からはドイツ製飾り棚をそれ／＼御祝することになつた

初春所見　大連郊外にて

大連二中軍に城大まづ敗る

三對二の接戰を演じて

京城帝大對大連二中のアイスホッケー試合は九日午後三時五十五分より大連鏡ケ池リンクにて飯澤氏レフェリーの下に開始されたが、三對二の接戰にて大連二中の勝利となつた、閉戰同五時五分、試合經過次の如し

大連二中 3 {1—0 / 1—1 / 1—1} 2 京城大

▲第一ラウンド京城は五分と八分二中は五分半、九分、九分半のシュートを失したが、二中の優勢裡に戰ひ遂にホイッスル直前二中岩瀨自陣よりドリブルして進みゴール右よりシュートして見事成る

▲第二ラウンド互に亂戰を續け十一分城大拓植のシュートも二中GKの好守に空しく、十三分の攻擊も二中のデフェンスかたく二中は十五分寺井のパスを田中受け左からシュートして成功△城大も直ちに盛返し十六分二中ゴール前に攻め二中GK一度返したが長谷川のシュート極つて一點、その後城大のコンビネーション好調となつたが得點なし

▲第三ラウンド最初二中優勢に攻めたが、七分岩瀨のシュート右ゴールポストに當つて空しく其後一進一退するうち十五分、二中はゴール前の密集攻擊にて佐治のシュート極つて一點▲城大奮起し拓植自陣より見事な單身ドリブルで二中陣を拔き長谷川にパス、長谷川右よりシュートして綺麗に一點、三對二の接戰となつたがその後兩軍得點なくタイムアップ

城大　大谷　大川　長谷川　拓植　荻　花植　井松
　　　F　D　GK
二中　中井　寺井　佐治　田中　岩瀨　村鬼　江有

罰則　二中側田中（三）岩瀨（二）城大側長谷川（二）荻（一）

朝鮮紡績

操業中止宣言

賃金値上げ問題から

【釜山十日發電】釜山朝鮮紡績會社は十日午前五時五十分職工千九百餘名（大部分は鮮人職工にして內男工七百、女工千二百名）に對し作業の一時休止を宣言すると共に即時工場の閉鎖を爲し成行を憂慮さるゝに至つた、原因は從來同社職工と會社間には絕えず賃金値上げの經緯ありて容易に解決に至らず、圖らずも十日朝始業前に至り職工側は不當の條件を提出して不穩の形勢に出でたので、會社側は自衛上自發的に操業の休止を宣言したもので時節柄或種の煽動がその動機となつてゐると見らる

これは物騷

獨船に積込んだ火藥

いつの間にか雲隱れ

去る三日入港し目下港外碇泊中のドイツ船バートラムリックマース號にて英國ノーベル會社發送、當地浪速町坂本銃砲店宛のダイナマイト千四百斤（二萬五百個入）が積載されて來たが、八日坂本商會にて輸入許可證をとり內容を改めたところ圖らずもうち一箱が破られダイナマイト二百五十二個が不足して居るので、直ちに斯くと水上署に屆けた、品物が品物なので同署では大騷ぎを演じ目下極秘裡に船員全部について取調べてゐる

大相撲

初日の勝負

【東京九日發電】大相撲初日の勝負は左の如くである

勝　負　關

荒熊（寄り倒し）東關
寶川（引落し）常陸岳
新海（ひねり）池田川
星甲（ひねり）伊勢海
外ケ濱（引落し）朝光
劍岳（小手投げ）出羽岳
常陸島（切り返し）幡瀨川
武藏山（突き放し）若瀨川
眞鶴（寄り切り）和歌島
天龍（寄り倒し）沙ケ濱
朝汐（寄り切り）淸水川
若葉山（押し切り）吉の山
錦洋（突き放し）信夫山
玉錦（外掛げ）雷の峰
能代潟（寄り出し）玉碇
常陸岩（押し倒し）大蛇山
豐國（寄り切り）山錦
大の里（突き出し）太郎山
常の花（上手投げ）古賀浦
鏡岩（寄り倒し）宮城山

打出し六時二十五分

大相撲三日目取組

【東京十日發電】大相撲三日目の取組は左の如くである

（大島（若常陸（伊勢濱（荒熊
（池田川（東關（藤の里（綾櫻
（新海（出羽岳（外ケ濱（常陸岳
（朝光（星甲（若瀨川（太郎山
（山錦（鏡岩（玉碇
（濱ケ汐（寶川（大蛇山（岳
（武藏山（天龍（淸水川（玉錦
（吉ノ山（雷の峯（錦洋（古賀浦
（若葉山（大ノ里（和歌島（常陸岩
（豐國（朝汐（能代潟（幡瀨川
（信夫山（常ノ花
（宮城山（眞鶴

日本人銃器商支那兵にうたる

昨朝、ハルビン買賣街の慘劇

賊は金品を奪ひ逃走

【ハルビン特電十日發】十日午前七時半ごろ買賣街原籍長崎縣東彼杵郡うまれ銃器取扱商楠本準藏（四四）は支那兵三名の闖入を受け拳銃を以て頭部に二發の重傷を受け重態である支那兵は金品を强取して逃亡した

監獄法を先進國に誇るようにあらためる

注目すべき設備のおもなもの

愈よ來議會に提出

【東京十日發電】刑法改正に伴ふ監獄法の改正は同法改正委員會で起草中で本年中には脫稿し刑法改正案と共に來議會に提出さるる筈である、今回の改正は歐米先進國の法規に比して誇るべき點が多々あるが、殊に豫防拘禁所を設けて刑期を終えてもなほ罪を犯すべき危險ある者を收容し、また酒癖矯正所を設けて手におへぬ酒亂者を收容するとか、勞働收容所を設け刑務所に收容する必要なき輕罪者を或期間だけ收容して外見上囚徒と見えぬ樣一般勞働服を着せて神聖なる勞働に服させ、敬虔な氣持に歸さす等の特別施設も規定される筈で非常に興味を以て迎へられてゐる

蹴鞠の話（3）

岡部平太

世界第一の鞠

蹴鞠の蹴り及び鞠、卽ち今日で云ふコート及使用球は實に雅びやかな極致であつて、流石は我々大和民族の先祖だと讃嘆したくなるわれ／＼民族獨特の審美感を女性の有つ樣なデリカシーが遺憾なく蹴鞠の上に發揮されて居る。今日の野球や、蹴球のボール乃至はフットボールの如く全く實用一點張りの甚だ無趣味なボールでもなくまた、廣告板の樣なペンキに取り圍まれた不愉快なグランドでは決してなかつた。飽く迄も優美な趣たけた蹴鞠の盛られた鞠であり其懸りでもあつた、私は恐らく世界に存在する一番綺麗な美事な鞠は日本のこの蹴鞠の鞠だと思つて居る。

鞠の作り方

鞠には燻鞠と白鞠の二タ通りあつて四季折々に應じて使用球の選定も異つて居る、花の盛りの頃は燻鞠、紅葉や五節句の時の鞠は白鞠を蹴る。その作り方は總て春二毛の大女鹿の皮が最上とされ秋の皮も亦上品として使用される。其皮の良い處をとつて直徑四寸から五寸位の同じ樣な二つの半球を造る それを兩方向ひ合ひに合せて其接合部に狹い細い皮を當てカヽリ乍ら綴合せて行く。出來上つた形はふくらんだ饅頭の樣なものである、その鞠の一部に小さい穴をあけ、其中に小麥か小豆を殆ど一粒宛一ぱいに押し込んで完全にフクらませる。フクらんだ鞠を鉄海苔で綺麗に洗ひ、その上から白鞠だつたら白粉を一面に塗り更に燻の白味でもつてその上を磨き上げると綺麗な輝くばかりの鞠が出來る。それをよく日に乾かして、またもとの穴から小麥や小豆を一粒宛振り出す、それはなか／＼手間のとれる作業であつて、小穴は最後に絹糸で縫ひつぶされる。燻鞠は、皮の生地を出すために燻べて造るのであるがその茶褐色の光澤と鞠の膚は決して今日のスポルデングやシルコックのあんな球の比ではない。

懸りのこと

懸り卽ち今日のコートの作製がまたなか／＼念の入つたものである。二丈二尺（或は三尺）が本式で今日の約七米四方が蹴鞠のコートである。其四隅に樹を植える、柳、櫻、楓、松、鷄冠木が本式で母屋から南向が普通で向つて左隅から松、櫻、柳、楓の順に植えることが式になつて居る。鞠の宗家では松ばかりの懸りもあつた。今日京都の華族會館の懸りは、二枝の松ばかりの懸りで、その松は悉く二枝の對照になつて居て實に見事なものである。其他の繼木と使ふ時は梅、梨、櫻、椋、柿も植ゑられる。また逃げ木と云つて一本だけ餘分の木を植ゑ五本立の懸りになつて居ることもある。今日完全なテニスコートの面を造ることは各國ともかなり苦心して居るが、蹴鞠では深さ一丈に掘つて底五尺に鹽を埋め、その上五尺に土をふるつて敷堅めて居た「日照り待れど次たゝず、しめりあがりてめでたし、雨降れば水とく引きて殊勝也……」と云つて居るが成程いゝコート面だつたに相違ない。鹽の代りに瓦を敷くこともあつた。之は今日のグランドや、コートの排水法によく似て居る。

煙突に割れ目

花屋ホテルの火事は

大體、失火說に傾く

大連信濃町の花屋ホテル火災事件の再檢證は九日午後一時池內檢察官、藤井司法主任の外刑事數名立會の下に行はれたが失火個所と見られる同ホテル事務所の煙突を、作製者たる市內西通有竹幾太郎の手で破壞し內部の構造につき檢證したところ同煙突は煉瓦で圍んだ土管が眞二つに破れてをり、ところ／＼外側の煉瓦に穴があいてゐたらしく、失火說はいよ／＼有力となつて來た模樣である、檢察局より未だ何等の發表なきも大體前後の事情を綜合し失火との認定のもとに引續き取調べの步を進めてゐる

謎深みゆく

「つるや」の女中の死因

大連署引續き取調べ

自殺か他殺か謎に包まれてゐる大連春日町「つるや」の女中福島トミ（二二）の怪死體は昨夕刊所報の如く九日午前十時小崗子宏濟善堂に於て池內檢察官立會ひ山本醫師執刀のもとに解剖に附された、池內檢察官はその結果に就ては「何れとも判明せぬ」と口を緘して語らないが、事實睡眠藥または瓦斯自殺の疑ひはないらしく、依然その死因は謎とされ、大連署では四圍の事情を綜合して事件解決のため引續き取調べを行つてゐる

又沙河口に辻强盜

百姓襲はる

大連沙河口管內岔溝金家溝居住の農劉風五（二七）は苗圃附近を通行中棍棒を携へた三人組の支那人辻强盜に襲はれ小洋八圓を强奪された 沙河口警察では直に非常警戒線を張つて犯人嚴探中

支那浮浪者

旅順市內に於いて狩集められた支那浮浪者五名は九日大連に送られ同日午後六時出帆の公濟丸にて山東に送還された

壯丁目當てに不穩文書撒布

豐橋市內各所で

【豐橋十日發電】八、九日兩夜に亘り入營のため集まれる壯丁を目當てに市內各所で左傾的不穩文書を撒布したものあるを探知した豐橋憲兵隊にて警戒中、九日午後十時撒布中の朝鮮人反鮮同盟豐橋準備委員長趙某外十名を檢擧した、目下嚴重取調中である

傭人が拐帶逃走

沙河口白雲山二區一五劉光桐方傭人、山東省蓬萊縣生れ湯太桐（二一）は九日午後八時ごろ劉のミシン一臺並に現金百九十五圓を拐帶して逃走したといふので劉は十日朝沙河口署へ取押へ方を願出でた

大連署寒稽古

大連警察署では十一日より本年度の武道寒稽古を開始するが、なほ十三日より二十六日まで連日同演武場に於いて午前十一時より正午まで寒稽古を行ふと

けふのラヂオ

昭和五年一月十一日（土曜日）

自午前十一時 相場（特產、錢鈔、株式各地相場）

自午後〇時三十分 相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後七時 ニュース

自午後六時廿三分（內地中繼）

一、講演（金解禁の當日にあたつて）大藏大臣井上準之助

二、管絃樂、指揮AK交響樂團、ニコライシフェルブラット

一、（交響詩）禿山の一夜「ムソルグスキー作」

二、同（タッソ）リスト作

三、淸元（梅の春）淨瑠璃淸元延千嘉、同淸元延十嘉七、同淸元延千嘉松、三味線淸元千八、上調子淸元延千葉

四、連續講談「次郎長外傳森の石松」總席神田伯山

五、料理獻立

以下大連放送局より

六、天氣豫報

戀と地獄 (8)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

敵の妹 (二)

――とにも角にも證三はあぶなかしい綱渡りの危險だけはのがれた。

彼は細工町の小さな二階へ歸つて來ると、すぐに例のあづかりものの隱匿に骨を折らなければならなかつた。狹い、小さな小部屋を見まはしたが、これといふうまいかくし場處も見あたらない。天井裏とか、デスクのかくし抽出しとかは、あまりに平凡だ。疊を剝して、他人の家のことで、素人細工で塗り込むことも出來ない。彼はあまり氣の利いたことではないが、やつぱし疊の下にでも入れて置く外はないと思つた。

彼は壁に添うて置いた貧弱な書棚を、階下の人達に聽かれぬやうに默かして、疊を上げ、その下に小さな書類の封筒を突込んで、ゴミやら敷き合せの疊表の切はしやらをもとの通りにして、そしてふたゝび疊をしき入れ、一度も手を觸れたこともないやうな工合に書棚を安置した。

――なあに、格別心配するにも及びはしないさ。僕があの人達と格別な關係があるなどとは誰も知りはしない。

寢にくい夜をすごすと、翌朝の新聞紙で、彼は一味の中のある小さな名の連中の結束を知つた。彼の胸はおびえた。しかし、彼自身別に實際行動をともにしたわけでもなし、自分から逃げかくれする必要もないと考へて、平然たる態度をよそほつて社に出た。

社のつとめは退屈で單調だつた書類でおびやかされつゝけた。でそして彼の心では絶えず例の秘密その安全をたしかめたさに退け時を待ちかねて土砂降りの雨の中を停留場へと急いだのであつた。

――しかし、電車の中にたつた一つの空席を見つけて腰を下した時、彼はとなりに坐つた一人の美しい娘と顏を見合せて思はず目をみはつた。娘は笑ましげに叫んだ

「まあ! 藤田さん! お見忘れになつて、綾子ですわ」

娘のからだは彼の方へもたれかゝるやうになつた。

「お久しぶりでしたわねえ。最後にお目にかゝつたのは、私が、姉が家を出て兄の家に來ることになつた時ですから、もう三年ですわ――あれからずつと御無沙汰してしまつて――」

「お母さまは?」

娘は親げに早口に言つた。

「母は僕が上京する前に死にました」

と、藤田は女らしい香料の匂ひが妙な息苦さで感じられるのに惱みながら答へた。

「まあ――お氣の毒な!」

と綾子は吐息をするかのやうに言つて、

「あなたが御上京なすつたといふお噂を知つたのは昨年の春だつたと思ひますが、その後ずつと此方でお暮しになつていらつしやいますの?」

「ええ」

と、藤田は少し口籠つて答へた。

「只今どちらにお棲居?」

と、綾子は訊ねつゞけた。

藤田は今度は全く答へられなかつた。彼は咽喉が塞つたやうに唖をした。

「牛込の方でいらつしやいます?」

と、綾子は畳かけた。電車の方向から語られる前に想像したのであらう――。

藤田はもう一度唖をした。そしてあやふやに――

「え、」

と、鈍く答へた。

新刊紹介

▲帝國主義下の臺灣(矢内原忠雄氏著)日本領有以後日本勢力の下に如何に臺灣が發展したかの研究で特に經濟的發展に力を入れてゐる、本書は單に臺灣のみに就てではない同時に日本帝國主義の更に進んで帝國主義的植民政策一般の研究でもある併し本書は科學的分析の書であつて政策提唱のための政論ではない、本書は政論ではないが植民地統治の方針に關して若干の「天氣豫報」を包含するものであると著者は云つてゐる(定價金二圓八十錢、東京市神田區南神保町十六番地、岩波書店發行)

▲文藝(十二月號)新しき農民藝術を提唱す、戲曲「結婚」其他(定價金二十五錢 東京市牛込區新小川町二ノ四文藝社發行)

▲海友(正月號)海員と公私經濟問題(市川數造)悲慘なる元利類の最後(海傍淸道)其他(定價金五十錢 大連市寺内通三番地大連海務協會發行)

▲病馬の素人療法(鈴木茂氏著)六ケしい病氣なら勿論獸醫を煩はさねばならぬが、輕いものは素人で療治出來るその診斷、本書を讀めばよく判る(定價金八十錢、東京市京橋區北紺屋町十四番地有誠堂書店發行)

▲石楠(新年號)現在の俳壇の批判號である、臼田亞浪氏の「雖りたる二つの偏見」其他(定價金五十錢、東京市外中野町新町三七九〇石楠社發行)

▲國民法律(一月號)定價金十五錢、東京市芝區二本榎一ノ四七國民法律社發行

▲奉天經濟旬報(第六卷第十八號)定價金二十錢、奉天加茂町三番地奉天商工會議所發行

▲恐慌來の國民經濟(今中龍三郎氏著)定價十錢 東京市外大久保百人町三一七經濟評論社發行

▲思想と生活(十一月號)定價金二十五錢、京城鶴ヶ岡共存會館皇室中心社發行

▲種苗鑑定の話(工藤狷氏著)苗の良否が作物の收穫に大なる影響あるは云ふまでもないことで本書はそれを極めて手輕に見別ける方法を述べてある(定價金六十錢、東京市京橋區北紺屋町有誠堂書店發行)

▲大乘(十二月號)無題錄(大谷光瑞)沒江秋色(同)佛教の大意(同)其他(定價金四十五錢、京都府紀伊郡堀内村字堀内五一ノ一、三夜莊大乘社發行)

▲つはもの(第二二二號)定價金四錢、東京市牛込區原町三八八「つはもの」社發行

▲パン、ツングーシズムと同胞の活路(北川鹿藏著)北川氏は久しくハルビンにあつて北滿のツングース族の研究に沒頭してゐた人であつたが、その政策的の一編として世に出したものが即ちこれ(定價三十錢東京市外雜谷町北雜谷三八大通民論社)

▲外交時報(新春倍大號)藤澤利喜太郎博士「不戰條約如觀」は五十餘頁で未完の長論文蠟山、大澤、藤澤、之來諸教授等の論文を初め諸家の海外諸問題研究、特別談叢として諸家の太平洋會議、倫敦會議、支那政局等の研究がある(定價一圓、東京麴町區中六番町一四其社發行)

▲日露戰爭當時の内外新聞記事(戰記名著刊行會編輯部)戰記名著集第十卷「記事そのまゝ」と銘を打つた通り當時の内外大新聞の戰爭記事を蒐集したものであるが當時を回想する以上に貴重的文獻價値は充分であらう、内容は「御前會議」に初まり「大山元帥の凱旋」に終る、單なる新聞讀物としても恰好(定價一圓、東京神田區錦町一ノ一九戰記名著刊行會豫約出版)

▲滿蒙を踏破して(日支主幹飯野總一氏著)再三滿蒙を實際に踏破した著者の觀察記、調査記、感想記等で滿蒙問題に興味を有する人に面白く判り易く確實の智識を與へる好著である(定價金一圓二十錢、東京市麴町區飯田町三丁目一〇番地日支問題研究會發行)

(パウル氏散の原産地南米ブラジルの一部)